臺灣日日新報 夕刊

十一月十四日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十一番地
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市（電話一〇七） 臺中支局
臺南市（電話三〇七） 臺南支局
花蓮港入船通一丁目 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（ユタカビルディング内） 東京支局

外相の方針を體し一路邁進に決す

聯盟帝國代表部の首腦者

二日に亙り大會議

【パリ十三日發電通】日本の對聯盟具體策決定の我が代表部首腦部大會議は十三日午前十時五十分からオコイル・ゴーティス街九番地の聯盟帝國事務局で正式開會、松岡、長岡、佐藤、松平の各代表大使、澤田事務局長、堀田、矢田の各公使、堀川陸軍少將、洪海軍少將等出席し、帝國の意見書のゼネバ著後發表すべき聲明書 理事會及び總會討議の態度、其の他あらゆる關係問題を議し、午餐を共に、午後も十四日も會議を續けることとなつたが、十三日の會議で我が代表部の目的貫徹、一路邁進の決意は徹底的となり、内田外相の外交方針を體し愈々十七日松岡洋右氏を首めとして堂々ゼネバに乘込むこととなつた

重大決議をなした聯盟代表（右上、松岡氏、右下佐藤氏 左上、長岡氏、左下松平氏）

審議遲延策排除の重要方針も決定

再開の首腦部會議で

【パリ十三日發電通】帝國聯盟代表部會議は十三日午後三時半再開、松岡代表は滿洲最近の事情、杉村聯盟事務次長は聯盟内部の情勢、松平駐英大使は英國、堀田チェッコ公使より北歐諸國の情況報告を披露したが、就中松岡代表の昨夜以來の日滿最近の情勢説明は列席者を痛く感動させ、結局別項の如く遲延策排除の重要方針を決定した、續いて意見書の最終的檢討に入り全部を確定し十八日までに聯盟に提出するに決した、尚松岡代表一行のゼネバ到著と共に發表すべき聲明書をも作製し、代表部を別項の如く構成するに決し、理事會の討議内容の審議に移るため十四日午前十時半より續會する事とし午後七時三十五分散會

主張貫徹か聯盟脱退

何れにしても滿洲問題では

今回限り聯盟と絶縁

【パリ十三日發電通】滿洲問題に關する聯盟會議引延し又は同問題解決遲延策は最初ゼネバ日本代表部も相當關心を以てゐたが、調査研究の結果に見ても遲延策は却て事態を紛糾解決を困難ならしむる爲我代表部は十三日午後の會議にて熟議の結果、松岡代表に與へられた廣汎な自由裁量に鑑み斷然遲延策を棄て我主張の完全な貫徹か、聯盟脱退かの二途以外に出ず、何れにしても滿洲問題に就ては今回限り聯盟と絶縁する重大方針を確立した、この結果クリスマス前に會議の結末を得る可能性も認めらるるに至つた

聯盟理事會に於て專ら松岡代表が活躍

わが代表部會議で決定

【パリ十三日發電通】十三日午後一時までの我代表部會議で理事會代表決定に就き協議したが、昨夜わざわざゼネバから來た杉村次長は聯盟側は國をもつて理事とし、個人的區別を認めざる旨述べたので、日本政府が手續上長岡大使を理事としたのは敢て之に拘泥する必要なきこと明らかとなつたので、結局形式的には長岡理事を存置するも、實際上は松岡代表を出席させることに意見の一致を見た

◇

【パリ十三日發聯合】二十一日の理事會には日本代表部より理事として長岡大使出席、事實上の討議には松岡全權專ら之に當る事に十三日の代表部會議で決定した

意氣頗る軒昂

理事會では余が働く

松岡代表は語る

【パリ十三日發聯合】松岡全權を中心に十三日午前十時半から行はれた聯盟日本代表部會議は午後一時一旦終了、午後三時半より續行されたが、松岡全權は意氣軒昂として語る

長岡、佐藤、松平大使等から日支問題に對する各國政府の意向を聞いて得る所あつた、余は聯盟審議の前途につき樂觀も悲觀もしない、大體東京で考へてゐた事はパリで與へられた樣に感ずる、理事會では余が大部分働くが、理事は長岡大使だ、理事會開會前方法は云はれない

來る十八日に壽府乘込み

吉田大使十五日パリ著

【パリ十三日發電通】聯盟支那調査團參與員として活躍した駐土大使吉田伊三郎氏は十五日パリ著の旨打電し來たので、松岡氏一行は吉田大使等と最終打合せを遂げた上で十八日パリ發十八日ゼネバに乘込むこととなつた

◇

【パリ十三日發聯合】吉田大使は十五日パリ著の豫定、到著とともに直ちに意見書修正に著手、完全なものにまとめ十八日事務局に提出する筈

代表部構成

【パリ十三日發電通】我代表部は別項の遲延策排除方針に基き軍部外務一體となつて邁進遺憾なきを期し左の代表部構成を決定した

一、代表に秘書を附す
二、代表の下に參與、總務、情報三部を置く
三、參與部には議長を置き參與の外に幹事長、幹事を置く
四、總務部に文書、電報、會計儀禮の四課を置く
五、參與部は計畫を樹て總務部は事務を司る
六、右人選
參與部議長 佐藤大使
兼任參與、矢田瑞西公使、澤田帝國事務局長、堀田チェッコ公使、堀川中將、森田少將、洪大佐
幹事長 澤田帝國事務局長
幹事 石原大佐、土橋中佐及び參事官、書記官級外交官
總務部長 澤田帝國事務局長
情報部長 伊藤帝國事務局次長

尚この外代表會議を設け松岡、長岡、佐藤三代表、松平、吉田兩大使、澤田事務局長、伊藤次長、堀田公使、堀川中將が加はり根本策の討議に當ることとなつた

空軍の全廢を英外相が主張か

軍縮新案を携へ壽府へ

【ロンドン十三日發電通】イギリスの軍縮新案を携へ軍縮總會に臨むため外相サイモン氏は十三日午前十一時當地發ゼネバに向かつた、該新案の主眼は空軍兵器の全廢で、現在の空軍設備を悉く破棄すると共に民間飛行機の戰時軍用を防止する國際協約の締結を主張するものだと言はれてゐる 尚サイモン外相は十二日チェッコスロヴァキアのベネシュ外相と長距離電話で密議したが、右はドイツの參加勸誘に關するものであると

米滿兩國の關係將來は更に親善

謝外交總長の名でル氏に當選の祝電

【新京十三日發電通】ルーズベルト氏大統領當選確定に對し滿洲國は十二日夜外交總長謝介石氏の名で左の祝電を發した

貴下の大統領當選に對し余は滿洲國三千萬民衆を代表し限りなき祝意を表す、滿洲國は今年三月一日成立以來政治の發達、治安維持に就き全力を注ぎ外に對しては國際信義を重んじ、外國人の滿洲に於ける經濟的發展に充分の機會を與へるため最善の努力をなしつつあり、滿洲國は創立日尚淺くその完成は時間の問題なり、我國は日本國と共に東亞の時局に[illegible]はれがちなりし東洋平和の保障者となるべきこと明らかである

然るに米國民の我國に對する理解は未だ充分ならざる憾あり、滿洲國の成立と日本の承認は嚴然たる事實にして新しき角度より滿洲問題を理解すべき時期に到達せるものと確信す、貴下の總明なる政策と聰明なる洞察力に依り我兩國の關係は將來更に親善なるべしと固く信ず

蔣介石自慢の飛行學校見學

學良は歸平後軍事會議召集

【北平十三日發電通】漢口に在る張學良は北平軍事分會に左の電報を寄せた

余は十三日漢口より飛行機で杭州に赴き、同地に在る蔣介石自慢の航空學校を視察し、三、四日滯在の上十七日頃歸平す 蔣介石との會談の結果に基き北平軍事會議を開催すべく部下各部長に十七日まで北平に集合すべしと命令を發した

圓滿辭職を默約すれば今議會は政府を援助

政友會の對議會態度

【東京十四日發電通】政友會は來議會に對し如何なる態度を以て臨むべきか、目下鈴木總裁を中心に在京幹部間に協議を重ね、對内的には政務調査會を始め黨の諸機關が豫算案の檢討・[illegible]の[illegible]を蒐集すると共に、對外的には一般情勢並に政府の時局策を中心に[illegible]の處置を誤らぬやうにして政局を自黨に有利に導かんとしてゐる、唯し政局の動向見透し付かず、目下各方面の意向を通じ齋藤首相その他に對し探りを入れて居り、その結果により黨としての最後の態度を決定する方針である、鈴木總裁[illegible]の意向は今期議會では強硬態度を以て臨むのほかなきも、政府にして今直ちに辭職せざるも聯盟[illegible]の結果[illegible]會に圓滿辭職すると言ふ[illegible]部が何等かの形で默約さるれば今議會は政府を援助すると言ふ[illegible]の意向ある

首相歸京

【東京十四日發電通】齋藤首相は大演習の陪觀を終へ十四日午前九時歸京した

その日その日

○

有るが儘、思ふが儘に言ふ外交ーこんな外交は松岡代表の出現まで日本にはなかつた

○

心にもない「外交辭令」を並べる係は古い、思ふ所を率直にやつて退けるのが當今の外交戰術

○

日本は有ゆる屈辱や駈け引をやめ素つ裸になつて聯盟に打つからうとしてゐるーー

○

關取千兩幟に出て來る稻川の態度だ、命を投げ出しての大一番だ如何にも悲壯な決意だ

○

「[illegible]主義」とは味な言葉、聯盟の對滿洲策なんかも之に限るやうだ

○

高橋藏相、今になつて辭職を洩す、同感者も多からうが然し長い眼で見る必要もある

○

臺中一中生事件裁かれ、犧牲者も出た、やむを得ないやうだ

○

若い者の氣持に對する理解は必要だが、放縱無賴は許せない、時に斷乎なる處斷も是非なし

人事

▲風間海軍少將（吳海軍工廠機關部長）十四日内地へ
▲鳥居信平氏（臺灣製糖農事部長）十三日來北（吾妻）
▲衣笠三郎氏（日糖斗六製糖所長）十三日來北（吾妻）
▲島田臺銀頭取 十四日臺北驛發東部視察の途に上つた二十一日午後六時歸北の豫定
▲平岡富貴女史 十四日出帆の吉野丸にて歸京
▲大西一三氏（國勢常務）十二日來北（鐵道ホテル）
▲山本岩男氏（新高興業臺灣總務係長）十四日來北（吾妻）
▲伊藤源藏氏（臺灣製糖農事部次長）十四日來北（吾妻）
▲荒蒔鐵之助氏 臺灣興業社長 十四日來北（日の丸館）
▲岡田幸生氏 臺灣糖業試驗所長 十四日來北（日の丸館）

無絃琴

臺灣を初めアジア各地から東京へ留學する若き人々に温かきホームとして役立つ「アジア會館」の建設を思ひ立ち右の資金募集に來臺してゐた平岡富貴子女史は、十四日の船で歸京したが、來年は支那各地を遊說して「アジア人聯絡」を强く大いに說くと言つてゐる▲何でも張學良や蔣介石などの支那要人にも知人が多く、張學良や蔣介石から紹介して來た留學生を女史は今まで既に數名面倒を見てやつてゐるので然ういふ縁故を辿つて例の「アジア[illegible]」の趣旨を說かうといふのである。既に相當な年配に達してゐる女史ではあるが結婚後僅か十ケ月で夫君は日露役で戰死し爾來獨身で通して[illegible]母主義を守つて來てゐるだけに元氣はなかなかあり出來れば米國へも渡りたいと云つてゐる▲アジア會館の敷地は既に提供者[illegible]一郎氏の好意により提供されて決つてゐるので早速工事に取りかかると言つてゐる、何しろ自費手弁當で斯ういふ遊說をして廻り資金募集に當つてゐるといふのだから一寸毛色が變つてゐるとの評。

火の鳥

(238)

加能作次郎作

石塚連畫

（石塚[illegible]監修）

邂逅（一）

「さうかい、本當かい？」

「ああ確か、さうだつた、顏は合せなかつたけれど、新城綾子に違ひなかつた。便所へでも行つて來たんだらう、僕が廊下へ出ると同時に、向ふの部屋へ入つて行つた。」

「誰と來てるんだらう。」

そんな會話が聞えた。辰夫は思はず胸がどきんとした。綾子が、今こんな所へ誰かと來て居るとは！……

彼はそれとなく衝立の陰から、ちらと隣席の方を窃み見た。客は三人連れで、何れも三十前後の洋服の男だつた。辰夫は、ひよつとしたら彼の知つてゐる、S・S映畫の本社の人でも交つて居るのではないかといふ氣がして、やや恐る恐る首を伸ばしたのであつたが、みんな見知らぬ顏だつた。

彼等はそれをきつかけに、綾子の噂を始めた。辰夫は津村には知らさずに、一人ひそかに、異常な關心を以て耳を澄ました。

「新城綾子つて、あの何か（地球をさすらふ女）とかいふ映畫をやつた女だね？」と第三の男が訊いた。

「ああさうだ、——君、あれ見た？」と、今廊下で綾子を見かけたといふ第二の男が言つた。

「いや見ない、つまらないさうぢやないか。」

「ああ、つまらないね。僕は好奇心に驅られて、こないだ一寸覗いて見たけれど、實に馬鹿々々しいものだね。」

「要するに彼女自身の經驗だといふ觸込みなんだが、斷も露出もなつてゐないよ。」

「兎に角失敗だつたね、尤もS・Sぢや、ああいふ一種の有名婦人だもんだから、非常なる宣傳價値だけを狙つたに過ぎないんだらうけれど。」と第一の男が言つた。

「素敵な美人だそうだね？」と第三の男が言つた。

「なに、それほどでもないよ ねえ、君」と第一の男が第二の男に向つて言つた。

「さうだね、さう大した美人でもないが、併し年にしちや若く見えるね。」と第二の男が言つた。

「そりやもう、何しろあらゆる手段方法で、出來るだけ美しく見せようと苦心慘憺してゐるんだからね、それが自分の生活戰線にかける唯一の武器なんだと自ら言つてゐる位なんだから。」——と第一の男。

「それにて、色つぽくて誘惑的だね、態度でも物の言ひ方でも、妖艶そのものだね。」——と第二の男。

「さうかい、そんなかい？一度會つて見たいもんだね。」——と第三の男。

「なんなら、いつでも御紹介申すぜ、今、來てるさうだが、どうかね。」——と第一の男。

「君なら、大丈夫だらう」——と第二の男。

「何がつて、彼女にかかると、大抵の男は一度で了ふつていふからさ。」——と第二の男。

「さうかね。兎に角噂な婦人らしいね。何でもS・Sの撮影所の若者は、所長でも監督でもカメラマンでも、みんな片ツ端からだつてぢやないか。」——と第三の男。

「さあ、そいつは何處まで眞實だかね、何とかかんとか噂はあるがかなり誇張があるんぢや ないかな。」——と第一の男。

「だつて、いつかの雜誌日の出に出てゐた彼女自身の書いた文章によつても、充分男かぢやないか。」

「ああ、あれか、何とかいふカメラマンを誘惑しやうとして、その細君に散々やつつけられたといふ…」と第二の男。

「さうだよ、あれで見ると、ねえ君。」

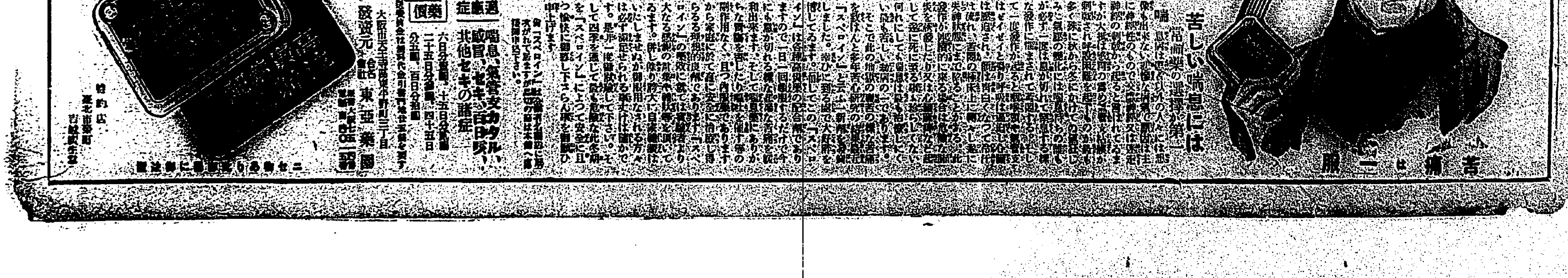
「そりやまあ、彼女の所謂生活戰術の一つとして、時にホテルで晩餐の饗應位はしただらうけれど…」——と第一の男。

「何だか急に弁護し出したぜ。どうも少し臭いな、君も與忠に溺した一人ぢや ないかな。」——と第三の男。

「冗談言ふなよ。」

「少くとも作戰の一役位擔けてるぜ。」

「よせやい。」



ゼんそくにスペロイン
全國藥店に有り

苦しい喘息には 喘息專門藥の選擇が第一

[illegible]

適應症 喘息、氣管支カタル、感冒、セキ、百日咳、其他セキの諸症

藥價 六日分壹圓、十五日分[illegible]、二十五日分參圓、四十五日分五圓、百日分拾圓

發賣元 大阪市天王寺區東平野町三丁目 合名會社 東亞藥園

特約店 臺北市[illegible]

苦痛は一服

大演習の最後を飾る
雨中の大觀兵式
城東練兵場にて擧行

【大阪十四日發電通】河内、大和の兩平野を晴の舞臺として三日間に亙つて展開された第三十回陸軍特別大演習の最後を飾る大觀兵式は十四日午前九時より新天守閣として聳ゆる錦城の下、城東練兵場にて擧行された、式場には名古屋第三師團を先頭に大阪第四、廣島第五、京都第十六各師團の

精鋭將士四萬　二千、軍馬約五千頭が場の西南隅より東に亙つて北へ整列す、午前九時前には秩父宮、伏見宮、賀陽宮、梨本宮、東久邇宮、閑院宮、李王各殿下もお揃ひになり、陸海軍の觀兵官、軍裝とり〴〵の外國武官、在郷將校、其他の文武官を初め式場の周圍を埋め盡した、この日數日來の雨降りしきる中を午前九時大本營を御出門遊ばされ大元帥陛下には同九時六分觀兵式場に著御、玉座の前にて

御愛馬白雪に　召させられ、この頃より雨愈々はげしきもおいとひなく各皇族殿下並に閑院參謀總長宮殿下以下の統監部隨從、外國武官を從へさせられ南諸兵指揮官の御先導にて御閲兵あり折柄雨足しげく風さへ加はり雨は御外套を通さんばかり畏くも龍顏を雨のうつに任せられしやに拜された、再び玉座に御馬を駐めさせられた時、南諸兵指揮官御前に進み出て號令高かに捧刀の敬禮を行へば陛下には畏くも御擧手の御答禮を賜ふかくて莊嚴なる分列式は開始され戸山學校軍樂隊の奏するマーチに連れて歩、砲、工、騎、野砲、騎、輜の順にて

玉座の御前を　北から南へ歩武堂々と大行進を起し終まりなき盛觀を呈した、尚陸軍機數十機の空中分列式は雨激しきため取止となつた

文武官七千に賜餐

斯くて陛下には午前十時五十四分式場御發、同十一時大本營に還御遊ばされ、更に午後一時五分大本營御出門、同十分第八聯隊に設けられた賜饌場に臨御、七千名の文武官を御召になり賜饌あらせられ、閑院參謀總長宮殿下を初め將官以下の統監部幕僚、南北兩軍幹部、縣大阪府知事等に天盃を賜はり同三十五分御退出、同四十分大本營に還御遊ばされた、斯くて大演習に伴ふ總ての行事を終へさせられた陛下には午後一時二十分よ

大演習に伴ふ行事終る

り大阪城內天守閣に御登臨、閣上から大阪全市を御展望、各階に陳列せる各種の郷土資料、大阪市勢に關する統計、南朝御三代の御影、楠家三代の遺像等御巡覽遊ばされ午後二時十分行在所に還幸遊ばされた

臺中一中の不祥事件
學校處分で愈々終結
二名は退學、十數名は停學
十四日それ〴〵言渡さる

【臺中電話】去る十月十日突發した臺中一中校庭における同校生徒間の傷害事件については其の後學校、州教育課、警務部高等課、臺中署等にて事件の發端から傷害に至る迄の事情を詳細に關係生徒全部から聽取し、臺中署の調査した一件書類は去る五日、

檢察局に　送付し、同局、臺中州、學校、父兄保證人等と協議した結果、右事件は學校處分で終結を告げる事に決定し青川校長は十三日朝關係生徒全部の父兄又は保證人に對し、十四日早朝學校へ出頭を促し、關係生徒一人々々について父兄及び保證人立會の上嚴にして温かみのこもつた訓戒を與へた後、鉛筆削り用のナイフを振り廻した五年生白金泉（一七）同揚朝承（一七）同荒巻猛（一七）に

傷害を與　へた三年生大竹敏郎（一七）及び倉得祥（一七）の兩名を退學處分に付し白金泉外十數名を停學に、その他訓戒等を午前八時から午後三時迄かかつて言渡したが、事件當時少しも表面に現はれてゐない五年生の張得祥（一七）が退學處分の職務に付されたのは彼は暴行的に活躍して右事件を惹起せしむるに至つた發頭人であり、事件の

元兇を以　つて終始した事が詳細取調べの結果判明したによるものであつて、彼さへ在學してゐなかつたら一中の校庭に血の雨を降らすやうな不祥事件は勃發しなかつたものであると認定されてゐる

基隆の公質泥棒
遂に逮捕さる
犯人は支那人、共犯は高雄へ
贓品は岩窟に隱匿

【基隆電話】去月八日夜から九日朝にかけ基隆市義重町公設質舗の屋根を破つて何者か忍び込み、貴金屬類のみ二十七件百八十六點、入質價格一千三百二十圓、時價約四千五百圓を盜み去つた犯人に對しては基隆署で搜査に努める事一ケ月、苦心は遂に酬いられて十三日夜十一時齋藤刑事部長の指揮する平野、森、李三刑事の手によつて犯人を

逮捕す　るを得た、右は最近市內に腕環や金鎖を持ち歩き賣込みの相談をなすものあり、又一方支那へ密渡航を圖るべく戎克船にあたりをつけてゐるものがあるとの事を平野、森兩刑事が聞込んだので嚴重搜査した結果、件の男が大將犯人らしいとの見當をつける事が出來たので十三日午後十一時齋藤刑事部長李刑事とともに基隆市川町道路に張込んで、引捕へたもので取調べの結果右は福州府生れ支那人住所不定王候（三一）と云ひ、腕環一個、指輪一本を

所持し　てゐたので嚴重追及して遂に公質荒しの犯人なる事を自白せしめたのである、同犯人は留置して本署に引揚げ贓品の隱匿場所を調べた所最初は高雄の山中と答へたので直ちに高雄方面に赴いた所、何物をも發見するに至らなかつたので更に追及した結果、義重町四の一七久賀寺裏山の岩窟內に隱匿してゐる事を自白した、右岩窟內には金腕環十三本外腕環一對、金側懷中時計一個、寶環十二個、金鎖三本、メダル一個（見積價格三千五百圓）が

隱匿さ　れてゐた、彼には一名の支那人共犯者あり、その男に外の八百圓程の品物を持たせ

お慶びの美年子女王さま

故北白川宮成久王殿下の第二王女美年子女王殿下には既報の如く貴族院議員立花種忠子爵の長男種勝（二八）氏に御緣組成ることに御內定（寫眞は美年子女王殿下と軍服姿の種勝氏）

のは彼一人だけである

ひと安心
桑原市尹語る

右につき桑原市尹は喜んで語る　もう大分になるので見込みがないものと思つてゐましたが、十三日夜警察署からの通知で承知しはじめてホツトした氣持でこんな嬉しい事はありません、それに盜難品も大部未處分だつたと云ふし、又犯人も內輪のものぢやないとの事で皆さんにもどうにか申譯がたつと云ふ譯です之からはかうした動機によつて一層係員を戒心せしむる事と內外の施設を嚴重にして今後重ねてかうした失態を繰返へさない樣に特に注意を致します、實はそろ〳〵質屋の編成方針をも樹てねばならぬ時期となるのでこの點大いに氣がかりでしたが之も先づまあ一安心致しました

盜難品は全部
無事らしい
共犯も近日中に逮捕
清水刑事主任談

尚一昨年の盜難事件の關係についても取調べ中であるが未だ何とも判明しない、右公質盜難事件の犯人逮捕につき清水刑事主任は語る　最近當署の重大事件は公質の貴金屬及び基隆炭礦のダイナマイト兩盜難事件で、最初は全刑事協力雙方の犯人搜査に努めさせてゐた、併し齋藤刑事部長が着任してからは搜査會議を開き各刑事に

分擔を　定める事となりダイナマイトに丸尾刑事、公質には平野刑事をあて、專務として嚴密搜査に當らしめた、專務と云つても外の刑事も協力する事は勿論である、犯人については森、平野兩刑事の組の聞込みがあつたが未だ何者とも判明せずお互に搜査してゐた所、一昨晩即ち十二日夜に至り兩刑事の聞込んだ犯人が同一なる事を確め得たのでここに森、平野、李の三刑事と齋藤部長を加へ遂に犯人逮捕の

功績を　擧げ得たのである、共犯者は目下手配中でここ數日中には逮捕を見る筈である同犯人は早く贓品を捌いて支那に高飛する腹りだつたらしいが、基隆では一つも賣つてゐない、共犯者も若干所持してゐるが之は賣つてゐるかどうか疑問で若し賣つてゐないものとすれば被害物殘らず公質の手にかへる譯だ、この犯人逮捕に對し全刑事の苦心と云つたら實に涙ぐましい程で、それこそ不眠不休、平野刑事の如きは本島人間の飲食店その他でどれだけ金をバラまいてゐるか分らない

平塚長官一行
角板山視察
十四日午後出礦坑へ

【大溪特電十三日發】新竹に於ける觀兵式の參觀を終へた平塚長官は角板山に向ふべく自動車にて內海知事、園谷警務部長の案內で桃園に赴き大溪で臺車に乘換へ降りみ降らずみのうちを一路角板山に向ひ午後六時半貴賓館に著いた、

【大溪十四日發電通】平塚長官の一行は十三日は雨に祟られて身にしみる樣な寒さを覺えたが夜半にはすつかり晴れて月さへ出て角板山の貴賓館を照らしはじめた、十四日、一行は六時起床、七時貴賓館を出て橋を渡られて蕃地ラハウ社を渡り直ちに引返し、佐久間總督記念碑前にて內海知事より討伐當時の說明を聽き、角板山交易所に向つた、それより蕃屋に到り蕃人の餅搗き、機織蕃婦の芯抜き作業を興味深く觀、蕃童教育所では授業振りを視察した上同校庭に於て蕃人約三百名を引見訓諭を與へ土產品を惠與した、それより臺車にて十時半三井工場に到り、時半大溪著、晝食後中田商工會長等を引見し、桃園に向かつた、尚翌日は午後五時半出礦坑著泊りで十五日上野所長の案內にて油田視察の豫定である

一萬餘圓の
橫領犯人は送局

【新竹電話】新竹瓦斯の集金人新竹市北門外六四彭阿楗（二四）の橫領事件は取調べ中の所、十四日法院に送致された、橫領額は一萬一千四百三十八圓であるが、未收立替金六千四十三圓の外身許保證金一千圓、犯人に貸付けた一千五百九十五圓を會社に提供したので結局會社の損害は二千八百一圓となり右は金策の上辨償する事となつてゐると

岡原枝隊、敵を殲滅
虎爾虎拉一帶を占領
敵の本據全く陷る

【チチハル十二日發聯合】軍部發表、富拉爾基以西に蟠居頑強に抵抗中の張玉亭軍は我進擊に遭ひコルロ、後コロ附近の堅陣を捨て朱家崗方面に潰走、岡原枝隊は前進、前コロ附近の五百名の敵を殲滅、虎爾虎拉附近一帶を占據、之と呼應して第一線部隊飛行機と協力敵が本據と賴む後コロを激戰の結果占據し東支鐵西部線に沿ひ敗走の敵を追擊中

金の大量輸送に
當局の目が光る
高雄署で取調べ開始

【高雄電話】高雄署安行司法主任田中刑事は十二日臺南に出張し同市本町金銀細工屋金足成商店主孫某外數名を逆行し何事か取調べを開始、十三日は日曜日にも拘らず早朝より取調べを續行した、事件の內容は

極祕　に附されてゐるが仄聞する所によると右孫某らは本年も八月頃から內地、朝鮮の各地方居住の內地人と連絡をとり純金數百圓を本島より同地方に密送してゐた事が判明したが如何なる目的でかかる大量の金輸送をなしたかその點が明でないので召喚取調べとなつたものらしく、これが犯罪となるか否かは

今後　の取調べによらなければ判然せぬ

演習參加部隊
夫々歸還

【新竹電話】新竹市に宿營した花蓮港の部隊四百九十名は十四日午前五時三十分、馬公重砲八十餘名は同七時三十分夫々官民多數の見送りをうけ出發したが、湖口に一泊した臺北及び基隆の各部隊も十四日午前八時頃から湖口の驛外を出發、中壢迄行軍し同所から汽車にて夫々歸隊した

林伯壽氏邸賊
送局さる
餘罪も判明

既報本年八月八日の午前一時から二時迄の間に臺北市圓山町八六番地林伯壽氏方他二軒に忍び入り貴金屬、衣類千餘圓を竊取して北署に檢擧、餘罪取調のため留置された市內大直八一番地黃發記（二二）は取調後臨山警部補、林田通譯係で餘罪取調べ中であつたが右の他市內各所より九十件（三千餘圓）の竊盜を働いた事が判明し十四日一件書類を付して身柄を檢察局へ送致した

戰時同樣だつた
香港の演習
誰れ知らぬ間に行はる
香港本社通信員　大航生

突如、香港に○○個の海軍が來襲した……其の精鋭なる攻擊艦隊に先づ堡壘を破つて各所にある砲臺を擊破したのち、恐るべき威力を有する巨砲を香港の心臟部に差し向けつつ、港內に進入を企てんとしてゐる……

◇　◇

さういふ假想の許に海軍を完全に偵察し攻擊艦隊を迎へ擊ち進んで驅逐すべき目的を以て、香港の守備軍は起き部隊をもつて、去る十一月一日から三日間香港防空演習を行つた、香港在住の一般民は何事も氣付かないで過ぎたが、この演習期間各砲臺配備隊は戰時編成となつて其の勢力を增大にし、高射砲に至るまで活動を開始して其の守護せる區域を警戒し、香港島防備のため各所重要陣地に悉く、機關、防備にはサーチライトを照射して警戒の發見につとめ、殊にライムーン水道とサルファー水道は最も重要なる位置として防備を固めてゐた、所謂各砲兵は、いつか必ず斯る危機に見舞はれるであらう事を豫想し兩艦隊に盛れて各自其の部署についてゐた

◇　◇

啓德飛行場及び航空母艦ヘームスから發せられた假想敵機は空をかすめて香港ビクトリア市街の上空に飛來し、假設の爆彈を投下したが忽に守備隊の高射砲によつて全部擊ち落された事になつてゐる、またこの期間に香港に入港せんとした商船は全部停船を命ぜられ軍艦艦の上で入港を許されたが總て戰時同樣の嚴密さを以て施行された

◇　◇

香港警備司令部の報告によると今回の非常時演習は十一月一日の正午から三日の午前九時にかけて行はれたもので、この期間に夜間斷なく海岸防備隊が監視を續け大砲とサーチライトは絕え間なく動き廻り、入港船舶の停船命令は東港口に於て一日と二日に、また西港口にて一日と三日に行はれ此の期間に停船命令に抗した船舶は全部之を擊沈（假想）したことになつてゐると

◇

今回の防衛演習は一般に知れないやうに秘かに行はれたもので海軍も之に參加演習してゐたことも勿論である、仄聞するに英國極東艦隊の主力は十一月中に香港に集結されるらしく、また各艦は半戰時狀態下に其の吃水を下げてゐると傳へられる、現在港內にある英艦は二十數隻で潛水艦も若干あり、外國艦船としては佛國艦四隻、米國艦十三隻、ポルトガル艦一隻である（十一月四日）

不時著の屏東機
けふ歸還か
應援隊の手で修理

【屏東電話】演習終了後十三日朝新竹市における空中分列式に參加した飛行聯隊の偵察機計十三機の內八八偵察機は臺北に殘り他の十二機はその歸還の途についたが安非里附近操縱の兩聯隊は同日午前十一時すぎ機械の故障で臺中州北斗郡砂山海岸に不時著したが操縱者は無事機體も直ちに東石郡の〔一〕より駈けつけた應援隊員の手で修理したが、十四日午前九時頃にはその屏東飛行場へ歸還出來る豫定で聯隊本部でもホツトしてゐる、他の十一機は同日午後三時頃迄に前後して何れも屏東飛行場へ著陸した、因みに偵察聯隊長、馬場副官は同日空中歸還、上條中佐以下各隊員は十四日中に歸隊の筈

金瓜石青年團
の改造式

【瑞芳電話】瑞芳庄金瓜石青年團はその後指導員並に團員の移動その他內外の事情で今回內部改革の必要を認め赤崎川新校長並に田中金瓜石所長が發起となり地方有志の諒解を得て靑年指導と更生の道を開くべく來る十五日午後七時より金瓜石公學校に於て盛大なる改造式を擧行する由

法曹遂に勝つ
臺北軟式野球の決勝戰
十九日新公園で

臺北軟式野球大會日俱の準決勝戰圓山對法曹の試合は十三日午前十時より一中校庭にて行はれ三一で法曹の勝ちとなり州との決勝戰は來る十九日午後二時より新公園にて擧行の筈である

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
法曹	0	0	2	0	1	0	0	0	0	3
圓山	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

法政と明治勝つ

カレッヂのリーグ戰は十三日[illegible]にて行はれ左の戰績で法政と明治が勝つた

○法政３Ａ—２慶應×

○明治１２—５早稻田×

豫定の帝大對立教戰は時間の都合で開催不能となり後日に延期された

心理學談話會

臺北帝大文政學部心理學談話會では十四日午後七時から教育會館で例會を催す、一般の來聽自由（後期兒童の心理的傾向）林三木夫氏

岩澤技師歸朝挨拶

鐵道部岩澤技師は歐米各國を視察して先日歸朝したが十四日午前中鐵道部に堀田總長以下各課長を訪ひ歸朝の挨拶をなした

臺北棋樂會競技會

臺北棋樂會第五回圍碁競技會は十三日午前九時より八州樓にて開催來會者六十餘名左の成績を以て盛會裡に午後五時終了した

一等花和（十二級）二等南尾（七級）三等白井（十一級）四等荻原（九級）五等吉田（八級）六等鈴木（三級）

婦人每日と臺灣

日本女性を目標とする日刊「婦人每日新聞」は最近臺灣婦人界の消息報道にも努め又臺灣事情の紹介も入念に報じてゐる、購讀料は一ヶ月金五十錢で本社及び全島の本社取次店で取次ぎしてゐる

◇張登年氏令妹結婚　臺北市日新町張登年氏令妹張氏淑貞さん（二〇）は林家東氏の媒介で新莊郡鷺洲庄助役張和興氏と婚約整ひ十二日鷺洲庄の張氏の自宅で結婚式を擧行した

聯盟議事放送
受信試驗
明瞭を缺く

【東京十四日發電通】聯盟理事會議事放送の受信試驗は十四日午前六時半から三十分間試驗所で行はれたが、放送は横山氏外一名の邦人が當つた事が判つた、內容も殆ど判つたが感度が漸次明瞭を缺いたと

救出委員一行
露領著

【モスクワ十三日發電通】滿洲里で監禁されてゐる邦人救出交渉は近く露領內で行はるるが、小松原大佐一行は十一日マチエスカヤに無事到著した

新年文藝募集

種類　和歌、短歌、俳句、俚謠、川柳

課題　「朝海」又は新年雜感

締切　十二月十五日迄に本社著のこと

用紙　官製葉書一枚に一句を認め、雅號の外に住所氏名明記のこと（但「朝海」一人三作限り）

賞　各種類毎に一等一名、二等一名、三等一名、佳作五名に薄謝を呈す

臺灣日日新報社

かも知れません（高校生）▲高校生の自殺につき責任を感ずる者はないか（正民生）▲一師の蹴球にせよ籠球にせよ選手に今少し上品さが欲しい（見物生）▲洋畫の參考館に次いで明治維新の功臣志士の遺墨展を催して欲しい（懷古生）▲ジャック・ロンドン選集は東京神田北隆館發行です御希望なれば新時堂にあります（高校生）▲去三日夜郷仲佐氏の觀花一本を取つた非紳士あり直ぐ返還されたい（目擊者）▲基隆テニス協會は秋の行事をお忘れか（基隆生）▲エム生よ小宮山健二郎氏は老松公學校の校長です（知悉生）▲ケイ生上田鐵洲氏の本名は昌熙館現住所は臺北市太平町五ノ八です（一知者）▲神宮司廳男樣の現住所お知らせの方へは深謝を（佐久間町一の五西くにえ）▲拙逝後服の下駄に日焼の如きもの生じ困ります良法あらばお教へを（二六歲女）▲訂正エノックアーデンの著者はテニソン、テーゼは脫線囲碁計畫の誤植につき訂正する▲珠算の教授所知りたし（臺…二〇八番）

天氣概況（十四日）

本島は臺北と澎湖島が快晴他は曇りとなつて居ります數日來の颱風は昨日午後沖繩列島にて猛威を振ひ今日朝は北緯二八度東經百三十三度即ち四國の南海上に在り中心示度は七二六粍に發達し勢力優勢にして時速二五哩內外を以て北東に進行して居ります

▲天氣豫報（十五日）

一區（北部）北東の疾風曇時々晴

二區（東部）北の和風曇時々晴

三區（西部）（南部）北の和風晴

臺北地方　東の疾風曇後快晴

（十五日）淡水　滿潮　前一〇・二五　後一一・五五　干潮　前五・四五　後五・〇〇

基隆　滿潮　前六・一〇　後〇・〇五　干潮　前三・四五　後四・一五

商況（十四日）

米況

正米市況（前場）

▲二期蓬萊米　基隆反臺丸驛前渡

嵩限　六、七六　中限　六、七〇　先限　六、七〇

▲二期丸糯米　七七　七一

十一月二十五日限　七三一　十二月十日限　七二九

不申

十二月十日限　七三〇　十二月五日限　七二八　十二月二十日限　七二八

十二月二十四日限　二九

不申

二期蓬萊は休日前後場小締氣先神の七圓一五錢を唱へ入註增加に反し區限は六圓七六錢と五丁高に出り七七錢と强く止め六車、中限は六圓七〇錢と三丁高に出り七一錢と段りに止め六車、先限は六圓七〇錢と二丁高に一本十四車、二期丸糯は休日前後場小池氣先天候回復に鮮車十一月二十五日限不申、三十日限は七圓三一錢と二丁安に出り三二錢と小緩りに止め十車、十二月五日限は七圓二九錢同じに一本七車、十日限は七圓三〇錢と二丁安に出り二九錢と小甘く止め十六車、十五日限は七圓二八錢同じに一本二車、廿日限は七圓二八錢同じに一本二車、二十四日限は出來不申に前場を終る

東京期米

▲前場

	當	中	先
一	二一八五	二一三	二一六一
二	二一八五	二一二	二一六一
三	二一八八	二一五	二一六一
四	二一八八	二一五	二一六一
五	二一八七	二一五	二一六〇

株式

東京短期　▲前場　新東　新鐘　新同　新日　新明　新淺野　日石　日日

東京長期　▲前場　郵船　商船　東洋　日清　鐘紡　日魯　新高　帝蔘　明治　麥酒　淺野　日石

神戶期米　▲前場

使つた人が良く效くと云ふ
皮膚病新良劑　泰皮（タイピ）
TAIPI SKIN REMEDY
MANUFACTURED BY NIIHARA.T.F.
各藥店にあり
發賣元　臺北市京町　藥局

丸善の事ム用文房具
アテナ萬年筆とアテナインキ

星友液ペトロール

製造工場直營

流經神藥博士のキキメ　安全

恩給にお立替致します
電話　旭屋

續殘月譜

（42）

志乃田廸司作
清水三重三畫

留守の間に（八）

「施！」

路三、がつかりしたやうに戸口を離れた。

「留守だとさ」

「逢かないのね」

政枝は、さう答へて。

「でも、その正直何とか、佛何とか衛門と云ふ人がゐらつしやらないのですか？」

「あ、さうだつた、あの子供になんか會つたつて仕様がない、親爺だ、親爺だ」

と、又、戸口へ寄つて。

「一寸、行つちやいけませんよ」

「まあ、變なお客ね」

お谷は、さう呟いて。

「行きませんよ、一膳飯です！」

きつとした聲で問ふた。

「さう、むきになつて下さるな、こつちはお江戸下りで氣が弱いや、あはは、それはそれとして、庄右衛門さまは居なさるかい？」

「はい、大旦那はゐらつしやいます」

お谷は、さう答へて。

「誰方ですか、いたづらなさらずに、はつきりお名前を仰つしやつて下さい」

「ぢや、お妙さんも居られますね」

「はい、居られます」

「では、一寸尋ねて下さい、二十年前、月のよい晩に、鎧貫と、脇差とを買つて行つた男を覺えてゐらつしやいますかつて、そして久し振りで訪ねて參りました、と仰つしやつて下さい」

「はい、かしこまりました、一寸お待ち下さいまし」

お谷は、その儘、奥へ入つて行つた。

「何ぢや、何ぢや？」

と聞く、高さには眼もくれずにぴたりと敷居に手を突いて。

「あの、妙なお客さまですが――」

「誰だい？」

お妙が、針仕事から手を放した。

庄右衛門も、起きて居た。

「あの、江戸からの方ですつて」

「江戸？」

「はい、何でも二十年前、ほほ」

と、お谷は、美しく笑んで。

「なか／＼風流なことを仰つしやるのですよ、月のよい晩に、あの鎧貫と脇差とを買つて行つた男が久し振りに會ひに來たと傳へてくれ、と仰つしやるので――」

「えつ！」

庄右衛門、思はず、手燭を落とした。

「まあ」

お妙も片膝立てた。

二人とも、眞蒼な顔を見合せた。

「あの人でせうか」

「さうぢや」

と云つて、庄右衛門。

「あの人は、生きて居らぬ筈ぢや」

「ゆ、幽靈かいな」

又へ聲で、お妙が云つた。

「脇差は、[illegible]衛が差して行つたし」

「さうぢや、あの脇差」

ぶるるつ、お妙は身を慄はした。

「お谷さ、ことわつておくれ」

「はい」

お谷が、立たうとすると、庄右衛門が。

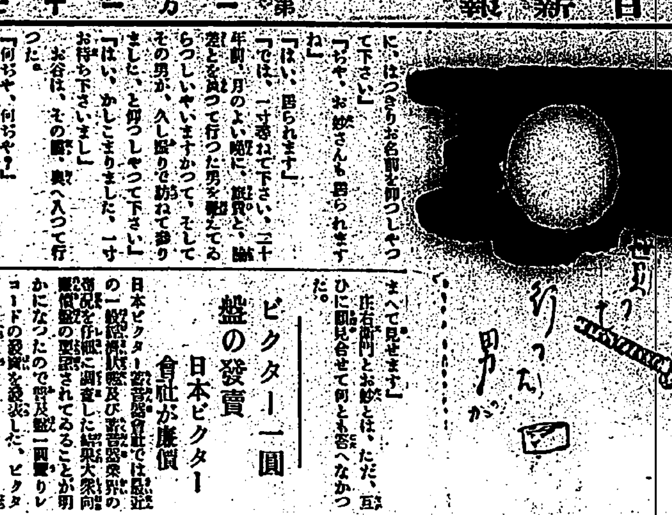
「鎧櫃の脇差をお持ちか、と聞いて見よ、あると云や、偽者で、何か魂胆にでも來たのだらうし、無いと云へば幽靈ぢや」

「はい、でも聲は、しつかりして居ます」

お谷は、にっこりして。

「とにかく、妾が會つて見ませうか、大丈夫確しいものでしたら捕まへて見せます」

庄右衛門とお妙とは、ただ、互ひに顔見合せて何とも答へなかつた。


月の佳い晩に
鎧
脇差と
買つて行つた男が
ジッとこらへ

ビクター一圓盤の發賣

日本ビクター會社が廉價

日本ビクター蓄音器會社では最近の一般經濟狀態及び蓄音器業界の趨勢を仔細に調査した結果大衆向廉價盤の要求されてゐることが明かになつたので普及盤一圓賣りレコードの發賣を發表した、ビクターの商標で賣り出す以上その内容品質は從來市場に見る廉價盤を壓倒するものと見られ一般レコード愛好者の間にもセンセーションを捲き起こすであらう、この發賣については先に會社の技師及び文藝部員が觀察調査研究中であつたが製造廉價となる諸經費を制限することに成功したためでその品質は從來の標準レコードに比して些の遜色もないと云はれてゐる、盤は十吋チョコレート色で衛生レベルを貼つた氣の利いたものである、第一回發賣は十一月五日、種類は七種、吹込に琵琶、管絃樂、漫談、浪花節、スケッチ、俚謡等で大衆向きとして人氣のありさうなものを選んである、標準レコードは從來通り發賣しこの種の廉價盤は今後續々と發賣される筈で發賣の曉はレコードファンの間に相當好評を博するものと豫想されてゐる

公開欄

本欄は讀者の自由發表機關▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

唯物的世界觀と道徳的世界觀

津智谷

◇本欄に於て井手氏は「人生解釋の要諦は唯物的世界觀に非らず道徳的世界觀に求むべきだ」と述べたるに對する井子氏の說に否言を呈したい。井子氏は唯物的世界觀は刹那的快樂主義を指導原理としないと云ふが、井手氏は、唯物的世界觀の何物たるかを把握して居ると思ふ。把握して居るが故に唯物的世界觀に矛盾を感じ、新たに道徳哲學の世界を見出したので、存在が意識を決定するの句を以て、唯物論を說明する井子氏の愚論を哭ひたい

◇井子氏の言を聞かずとも吾人は學としての唯物論が、自然科學への指導原理であるとは毛頭も考へない、然し人生解釋の要諦として唯物世界觀のみにて解釋し得ない世界を吾人は見出すのである、之の秋、若し封建的な市民なりとせば（井手氏は封建的な市民に非らず）と斷語す）曰く不可解の一語を殘して死の社會に走るか（勿論斯る人士には或る意味の敬意は表すべきだ）又は神秘的世界觀を持ち出すであらう、所が餘りに、學と人生に忠實な井手氏は、新らたに道徳的世界觀を捉へ氏の唯物史觀に對する矛盾を解決したので、之の點は、井手氏の大いなる飛躍で、洋子氏の謂ふ樣に、決して唯物的世界觀の名を怖れたのでなく、又毛ぎらひしたのでもない

◇洋子氏は「現代の刹那的快樂主義を捨て、道徳的世界觀を確立せよ」と井手氏が叫んで居ると云ふが、井手氏は「……快樂を追ふであらう」とか又「刹那的方面のみにては永遠の快樂は見いだし得ないであらう」と述べて居るが、現代の刹那的快樂主義をテエマとし之れの是非善惡を論究して居ない筈である、勿論其れは全く別個の問題である

◇同洋子氏は唯物的世界觀を支持する樣な文字を並べて居る反面に、道徳的世界觀の確立を是認して居るが、さすれば洋子氏は何れをか否認せんと欲するなら人蔵？本文に井手氏を支援する事を第一義に置いて、洋子氏に苦言を呈するのではない。不思議にも井手氏と同一の問題を持つ私は、唯物的世界觀の爲に敢て本文を洋子氏に呈するわけである

再び提琴競演會に就いて

臺北　富田嘉明

六日の夕刊紙上に掲載された私のコンクール所感に對して突然龍脇氏から大變な御小言を頂戴した。私は誠に奇異な御言葉である。私は私としての立場を有つてゐる。別に弁解な反駁を必要としないけれども事情を御存じない方々の爲今一度だけ申上げて置きたいと思ふ。

……○……

私自身も龍脇氏の言の如く審査員の末席を汚して居た。末席にもせよ審査員に加はつた以上投票審査を通じて最も厳正に採點投票に加はつて其の職責を果した積りである。氣まぐれな投票無自覺な採點は唯の一枚もしなかつたことを明言する。

……○……

然し私自身の投票に就いてはどれ程狙い價値をでも持つけれども採點評價の合計點の上には私は何等の責任を持たないことも明言して置く。龍脇氏は此の合計點の上にも自ら責任を持つと言はれるが、少くとも私だけは眞平御免を蒙る。何故ならば理論的に考へても其の樣な責任を持つべき理由も根據も見出し得ないのである。

……○……

審査員の總てを以て一つの審査機關を構成した場合に審査員各自の投票點の總和は勿論其の審査機關の意思決定である其の決定した所のものに對して其の機關は充分の責任を有する。然し其の機關の構成分子たる個人は何等の責任を有しない。

……○……

嘗てフーバーに投票した米國人の一人に對して「君はルーズベルトが當選したことに對して責任を持て」と云つて見給へ。彼は何と答へるだらう

……○……

だからこそ自分の意思と違つた結果を見た場合に少數意見と云ふものが成立つ。少數意見は一つの意見であつて機關の意思決定の結果とは何等の關係のない別の意見である。

……○……

まだ書きたい事は澤山にあるけれども審査方法や採點形式などに就いては穏かに済んだ事柄に對しては今更文句は付けたくない。又次回に於いて充分に研究し協議するに如かず。

……○……

然し私は決してそんな樣な理窟ぽい饒舌しい事を云ふ積もりは毛頭ない、前回にも今迄の審査決定の難位に對して異議を申立てるもので無い事を明確に申上げた筈である六日の夕刊を今一度御讀み下さる樣龍脇先生に御願ひ申上げたい。

……○……

私としてはあの樣な決定を見た事は自分が審査員の一人であると無いとに拘らず非常に意外であつた私個人の考へと云ふものを發表して他の審査員諸氏の一般聽衆乃至アマチュアの方々の之に對する御意見を伺ふことが出來れば此上ないと考へたのである。

……○……

前回に私は審査員諸氏が或る特殊な點のみに重心を置いて採點せられた結果私としては了解に苦しむ樣な結果を得たのではなかつたかと云ふことを書いた。

……○……

或る特殊な標準を以て採點すると云ふことは具體的に云へば例へばであらう。前にも記した樣に年少だからとか婦人だからとか、又は新進家で將來を期待し得るからとか云ふ事で其の實際上の出來ばえ以上の採點をするのも其の一例であらう。

……○……

人間は感情の動物である。斯うした氣持をおさへる事は非常に困難であるけれども、我々は藝術的良心と個人的好意乃至同情といふものさへ判然と區別することに努めねばならぬ。

……○……

將來の相撲ではあるまいし新進家の先途を見越して高點を付ける譯には行くまい。演奏者は勿論期待されるであらう。しかし期待は期待である。將來を期待し得る好意は好意である。人氣は人氣である。然し實際の實力成績は飽くまで實力成績でなければならぬ。

……○……

特殊の標準と云ふことは然し如斯年齢其他の外來的條件による關係よりも演奏内容に付いて考へられる（つづく）

市川右太衛門プロ特作

『風雲元祿日記』

原作脚色　[illegible]間　大作
監督　稻葉　蛟兒
撮影　下村　健二

…キャスト…

脇坂甚兵衛　市川右太衛門
土屋　主税　谷崎　十郎
中山直大夫　高堂　國典
千阪　兵部　伊田　豫美
武林　唯七　武井　龍三
堀部安兵衛　旗　平八郎
淺野内匠頭　市川　傳二郎
足輕　乘内　梅田　[illegible]藏
足輕　一升　天野　四一
堀川　新平　市川　右門
有馬　友平　喜多川　龍平
吉良上野介　志賀　靖郎
お　艶　花岡　菊子
妾　萩野　駒井　淺枝
睦の　老女　尾崎　留子
辻占賣の娘　磯部　みる子

【梗概】元祿十四年三月十四日――の松の廊下事件から神經を尖らせた吉良上野介義央はひどい物怖れ病の性癖にあるところへ月傭門前を騒がし「吉良殿の白髪首も永くはもちますまい」と喚ばまんだらをひろげる酔どれ侍を雇めるのが用人の足輕乘内とその伜の一升である

× ×

花見の宴で町人風の男をとらへて「赤穂浪人に違ひあるまい」と詰問の最中へぬつと顔を出した侍。「そら吉良家門前でお騒がせする――」隣家土屋主税の臣脇坂甚兵衛だつた。助けられた町人は竹馬の友武林唯七、それから間もなく料亭で酒酌み交して甚兵衛は赤穂浪士一黨の復讐あることを感じてゐると云ふそれを立聞いた一升の妹お艶――上杉家千阪兵部の間者を務める身で甚兵衛と戀に堕ち、いまこの二つのものの間に挟まつて小さい胸をいためるのだつた。

× ×

赤穂浪士達の上には苦難の日が續き陰ながらそれを助ける甚兵衛であり主君土屋主税であつた。そして――師走十四日元祿泰平の夢を破つて山鹿流の陣太鼓――白雪を蹴つて赤穂浪士四十七名、松坂町吉良邸に亂入し本懐を遂げることが出來た、だが、その際吉良邸に駈けつける足輕一升始め附人を斬り出したことからはしなくも甚兵衛主家を離れて浪人の群に入る――しかし運命は間者であつたお艶の上にも暗影を投げ、別離の哀しい日が流れた、冬が去つて春がめぐつて來た

× ×

吉良浪人の娘であるが故に人々から厭ひ嫌けられた、ふと甚兵衛がめぐり逢ふたのはさうした境遇にある哀れなお艶だつた。しかし既にそこへ兄の一升一味が恨みに燃ゆる復讐の火の手を揚げてヂリヂリ寄せて來てゐた、兄と戀人とこの二つのものの中に再び立たねばならぬお艶だつた、主家土屋家の爲に操を捨てて、今甚に報ゆる甚兵衛が、この苛酷のお艶のために劍の柄に五本の指をまつはりつかせて立上る――をはり（寫眞は右太衛門）

最近著の新刊

△發明と考案（十月號）△眞佛敎（十月號）△あらたま（十一月號）△一味（十一月號）△臺灣時報（十一月號）△月刊經濟（十月號）△日本戰時經濟の全貌（十一月號）△婦女界（十一月號）△經濟ノロック問答（十一月號）△貨幣價値變動と生命保險（十月號）△理想研究（十月號）△ひかり（十一月號）△農業世界（十一月號）△性（十一月號）△帝國教育（十月號）△戰友（十一月號）△政治評論（十月號）△[illegible]（十月號）△水島[illegible]子（十一月號）△ツーリスト（十一月號）△臺灣水產雜誌（十一月號）△東洋之日本（十一月號）△[illegible]（十一月號）△無線電話（十一月號）△國際知識（十一月號）

臺日俚謡

投書、何數無制限、何人も投書し得、筆名は不問係

△闇に迷うて灯影の便りや其處は惡魔の住み家とや　臺北　非熊

△花は蕾の高校生が秋々紅葉と散つて行く　臺北　緑戀

△月に浮かれたぞの末は人も見向かぬ枯野原　臺北　花子

△踊つて見せたか極楽の腕にすいと甘いの味がある　臺北　一舟

○探藥の時代から逃し[illegible]て散る紅葉　臺北　同人

（添）彼岸老樂　追加

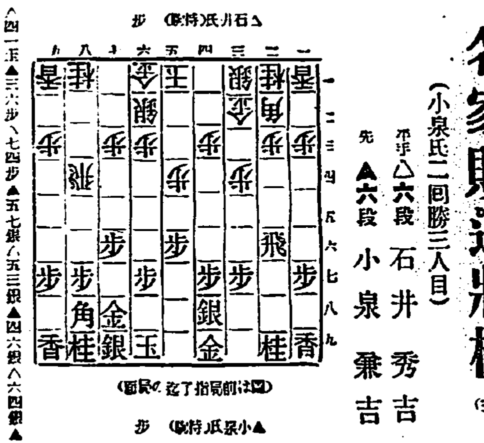
◇散れと時雨は降らないものを色が褪せれば散る紅葉　如狂

名家敗退將棋（三）

（小泉氏二回勝三人目）

平手　△六段　石井　秀吉
先　▲六段　小泉　兼吉

△石井氏（持駒）歩



（圖は前回指了迄の局面）

▲小泉氏（持駒）歩

△四一玉▲三六歩△七四歩▲五七銀△五三銀▲四六銀△六四銀▲三七桂△七五歩▲同歩

▲石井六段曰く　四一玉に居玉の儘では不利が加はる私は攻める考へを持つて居るが餘り急いでは無論面白くない敵の方より攻められても面白い味もあります

▲小泉六段曰く　五七銀に再び一六歩と突くへ考へであつたが敵の八四飛の趣向が判らないので釣合を考慮して四四銀に

▲石井六段曰く　六四銀に四四歩と突いて辛抱する手もありますが三五歩と突かれて位取が生じさうであつた

▲小泉六段曰く　三七桂に五八金と寄る手や三五歩と仕掛ける手もあつて[illegible]

▲石[illegible]

▲入[illegible]

石井君の七五歩に[illegible]

臺日案内

料金　三行一回五十錢　[illegible]

書籍　●公學校普通文官試驗問題集及答案　昭和六年版　定價一圓五十錢郵税八錢　臺北榮町　振替臺北二三〇番　新高堂書店

藥種商

醫院　月やく　藥（世界に誇る安全確實）　臺北川端町　[illegible]研究所

藤井齒科醫院　鐵道ホテル裏通り　電三三九八

ラヂオ器械　ラヂオ直營新製作改造修理　日の丸電氣　臺北明石町　電一六四〇

自動車　新開業　九七自動車　[illegible]

下宿屋　高等下宿　便利第一　[illegible]　臺北本町三　電三〇二五

料理屋　一週年紀念に福引券　◇新世界カフェー　[illegible]

紙文房具　萬年筆大勉強　臺北京町二　大澤　電三五八八

雜件　和田はメガネ專門　臺北本局前銀通り　電話四一五〇

カクブチと洋畫材料は　京町秋田額縁店　電一一三六

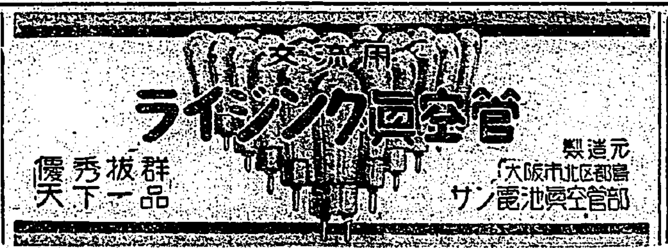
本場秩父各種　めいせん　本町二ノ一〇　電四〇三七

各種　電燈看板廣告燈　臺北本町　[illegible]

諸印刷　名刺　謄寫印刷　廣文堂印舗　臺北大平町　電話四三九七

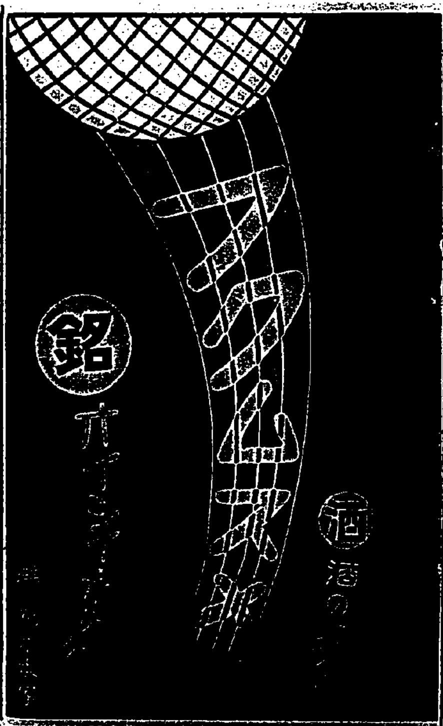
筆生　[illegible]　神戸市　[illegible]　社

世界的の最高權威
複式反射
仁丹体温計（正價　貳圓四十錢）


交流用
ライシンク眞空管
優秀抜群
天下一品
製造元
大阪市北區都島
サン電池眞空管部

花札トランプ
優秀品!!
製造直賣
カタログ進呈
大阪市東成區
松井天狗堂

美髪の精
養毛の素
カモ美容ポマード
大阪　石津製



●受驗準備　は頭が第一である●頭がボンヤリしたりクシヤクシヤしたりして學課の進まぬ時にはすぐ　ノーシン　をタツター服のんでごらん驚く程早く頭はハツキリして氣分が面白い程勉強が　出來る●ノーシンは[illegible]

タバコのみの
スモカ齒磨
スモカ使はぬあの吸口ではと、パイプの方がヤニ下る…
定價十五錢
相當小賣店にあり
337

濕布に優る
鎮痛消炎
巴布劑
感冒、肋膜炎、神經痛、肩凝、腰痛、打撲痛、捻挫等に應用し優秀なる効果を收む
EXIHOS
廉價格
（全國知名藥店にあり）
發賣元
武田長兵衛商店
塩野義商店

GEM　ゼム安全カミソリ

純化粧洗顔用
ツバメ石鹸
ゆふぐれの窓をとざす人は見えねどほのかなりツバメの香
定價一個十錢

効果百%
專賣特許
喘息新藥
大阪市東成區
小林藥學研究所

副作用なく安全に排虫
マクニン錠
日本はマクニンデー
虫下し
蛔虫人にわいて
蛔虫人に勝つ
人マクニン服んで
人蛔虫に勝つ
お子達には藥菓子
マクニンゼリー

漢文臺灣日日新報

陸軍大操大觀兵式
城東練兵場壯嚴舉行
精銳貔貅四萬二千軍馬五千
賜七千文武御饌統監部其他幹部御盃

十四日大阪電。河內。大和兩平野。三日間第三十回陸軍特別大操。最後大觀兵式。十四日午前九時起。於新大守閣高聳之錦城。下城東練兵場舉行。式場有名古屋第三師團當先。大阪第四、廣島第五。京都第十六。各師團精銳、將士。四萬二千。軍馬約五千頭。自場之西南隅。東廻北列。午前九時前。秩父宮。伏見宮。賀陽宮。梨本宮。東久邇宮。閑院若宮。李王各殿下。早已整齊。陪觀席親任官。軍裝外國武官。在鄉將校。其他文武。環繞式場四周。大元帥陛下。午前九時。駕出大本營。九時六分。諸員最敬禮中駕臨。親於御玉座前。上御愛馬白雪。各皇族殿下。並閑院參謀長宮殿下。以下統監部幕僚。外國武官隨駕。南諸兵指揮官。奉迎閱兵。錦旗掩映。再駐馬於玉座。時南諸兵指揮官。恭進御前。號令森嚴。捧刀敬禮。陛下舉手答禮。於是分列式正嚴開始。戶山學校軍樂隊奏樂。步。砲。工。高砲。野重砲。騎輜各隊順。於玉座御前。自北而南。步武整齊行進。同時陸軍機數十。亦於式場上空舉行分列式。如所豫定。極一時之壯觀。

陛下十時五十四分。駕發式場。十一時還御大本營。午後一時五分。更出大本營。同十分駕臨第八聯隊。賜饌場。召七千名文武官。賜以御饌。閑院參謀總長宮殿下。將官以下統監部幕僚。南北兩軍幹部。縣大阪府知事。特賜御盃。同二十五分退出。同四十分還大本營。

於是大操行事。一切告終。陛下同一時二十分。登臨大阪城內天守閣。閱大阪市民奉導。自天守閣頂上。展望大阪全市。順覽各階陳列大阪文化建設貢獻先賢各種鄉土資料。大阪市勢。所關統計。南朝三代御影。楠家三代畫像等。二時十分還幸行在所云。

二期圓糯意外好價
農家窮乏之急於糶出
中部產地已變弱氣

本年內地圓糯。比前年份收約有一成。蓋關東圓糯雖平作以下。而川糯則豐收。臺灣圓糯。鑑於昨年價格惡跌。百斤十圓八十錢。臺北新竹臺中三州下農民。傾心藝此。產量多於昨年。十一月二十五日限二期圓糯米。十月十四日只六圓四十餘錢。加藤商會其他移出商乞占買。值日騰貴。十二日中北部天候不良。登場懸念。雖期米低落。圓糯獨派買理。依然堅持。仍唱七圓三十錢臺。十四日颱風已去沖繩。本島漸次回復。臺中方面產地強派。已漸軟化。移出商之買者中止。則產地必投賣。想月末必有六圓臺出現。現時圓糯穀千斤五十一二圓。比適來穀。千斤約貴七八圓。比中南部在來穀約貴十三四圓。農家窮乏。皆欲急糶。目下有此好價。土壟間當極力調製。此後登場必驟增也。

士林北投米組合
購石拔器

士林北投米穀改善組合。自二期圓糯米起。欲實行石拔。其石拔器於上月十二日以來。種々實驗。已選擇福岡縣製作川式石拔器。特號一臺二百九十圓。一號二百三十圓。同組合員。購入六臺。現正安置。數日中便可應用。

員林北斗米
標語發表

員林。北斗米宣傳標語。至截止日。應募數多至六百五十八點。使選者議於甲乙。去八日午前九時。在員林郡街樓上選定。審查員爲員林北斗兩郡關係者外臺中州勸業課員。員林米穀檢查所職員。員林北斗兩米穀商會員。津田彰銀支店長等。嚴選後決定當選者如左。去十三日正午。在員林郡役所。向一般公表。而對當選者。不日中依募集規程。贈呈賞品。然同文者以抽籤決定。又洩落抽籤者。別有薄謝。

一等　斗六　洪春輝氏
同文選外　臺北瀧川梧流氏
二等　能高　黃文祥氏
二等　旗山白石富子氏
三等　臺北　畑繁子氏
三等　臺北石井耕舟氏
三等　臺南　川野榮氏
三等　大肚　陳茂松氏
三等　員林有馬辰夫氏

然對右之當選句中更。行選定。對其中最雅句者。決作製宣傳圖畫。配布於內地或島內各市場。

新豐篤農家
兩日間懇談會

新豐郡農會支會主倡之篤農家懇談會。去十四朝。在郡街樓上開後。翌日再於歸仁庄役場開之。兩日均說明農會事業。並徵求會員意見。同時順開巡回農事講話。延新營郡林大欄。新化郡廖等。虎尾郡廖石恭諸篤農家。暨北港畜產組合陳萬生氏等。就小作慣行改善。堆肥獎勵豚肉共同販賣事業。詳爲講解云。

中外要電

聯盟討議在處滿洲

東京消息。聯盟理事會。迫在一週。拜倂。其討議重在二事如左。

一、自有事件以來。日本舉動。有無違反聯盟規約。不戰條約。

一、對日本承認滿洲國之處置。

以上是所豫料。顧自九、一八事件以來。即所謂過去之舉動。報告書有言。「滿洲事變。非所謂一國違約。侵略他國之簡單事」認「日本軍人之舉動。其信念在自衞權範圍內」。再或不妥議論非難。其問題在今後何以處滿洲國。即日本既承認。與報告書結論。不相容之點。最爲難關。大勢或見日本意見貫徹究對策。結局或歸於靜觀論云。

擬照外相方針邁進

巴里消息。日本代表部首腦部大會議。十三日午前十時五十分。聯盟帝國事務局。正式開會。松岡。長岡。佐藤。松平各代表大使。澤田事務局長。堀田矢田各公使。建川陸軍少將洪海軍大佐等出席。討論帝國意見書。壽府到後。所宜發表聲明書。及對理事會。總會討議態度。其他關係問題。既共午餐。午後亦援十四日續議。十三日會議。決定代表部目的貫徹一路邁配。體內田外相外交方針。來十七日。松岡洋右氏爲首席。堂々入壽府云。

松岡代表出席活動

十三日午後一時。我代表部會議。議決理事會代表昨夜杉村次長來自壽府。謂聯盟以國爲理事。不認個人區別。日本政府。手續上。長岡大使爲理事。不須拘束。結局形式前任長岡代表出席。意見一致云。

吉田大使十五日到

聯盟中國調查派土大使吉田伊三郎氏。來十五日到巴里之電到。將與松岡氏一行最終面商。訂來十八日起程。以入壽府云。

英且主張空軍全廢

倫敦消息。英國外相。爲携來縮新案。出席軍縮部會。十三日午前十一時望壽府發。該案主眼。在主張締結國際條約。空軍兵器全廢。現在空軍設備悉行破棄。防止民間飛行機戰時軍用。去十二日。先與徒克國外相。長距離電話密議。其內容在勸德國參加云。

張學良觀飛行學校

北平消息。暫駐漢口張學良電北平軍事分會。其辭如左余十二日。自漢口乘飛行機赴杭州。視察蔣總司令之航空學校。三、四日少駐。按十七日頃歸平同時歸平後。照其與蔣氏面議結果。開北平軍事會議。命部下各旅長至十七日。集合北平云。

小松原大佐到俄屬

俄都消息。滿洲里監禁邦人釋放交涉。近且於俄屬行之。小松原大佐一行。去十一日。安抵馬乔富斯克云。

政友會對議會態度
欲得政府默約

十四日東京電。政友會。對來議會。出何態度。目下鈴木總裁。暨黨首腦部間。慎重考慮。對內則依政務調查會。黨諸機關。豫算案檢討。經濟調查除活動。以集政府政策批判材料。對外則視一般情勢。政府時局策。務使機宜處置不謬。導政局利於已黨。然政局所向。不易揣摩。目下絡各方面之手。探齋藤首相其他諸人意中。將依其結果。以決定黨之最後態度。鈴木總裁。其他意向。於今期議會。且臨以強硬態度。唯得政府今後不遽解組。然待聯盟目鼎成。議會告終相機圓滿辭職之默約。則今議會。不妨援助云。

千山丸救助詳報
瀧上巡查必死的督勵
冒暴風雨得救起五名

既報坐礁於瑞芳庄鼻子寮灣內之大連汽船會社所屬千山丸。船內尚有在二十四名。至十二日午後三時頃。依手旗信號者。以決死力操縱加護本船。聞天候若不激變。本船諒無傾倒之憂。然十二日夕刻來暴風雨猛烈。至于十三日朝。該汽船。既被激浪漂流近海岸約三十間。救助隊。有基隆代理店。瑞芳監視哨。瑞芳庄役場。鼻子寮派出所保甲役員等。皆爲波浪。不能進前救助又該船內。極力作業。料船首及船尾。再投下一時之錨錨索。亦被風浪捲斷。港內天候險惡。光景悽慘先是同地瀧上巡查。聞及非常汽笛（十一夜十時半頃）即臨時召集壯丁二十五名保甲民二十名。向同海岸及二沙灣海岸。爲竟遭難者。爲暴風烈雨。黑暗之際。並無救助良術。即向海邊人家。取出薪柴。焚火數十處。使遭難者觀之知爲信號。至翌朝十頃。尋竟小艇一艘。傳馬船一艘。尚不見乘員踪跡。後再指揮四十五名之救助員。及準備八人漕之紅頭船三艘察之。至同朝三時半頃。始得救助船隻。橫山繁年四〇及野口機關士於波浪中。而三浦三等機關士。及他一船員。則在砂濱中呻吟。田中三等機關士。被波浪捲入岩石間哀呼。以上發見五名。俱半死半生。又去十二日夜起。至十三日午後三時頃仍由瀧上巡查督勵壯丁保甲役員。極力搜查死體。尚未發見。諒被激浪漂出海外亦未可知。

遭難之悲慘

同船大二千七百七十五噸載鑛石二千三百二十噸。按同夜出港。不料于去十一晚。爲暴風雨猛烈。避難於基隆港。欲轉船首時再多被暴風所害。至夜十時二十分頃。風雨益烈。船體將被漂流。橫山船長見其危險。再以鐵鎖繫錨然被浪切斷。即家用一等運轉士外十名。以降下小艇開遭難船船員。總數三十作業中。亦被激浪顛覆。由木船上目擊之橫山船長野口機關長兩名。亦再下小艇。以決死之覺悟向前救助。亦再被浪顛覆於暗黑海中。計有十三名。其中大森一等機關士。白倉一等機關士及外支那人二名計四名。泳及木船。橫山船長外八名。被激浪捲去而本船坐礁於同灣內二沙灣海岸之砥石岩。

該船々員總計
三十四名
失踪者四名

四名。由瀧上巡查。指揮壯丁、二十五名。保甲役員二十名。至十二日朝。被救助者橫山船長以下四名。在本船內二十五名。其中列下之四名。至去十二日夜。踪跡不明。一等運轉士家田和次郎年三十五。二等運轉士岡雞年二八。水夫支那人沈錫澤年二五。廚長佐藤初雄年三三之四名。

在海岸被救助者。橫山繁船長年四〇外四名。目下尚在金瓜石鑛山事務所。受黃則武公醫應急中。

瑞芳庄役場
力講救助之策

此事件突發時起。瑞芳監視區。同地派出所。瑞芳庄役場。有構種種救助對策。一方山郡警察課宮崎課長以下基隆代理店等十餘名。到現場。對行踪不明者。死體搜查。又遭難千山丸。一刻一刻。入危險之域。有向馬公要港部及他電請救。爲救助千山丸事件。最初帝國サルベージ早應丸欲來之豫定。便宜上派東京那須丸。去十二日午前十一時由門司出港。按來十五日正午到著云。

臺灣軍分青赤兩軍
舉猛烈攻防戰
秋季大演習告終

青軍林混成旅團。十二日下午六時。由臺北方面。擊破來敵。以步兵第一聯隊爲右翼。在湖口塚森。布陣地。同第二聯隊爲左翼。在波羅汶。山砲大隊。在塚翅森西方。野砲重隊。在山崎。構築砲兵陣地。入夜。下午七時在新竹市。構成堅固陣地之赤軍枝隊。枝隊長。與奧村少佐。步兵第二聯隊第二大隊。基隆重砲兵中隊。無線電信班。生徒中隊等欲圖殲滅混成旅團。攻新竹市。由湖口陣地出發。進擊。下午九時。驅逐頭前溪左岸敵軍警戒部隊。入夜半之十三日上午三時青軍右翼之村上步兵聯隊占領新竹北方地區。仁禮聯隊。進擊至新竹市東方地區線。砲兵在新竹市北方二十張里。築陣地。林旅團長。以村上聯隊之諸水火隊爲主師。配在頭前橋附近。由新竹市北端。經新竹公園與在十八尖山之敵對陣。準備拂曉突擊翌十三日未明。細雨之中舉總攻擊。開旅團假設敵演習火蓋。向赤軍應戰。頑強抵抗。青軍林旅團互數次反覆攻擊。上午六時四十分。突破新竹市北端線。使敵潰走。右翼之村上聯隊。突入新竹市。演市街戰。追擊敵軍。仁禮聯隊。同七時三十分。既由十八尖山。攻擊新竹中學校之敵本陣地。構成煙幕。於硝煙混亂中突擊。村上聯隊。亦攻新竹市。於砲兵掩護射擊裡。對新竹神社北方赤軍本陣地。開猛攻擊。林旅團長。率豫備隊。增援右翼部隊。終於上午八時十分。由十八尖山。突入新竹神社之敵軍全線。演白兵戰。既而鳴休戰喇叭。此間青赤兩軍所屬之偵察機。戰鬪機。演成空中戰。與地上部隊策應。至是旅團假設敵演習告終。臺灣軍秋季演習完了。上午十時。由統監外山中將。在新公園有互四十分之講評云。

金山男女青年
開演藝會

基隆郡金山庄。十三日午後一時。開同地男女青年交驩學藝會。出席者關川州視學。及郡街庄關係者。男女青年團員。青年教習所生、國語講習所生其他有志。約百餘名。異常盛況。

部隊歸營

秋季演習。編入觀兵式。互十日間。蒙戰塵之各部隊在新竹中學校。女學校。第一公學校等休憩。將校臨席於公會堂司令官茶話會。終則審判官一部。臺北第一聯隊將卒千百三十二名。馬匹三十四頭。及臺北山砲將卒四十七名。馬匹百三十一頭。自下午二時。漸向縱貫道路行軍向湖口。女學校附近。有多數官民送行。又臺南第二聯隊將卒四百五十九名基隆重砲兵將卒六十一名馬匹十二頭。於同下午二時五十分。與五時五十分。各由新竹驛出發。又澎湖。及東部各部隊五百餘名。宿營在新竹市內。

舉觀兵式

臺灣軍秋季大演習諸兵觀兵式。十三日上午十一時在新竹市新公園舉行。朝來細雨開霽。各學校生徒新竹市民。繞蝟集在公園前。環繞在公園石階段周圍。而陪觀者席。有臨東來新之平塚長官。暨瀨田殖產局長。能澤文書課長石井地方課長等。及內海知事、郡內務、慶谷警務兩部長、政所市尹、小松、厚東諸氏等官民多數參列。軍部有清水軍參謀長、鈴木澎湖島要塞司令官。石黑軍醫部長、浦高級參謀、綠尾兵器部長、矢野經理部長、藤井大佐、吉瀨獸醫部長。並陪觀將校等。整然竝坐。既而受命者外山中將。從宮田、宮下兩少佐。就受命位置。奏喇叭栗栖大尉等幕僚。悠然乘馬進行。步兵第一聯隊。林閱兵指揮官。從成富步武堂々。第二聯隊。以聯隊旗當先進行。至十一時十分。觀兵式場上空。有屏東飛行聯隊精銳八八式偵察機。五機編隊。在上空。乘分列式。紹由指導機誘導。乘戰鬪機三機編隊分列。地上則山砲大隊。及基隆馬公兩重砲兵大隊。威容堂々。展開分列行進。衆以學校生徒青年訓練所生徒之分列爲殿觀兵式。直至十一時二十分告終。

彰化實業協會總會
近藤會長有種種報告
終赴醉鄉旗亭懇親會

十一月十三日午後二時。彰化實業協會第一回總會。開於彰化第一公學校講堂出席者二百名以上。來賓有佐藤彰化郡守中津彰化商工會長鈴木商工銀行臺中助役植田彰化街街助役河合彰化吏員等凡廿餘名由副會長謝頭烈氏。報告開會。次會長近藤氏。報告會務。現行中事項如左

一、銀行增設。二、運金降下。三、停留場添設。四、電燈料降下。五、新設市場擴置。六、水道開放。七、市場增設請陳情要領

又年中經過事項。即一、夜市狀況。二、本會週年紀念。三、銀行增設陳情實行委員七名之派遣。

[illegible]報告收支狀況畢。次副會長許世明氏。報告陳情銀行增設之經過。次會長近藤氏。進行議事議決如左。

一、銀行增設期成。永使行委員努力接納進行爲事最終萬一不得效果。必繼以街民大會之力爭。二、夜店次年繼續進行。三、昭和八年起年末大賣出之創設。

次來賓佐藤郡守之訓話及中津商工會之祝辭。右至午後五時。理事巫金山氏。述閉會辭。於盛況裡閉會。後聯袂入醉鄉旗亭。開懇親宴。盡歡而散。

煙筒噴出火花
燒失一棟

基隆郡金山庄中角烏石二八番地許傅之家。去十二日午前五時二十分頃。突然失火。會烈風煽揚。火勢熾盛。金山分室三浦主任。即指揮壯丁團員保甲民極力打救。至同七時十分頃火滅。僅燃燒二棟。原因爲炊事場之煙筒破損。漏出火花。燃及屋蓋。損害額約三百圓。其他人畜並無損失。目下詳傳。被金山分室主任之手細查中云。

失生存權
貧窮服毒自殺

東石郡朴子街朴子會海。年四十一。去十一日午後十二時。登朴子某旗亭呼酒獨飲々時。淚滴杯中。至夜深飲罷。購買餅料歸宅。以餅料混入殺鼠藥嚥下。決意欲圖自殺。未幾苦悶不堪。家人始覺。乃急延醫救治。奈如鼠藥嚥下已過多時。終屬無效。至翌十二日午後六時絕命。聞其自殺原因。爲素無職業。身世艱難。今年以來有一知友援助資金。使其販賣牛乳。最近資金。消耗將盡。自思無顏見知友良心自責。故決心自殺。以了餘生云。

新營郡聯合青團
街庄對抗民衆體育
十三日開于新營公校庭

新營郡聯合青年團大會。並第二回街庄對抗民衆體育會。去十三日上午九時起。在新營公學校々庭舉行。定刻一到。樂滿郡守平井、藏原兩課長。各街庄長。小公學校長街庄協議會員等。諸來賓。及郡下十六街庄十六團。以樂隊爲先方入場。各團々旗飛揚整列於中央。首由平井庶務課長。宣告開會。聯合青年團長樂滿郡守。奉讀令旨。並述式辭。次前年優勝之鹽水街。優勝旗返納畢。押川競技委員長。對競技上注意。後移入競技。各團欲期必勝。熱心競技迄至下午三時。樂滿郡守對新營庄。授與優勝旗及賞品。對番社團綱引優勝授與優勝盃。及紀念品。平井課長述閉會辭。三唱萬歲。盛況裡解散。是日各街庄成績如左。

一等新營庄（六十一點）
二等鹽水街（四十一點）
三等番社庄（十四點）
四等後壁庄（十點）
五等柳營庄（五點）
六等白河（四點）

密醫罰金刑

新竹市南門外。人尤珠炎。密醫也。近爲同地林阿炳外五名診察。而受花紅。被當局知悉告發。去十一日。罰金三十圓。

拾金表鍊
四年後發覺

大甲郡大甲街庄尾陳坤山之妻。自昭和四年拾得金鍊一條。祕密隱藏不爲報官廳。至近日坤山之妻生產。無錢可用。將四年前所拾之金鍊。託大甲街張樹媳爲賣與某金銀店。得金百餘圓。張探知該金鍊爲拾得物。欲居中謀利。只給與數十圓而已。奈坤山不顧。將情案報於大甲分室究辦。豈知當局一審知坤山係橫領拾得物者。即拘留嚴究中。

盜伐山林
事不由和
提出告訴在案

既報新竹州苗栗郡苑裡庄南勢林人賴阿調者。有二十餘甲山林。所有地上物。既全部賣渡與臺中州大甲郡大甲街頂店人黃番。物已引渡與他。反敢盜伐其材木甚多。以去二案。嗣以山該地保正。及諸和事老。出欲爲圓滿解決。定問題。不圖有外生事者阿品不良者輩也。出爲唆使。致盜伐賣主賴阿調。強硬不肯與和。買主黃番。不得已。而行訴於通霄分室第以此事。如何辦法。殊堪注目云。

黃石龍殺人案
求刑十五年
來十五日判決

基隆市元町人。無職黃石龍之殺人。及同未遂事件公判。去十二日午前十時半。在臺北地方法院刑事會議部。由渡邊裁判長。佐々木檢察官立會。開始審問。被告黃自失職後。疑情婦蔡陳氏春。通於他人。遂萌殺意。九月二十六日午前四時頃。挾五寸小刀。傷春左腹部外數處。及殺春女蔡氏月娥。後企圖自殺不果。乃自首于附近派出所。而被告。對裁判長審問。極力否認爲非有殺意。於是佐々木檢察官。起立論告。謂對情婦行兇。其動機等。雖有同情之點。然至慘殺全無關係之妻女月娥。且被告全無改悛之情。宜處重罰。乃求刑懲役十五年。該判決言渡。訂來十五日云。

獸行元校長
不服上控

既報元新豐郡關廟小學校長。金光幸一。年三十七因奸汚其門徒豐島澄子。被控強姦致傷罪一案。去十一日於臺南地方法院。判定懲役五年。然金光以所判不當。去十二日。已由其所延和田律師。代爲上控云。

臺南競馬會諸馬丁
賭花牌被檢舉十名
以無金錢可證翌日釋放

臺南秋季競馬大會。再於去十二三兩日。開於三分子之跑馬場。諸馬丁。性多嗜賭。本爲當道所知。去十二晚九時餘。所轄明治町派出所。遂行臨時召集由高松巡查部長指揮高原內藤。奧松。梁。盧各警官。分爲兩隊。一赴該跑馬場臨時架設之草屋。一往明治町浪花旅館捉賭。結果往跑馬場者。緝獲鬼塚新外六名。中一婦人。爲某騎士之妻。俱在賭博中被獲。並押收其花牌賭具。而赴浪花館者。亦捕得廣田政二外二名。同時臺南警署。更派員赴各騎士馬主投宿之旅館。加以搜查。第因馬場漏網者之通風。俱已逃逸。遂將所獲十名解署。由小山署長高非司法主任。齋藤警部補之鞫訊。以無金錢可證各不肯承。至十三朝。以尚在賽跑中。乃先將其釋放。聞若輩開賭。計謀偽置。極見周密。不以金錢爲孤注。而以花牌賭勝負得牌計數。俟賽跑時。勝者乃會員者。以牌數之換算額。代購其所觀測操勝馬之馬券得中時。可分其紅利。以作賭法。殊難繩之法律云。

臺中

國語演習

臺中州主催。國語演習會。去十三日。開於臺中市村上公學校。午前八時起。二時間。於該州教育課總力。聚集於禮堂。由山口教育課長。致開會辭。乃合唱國歌。國語講習所學員。公學校兒童。同等女生。青年團。男女依豫定順序。踴躍演習。講評後。授與賞品。知事臨場訓示。出演者總代答辭。閉會後。第一公校女生演兒劇新富小校生唱歌方散云。

募集乙巡

臺中州警務部。欲採用乙種巡查。若干名。願書提出期日。限自來十八日。二十日。將施行試驗。志願者資格。滿二十歲以上。三十五歲以內。身長五尺二寸以上。不犯前科。身體強健之人云。

不舉暗彩

臺中商工協會。欲主催年末景品付。聯合大賣出。因招募各商店加入。奈因受景品券。不能達十五萬枚。既作罷論。則本年暗彩。仍不舉行。聞內地人商店中。將依例舉行。以廣招來云。

晚稻登場

臺中州下各地方。本晚季水稻目下經陸續著手收穫。大體比平年作。但見豐登。近日來所刈遂粟頗。清米粒尚多云。

鹿港

事務監查

彰化郡鹿港街庄主任一行三人自去七日。到當街役場。監查年中一切事務。至九日告竣而去。

慰勞記勝

既報港興調查員慰勞會。果於去十日午後七時。開於當地公會堂。與會者二百餘人。席上吉雄街長起立致詞。繼由顧非拔師申謝。並對於當地漁港築港問題。大有厚望。力述一番。至八時盡歡而散。

斗六

運動盛況

斗六郡斗南公學校。去十一日午後零時三十分。在同校運動場開運動會。競技回數二十九回有競走障礙物。競走罰走遊戲。來賓競技等。來賓有郡視學父兄觀衆。達千餘名。至午後四時頃。盛況裡閉會。

表彰美人

既報斗六郡酒類煙草小賣人組合。表彰美人當選者表彰式。去月之十二日午前十時半。臨席者有伊成支局長。來賓村山署務課長。郡庶務課長等。組合役員及小賣人。與美人當選者出席在斗六街記念公館舉行。首由藤高泉氏報告經過。後賞品授與。賞品中有記念品及賞金。副賞乃東光石鹼口紅。高砂西村商會。斗六郡州宮之賞品。當選支局長之祝辭。來賓代表川式祝辭。當選者代表。小賣美人阿校答辭。同州閉宴。盡歡而散。

北港

方委例會

北港街方面委員月例會。去十二日午後三時起。在街役場會議室。由田中郡課長。大橋巡查部長臨席之下開催。先要報告事項。討論[illegible]

修學旅行

北港公學校生徒。本年度修學旅行。訂月十六日起。五年生赴南部。三日間。高等科一、二年生赴北部五日間。六年生赴日月潭。霧社參觀所。往復三日間云。

會事

▲瑞芳公學校。于去十三日午後二時頃。由加藤校長及佐伯父兄會長。招集在學六年生之父兄。在該校內。開保護者會。其懇談及指示大要。各關於明春四月。能得從事業見習之志願。學校別及將來之希望等。會至午後四時頃散會。

▲新竹郡石頭坑婦女振興會。以新埔庄役場爲後援。自九月二十日。至明年三月二十日招募鄉志之青年婦女三十九名在同處三元宮。開國語夜學會指導講師。委囑范金國氏外一名。

▲西螺街公學校長。三好照顯氏。此次榮陞奏任待遇。西螺街民。以氏自昭和五年八月。就任至今。與同校諸職員。爲能循々善誘。該校生徒。近者入上級學校者日多。乃由西螺街長廖重光氏。爲發起邀集有百餘名。假西螺公會堂。開祝賀會。去十二日正午。宴席由街長代表述祝辭。繼三好氏答謝。諧歡至午後二時散會。

▲曾文郡農事組合。定自十五日起五日間。每朝十時。在其轄內之大內庄。官田庄。下營庄。麻豆街。六甲庄。各開設場。開支部小作改善委員會。

人事

▲去十月一日新任之員林郡社頭庄長陳傳氏。去十三日正午在其自宅。招待親朋數百名。張盛祝宴。

▲溪湖庄楊水雅氏。近來選爲溪湖信用組合長。

▲新竹郡下酒類及煙草小賣人七十名。爲觀察臺南。嘉義。屏東。恒春。在墾丁四圍。由何組合長。鍾例所專務黃寶興氏引率。按十六日午前八時半發新竹驛。十九日午後四時七分歸新竹云。

▲東京市森澤觀光團。一行十四名。十四日夕刻。到臺南。於市內各觀光要所觀察後。去台南。

▲斗六郡斗南庄陳牛港氏。數年前負笈東都。熱心研究。最近年合格高文司法科筆記。再合格口頭試驗。斗六人士皆喜賀。並同郡合格高文者。以氏爲嚆矢云。

臺灣日日新報

[illegible]

帝國生命

最高の配當と最善の奉仕

新種養老保險の高率配當實行

新種養老保險は配當開始期を迎へて昭和六年度二回分五分配當・七年度二回分一割配當を實行し以て世間の御信頼を高め、今後の配當資源も亦充分の積立を保有して居ります

――詳細は「保險の選び方」を御覽下さい

約款改正による兩制度の創設

保險料前納に對しては割引及び利差配當により會社の平均利廻と同率を提供し、保險金分割拂に於ては利殖と利差配當により安全確實なる定期收入を得らるゝ道を開きました

――詳細は「改正約款の特色」を御覽下さい

奉仕精神の結晶 健康增進施設

人生幸福の中樞と申すべき健康長壽を祈つて健康增進部創始以來、每年十萬圓を割き施設を擴充し巡回相談の全國的普及を圖り、御加入各位の爲に無料奉仕を續けて居ります

――詳細は「延命長壽の殿堂」を御覽下さい

斯て帝國生命は貯蓄・信託・投資を兼ぬる最も有利なる保險を提供して居ります

（前記の案内書は御申越次第無料呈上致します）

東京・丸ノ内
帝國生命保險株式會社

E—11—a

純粹度 99.4%
七つの關所を通過しての最高の品質
花王石鹼
純粹度九九・四%

お肌のために よい石鹼を作るには

一つの石鹼が出來上るまでの間に花王石鹼の工場に於て七ツの關所が出來てゐます　此關所々々で檢査課の技師達が嚴重な檢査を行ふので感じ易い嬰兒のお肌にも穩かな花王石鹼が出來上ります

1 原料試驗室―花王石鹼の原料は第一等の品を使ひます　瓜の蔓に茄子はならないからです　此第一の關所の確りした規格に合はぬ原料は仕入れません

2 原料油脂配合室―石鹼の原料は主に油脂です　選んで仕入れた油脂ですが　更にそれを特殊の方法で念入りに洗ひ上げます　この裝置は日本にはまだ一つしかありません

3 鹼化塗析室―こゝが石鹼を作るのに一番大切な處です　原料が石鹼となる迄に約一週間かゝりますが　その間技術員がつききりで工程の化學的變化を見守ります　花王が純粹度九九・四%を誇り得るのは此苦心のおかげです

4 冷却乾燥室―出來たての石鹼はどろどろしてゐます　それに花王獨特のあのおとなしい匂ひと明るい色を加へてから　この裝置を使つて定めた濕さに乾めます

5 濕度自動調節室―石鹼を乾かすのに普通の方式ですと數日も部屋に並べて自然に乾くのを待たねばなりませんが　花王石鹼は此裝置によるため　天候に關係なく　いつも乾きを一定にすることが出來ます

6 仕上部―適度に乾いた石鹼がひとりでに型打ちする機械へ入つて　初めて花王石鹼の文字が刻まれます　こゝでも關所があつて色・香り・目方等に少しでも不備のものがあれば不良品として價値なく撥ねてしまひます

7 包裝檢査係―美しい紙に包まれ函に入つた花王石鹼がいよいよ皆樣方のお役に立つ爲に門出します　一つでもよくない品があつてはならないので　こゝでもう一度最後の品質檢査を行ひます

東京・花王石鹼本舖長瀬商會・大阪

●臺東製糖株式會社（變更）昭和七年拾壹月五日本店ヲ臺東街馬蘭九百四拾八番地ニ移轉ス
右昭和七年拾壹月[illegible]日登記
臺北地方法院臺東出張所

●有限責任三叉同盟信用組合（變更）監事[illegible]有裕ハ昭和七年拾月[illegible]日組合區域外ニ轉住ニ付資格消滅ス
右昭和七年拾壹月貳日登記
臺北地方法院竹南出張所

昭和七年（ワ）第二二號
判決
臺北州七星郡松山庄松山六六番地
申立人　王海商店事　王海
主文
揭記ノ證書ニ付申立人ノ申立ニヨリ公示催告ヲ爲シタルトコロ昭和七年十一月十日午前九時ノ期日迄ニ其ノ權利ヲ屆出テ且證書ヲ提出スル者無キヲ以テ申立人ノ申立ニ基キ判決スルコト左ノ如シ
別紙目錄記載ノ證書ノ無效ヲ宣言ス
昭和七年十一月十二日
臺北地方法院單獨部
判官　伊野喜四郎
目錄
一、近海郵船株式會社荷物受取證　壹通
船名　二五次朝日丸
證券番號　サ四番
記號　[illegible]
荷送人　[illegible]
種類　[illegible]
個數　四百五十袋（二百二十五袋）
容積　六百七十五才
輸出地　[illegible]
荷送人　增田製粉所
價格　二千九十二圓五十錢
到着地　基隆
荷受人　王海商店
發行人　近海郵船株式會社
作成年月日　昭和七年三月五日

一、債權申出公告
當會社ニ對シ債權ヲ有スルモノハ昭和八年一月十二日マデニ其ノ請求ノ申出ヲ爲スヘシ若シ其期間內ニ申出テ爲サザルトキハ其債權ハ淸算ヨリ除斥セラルルコトアルヘシ
商法ノ規定ニ依リ此段公告候也
昭和七年十一月十二日
臺北市下奎府町四ノ六一
株式會社瑞昌行淸算事務所
淸算人　曾[illegible]明

[illegible]本賣店

福だかや

便所くさみ止
專賣特許
イマジ芳香油
臭氣を止め芳香を發す

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
瑞穗丸　十一月十七日後四時
蓬萊丸　十一月廿一日後四時
扶桑丸　十一月廿五日後四時

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行
朝日丸　十一月十八日後四時
大和丸　十一月廿一日後四時
吉野丸　十一月廿八日後四時

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山西丸　十一月二十日後五時
山東丸　十二月二日後五時
代理店　丸一組　[illegible]

長男甫義永々病氣ノ處養生不相叶本月十[illegible]日午前九時五十分死去致候間此段御通知申上候也
追テ[illegible]
昭和七年十一月十四日
父　湖幡良造
親戚　越山正彥
友人　荒井賢次郎
同　三浦新三

臺灣教育令の改正に就て
本島師範教育の擴充が必要

一

安武文教局長は、此の程令腹教育令改正其の他の案を提げ、中央關係官廳側と折衝すべく上京した。臺灣教育令は大正十一年二月勅令第二十號を以て發布され、本島教育制度の基準とするところを規定したものであるが、今回師範教育を充實する目的を以て、其の第十四條に於て「師範學校の修業年限は六年とし、普通科五年、演習科一年とす、但し女子に在りては修業年限を五年とし、普通科に於て一年を短縮す」とあるのを、修業年限を共に一ヶ年だけ延長し、從來演習科が一年になつて居たのを二年としたいといふのが、今回の改正案の骨子であるやうである。

二

此の改正に就ては、既に南總督時代に起案、折衝等を經て法制局に廻付されたのであつたが、法制局に於ては師範教育の擴充よりも普通教育制度の普及徹底が先決問題なりとし、稍々難色があつたけれども、督府當局の説明に依り遂に同意を表し、やがて閣議に上程せられんとした際恰も臨時議會召集等の事あり、政務多端の故を以て其の儘となり今日に及んだもので、今回之に就て更に折衝を爲す上にさして支障に遭遇する如きことは萬々無かるべきやに想像されるのであるが、それが愈々閣議を通過して後も是非樞密院に諮詢せらるべきものである以上、我が文教局當局としては極めて細心の用意を以て努力し、本島師範教育の現狀に照らし、之が改正は喫緊止むなきに出づることを能く説明し、萬遺算なきを期したいと思ふのである。

三

いま内地に於ける師範教育に關する規定中、殊に修業年限に就ての部分を見るに、以前には豫科が一年、次ぎに本島の普通科に相當し小學卒業のものを收容する本科第一部を四年、次いで同じく演習科に相當し中學程度の學校卒業者を收容する同第二部を一年又は二年といふことになつて居た、それが大正十四年四月に改正せられ、豫科を廢止すると共に第一部を五年、第二部を一年又は二年とし、其の上に更に一年の專攻科を置く事となつた、然るに社會の趨勢は益々國民教育の振興に重點を置いて極力其の普及と擴充とに着手せねばならなくなつたので、一層優良なる教員を養成する事が必須缺く可らざる事となつて來た、殊に最近の傾向として本科第一部の補充的施設として創められ、中學又は高女の卒業者に對し、短期の師範教育を施して小學教員たらしめんとした第二部への入學志願者が頓に激增し來り、其の卒業者の如きも第一部より第二部の方が遙かに多くなつて來たので、依然として第一部に對して補充的地位に置くことが事實不可能ともなり、勢ひ第一部を一年延長すると共に第二部を二年に延長し兩部を相對立せしむることとなつたのが、昭和六年一月改正、同四月より實施されたものの内容である。

四

翻つて本島に於ける師範學校修業年限の現狀を見るに、普通科が男五年女四年、演習科が男女共一年、其の上に内地の專攻科に相當する研究科が共に一年となつて居る、而も思想問題の關係其の他社會の趨勢が内地以上にも小公學教育の普及と擴充との緊切性を示すのみならず、普通科生と演習科生の對立關係に於ても内地と同樣の傾向に進みつつあり、又た之を實際の事情から考へて見ても、中學又は高女卒業者が演習科に入ると實地の教授練習に約四ヶ月を取られるので、殘りの八ヶ月を以てして必要なる學科目の教育を受くるに時間の不足が痛感され、優良教員としての努力修養の上多々遺憾の點があり、即ち本島としても演習科に於て男女共に從來より一年を延長して二年と爲す必要を生じて來たのである。本島小公學校教育の現況を見るに本年四月末に於て小學校生三萬八千三百餘名、公學校生二十九萬八千八百餘名といふ盛況であり、而も學級不足が到るところに叫ばれて居る有樣で、是等に配する教員も多々益々優良なものを選ばなくてはならなくなつて來たのである。

五

無論本島普通教育上の問題としては、本島人にも義務教育制を布くの一事が取り殘されて居るけれども、現在の就學歩合が本年三月末に於て内地人兒童が九八・七五なるに對し、本島人兒童が三四・一七なる事實にも鑑み、又た文化の程度や經濟上の理由にも基き今俄かに之を實現することは却て惡影響を來たさずとせず、これはいづれ時期が解決すべき問題であつて差し當つて今回の改正案を實現することが最も緊切であると信ずるのである。

『米國はあくまで聯盟と協力すべし』
リ報告書の内容檢討を終り
外交政策協會で發表

【ワシントン十三日發電通】ワシントンの外交政策協會は嘗てリツトン報告書の内容檢討を行つてゐたが大體之を終了したので本日その結果を發表した、即ちアメリカは飽まで聯盟と協力すべきことを主張しアメリカの直面する可能性ある場合として左の四を擧げてゐる

一、アメリカは聯盟に代表を派し討議に參加せしむ

二、若し聯盟總會がリツトン報告の受諾を兩當事國に勸告する場合にはアメリカも聯盟とは別個の獨自の立場から同樣の勸告を日支兩國になすこと

三、若し日本が聯盟の勸告を拒否せば聯盟は日本を聯盟規約及び九國條約侵犯國として宣言するであらうからアメリカも同樣の見解を披瀝すること

四、斯かる場合聯盟加入國及びアメリカは共同して滿洲國不承認と日滿兩國に對する借款拒絶の政策を宣言すること

領臺四十年に當る明後年に大博覽會を開催か
督府官場の一角と民間に熱烈な希望が擡頭

明後年卽ち昭和九年は恰も領臺後第四十年目に相當するので、之を記念する意味に於て盛大なる博覽會を開催したいとの熱烈なる希望が督府官場の一角並に民間有力者の間に昨今擡頭して來た、由來本島における此の種の催しは今日迄では大正五年臺北市に開催された臺灣勸業共進會が最初且つ

最後で あつた、これは一は同年は恰も領臺後第二十年目にも相當し一は全島の生產額一億八千八百萬圓にも上つたので、その記念と產業的理由の二つの意味から開催されたものである、然るに昭和九年は其の後二十ヶ年目に相當し、全島生產額の如きも昭和五年末で既に五億三千五百萬圓に達して明後年迄には優に六億圓を突破するものと見られ、ここに前共進會と同じ理由の下に開きたいといふのである、而も大正五年以來此の種の催しが

實現さ れたことが無く我島民が二十年間これ無しに能く我慢が出來たものだとも怪ぶまれるが、その實此の間に二回ほど計畫された、その一は大正十三年内田總督時代で當時の案では督府總督前の今の財務局長官舍の在る一角を度量衡所の邊りまで取拂うて第一會場を設け閉會終了後は二所は商品陳列館とし三所を以て商業會議所の事務所並に民間商工業關係者の集會所に充當する永久的建物にしやうといふのであり、之に就いては實現から會場へと繋ぐ爲めに電車を敷くる計畫すらあつたのであるが、不幸内田總督の在任期短かくして遂に

實現し なかつた、次で上山總督時代の昭和二年に同四年を以て臺灣大博覽會を開く計畫を立て總經費約百八十萬圓を以て同四年開催の豫定であつたが、臨時議會に計上した豫算案が議會を通過したに拘らず川村總督の着任後財政上の見地其の他より之を延期することとなり、その代り臺灣放送局の誕生を見、又た放送局と共に實現せらるべかりし商工獎勵館は臺北市公會堂建設計畫に引きからみで實現しなかつた、從つて見方に依つては昭和二年當時延期したものを昭和九年に實現するものとしても差支ないのである、唯その時分に於て内地其の他の

博覽會 や共進會等の計畫の有無を見ることが肝腎であるが今日決定して居る分では明年中に

◇萬國婦人子供博覽會（三月十七日より五十五日間、東京市上野公園に於て、社團法人工政會及び大日本聯合婦人會の主催）

◇滿洲大博覽會（七月二十三日より四十日間、大連市に於て同市主催）

◇祖國日向產業博覽會（期日不明宮崎市に於て同市主催）

◇進歩一世紀萬國博覽會（六月一日より五ヶ月間、米國シカゴ市で同市政百年記念の名で同市の主催）

此の外昭和九年を以て新京にも博覽會の豫定であるが、これは規模としては割合に小さいものと見られ

時期を 選ぶに於ては之とカチ合はぬやうにも出來やうと思はれる、今や我が貿易の重要對手國たるアメリカの大統領選擧も決定しポツ／＼好景氣が出て來やうとの期待もあり、又た我が國としても政府の財政經濟上の努力も漸く景氣の上に好結果を招來すべく、而も明後年であるから準備期間として充分時日もあり、旁々積極的施設で不景氣を吹き飛ばさうではないか、そして改隷四十年目といふ持つて來いの時期でもあり

經費の 如きも百五、六十萬圓程度を督府側より支出し之と同時に民間に協贊會を設けてかかれば非常に好都合に運び得やうといふのが今回の主唱者連の意見である

此頃の西園寺公

京都清風莊に靜養中の西園寺公は八日午前十時六分原田男其他を隨へ清風莊を出で同十時三十分發列車で興津に引揚げた

モラ延長再吟味の必要力說
スローン氏發表

【ニューヨーク十三日發電通】ゼネラルモーター會社長で國際貸借檢討委員會委員長たるスローン氏は十三日アメリカの著名經濟學者達に委員會報告を發表し、戰債支拂のモラトリアム延長と國際貸借整理の再吟味が必要なりと力說した

ルーズベルト氏に會見を申込む
フーバー大統領より

【サンフランシスコ十三日發電通】加州パロアルトに休養中のフーバー大統領は本日ワシントンに向つたが、本日戰債問題、經濟界の安定、軍縮問題に付き次期大統領ルーズベルト氏と協議したしと申送り、今回戰債債務諸國より要求された交渉の趣旨はアメリカ議會が戰債棒引又は減額反對の決議をなせると遙にかけ離れて受諾困難であらうと附言した

今年の戰債支拂延期を要求
英の對米通牒內容

【ロンドン十三日發電通】英國外務省は去る十日駐英大使をしてアメリカ國務省に手交させた戰債支拂延期通牒を發表した右通牒に於いて英政府は

現存各國政府間の債權債務關係を時昧せねば世界景氣の回復は望めぬが、英國の本年度分戰債支拂期十二月十五日までに英米間に何等かの協定に達することは不可能なるを以て、英政府は取敢ず本年度分戰債支拂延期を要求するものである

斷乎鮮明な態度を執る
松岡代表語る

【パリ十三日發電通】代表部會議後松岡洋右氏は語る

今日の會議で正確な理解が爲り根本對策を決し得た、余としては豫想通りであつて別に樂觀材料も悲觀材料も加はりはしなかつた、外交官もなく軍人もなく東洋平和保持者たる日本人の職責に鑑み一致團結の行動を執ることが出來る確信を本日の會議で一層深め得た、意見書は十八日までに發表する、理事會の討論には主として余がこれに當ることになつた、何處までも說明しそれでも猶悟る所なければ引延策等試みる必要はない斷乎として鮮明な態度を執るのみである

對日滿軍策は學良に委任
三巨頭會議で決定

【漢口十四日發電通】漢口に於ける張學良、蔣介石、宋子文三巨頭會議の結果決定せる大綱左の如し

一、北支の大局收拾及び滿洲國境地方の對日滿軍對策は學良に全權を委任す

二、義勇軍救濟に何應欽の案を採用し月額五十乃至百萬元を支給し積極的に援助を與ふ

三、近く開會の第三次全國會議の提案は共匪討伐及び對日滿問題を中心とし一般政治問題の討議は避くる

四、行政院長は宋子文代行するが洋行中の汪兆銘を辭任せしむ

張景惠氏一行歡迎晩餐會

日滿中央協會主催のもとに八日午後五時より丸ノ內東京會館に於て盛大に擧行された、寫眞は向つて右より張景惠氏、張海鵬氏、鳩山文相（註、鳩山文相は日滿中央協會總裁）

共匪討伐の總司令部を移轉
劉珍年軍は襄陽へ

【漢口十四日發電通】漢口に在る蔣介石は二十日同地發總司令部を江西省南昌に移轉し同省の共匪討伐を督勵する事になつた、又蔣介石は先般來韓復榘と紛爭中の劉珍年軍を山東より湖北の西北部襄陽地方に移駐せしむるに決し、劉珍年に對し十七日頃までに來漢するやう召電を發した

學良杭州で戰跡を視察

【杭州十四日發電通】張學良は自家用飛行機で漢口發、午後二時杭州着直ちに過般の事件で我陸戰隊に[illegible]つた戰跡を視察し、二時半宿舍に入つたが宋子文も午後五時到着八時まで會談した

張學良十七日歸平

【北平十四日發聯合】張學良より當地の萬福麟、榮臻に達した電報によれば學良は蔣介石、宋子文との重要協議の結果北支時局問題その他につき大體兩氏の諒解を得、十三日飛行機で杭州に向ひ飛行場見學、十七日歸平の豫定であると

福州近況（下）
問題の十九路軍
全省呪咀のマト
今更ら追出しも出來ず
福州にて本社通信員　春山生

然後に問題の十九路軍であるが、今では全省を擧げてこの軍隊を呪咀するやうになつて來た、厄介な代物を福建で背負はされたものだと思つても今更追ひ出す實力もなく當惑し切つてゐる

◇―

◇軍隊を監察したり、その部下の所作も全く武器がほしいからである、一挺僅りに百元としても一萬挺だと百萬圓になる、上海事件で五分の四を失つた十九路軍は新兵を盛んに募集しても肝腎の武器がない、福州に入城した部隊の大半は丸腰であつた

◇―

それで目をつけたのは民團の武器の[illegible]持つてゐる民團隊である、これは[illegible]

[illegible]

然し市民の一部は救國軍のやうに十九路軍の名に心醉してゐる、上海で抗日をやつたからである、ここに不良分子が混合して府を昇つぎ上げやうと百方手をつくしてゐる、府は内心却つて有難迷惑がつてゐるのであらうが、表面は何れも大きく頷いて後輩の如く男にせてゐるが、これは全く[illegible]からである、テロ團行に守屋領事は[illegible]な抗議をなした、陸戰隊に上陸されてはと思つたのであらう彼の堅の手はパツタリ止んで政府から支日の[illegible]に二項條規をバラ撒いて看板行動を封ずる樣にした

[illegible]ちに今迄行の反日に結びつけられるのであるから居留民としては[illegible]に見込まれてゐる事になる

◇―

前の田村領事時代には居留民や民僧としつくり歩調が合はず、いつも氣まづい思ひをしたり取越し苦勞をしたりしたものであるが、現在の守屋領事になつてから一名全く融合した、この點居留民は非常に力强く感じてゐる、特にここ一ヶ月間支那政局の動きに對抗して居留民は完全に歩調を一にして進んで來た、この調子で行けば先づ大丈夫居留民は領事と陸戰隊に信頼して少しの動搖もなく危機時代をパスする事が出來やうと確信してゐる

◇

[illegible]これで福州の[illegible]が[illegible]に外務省の[illegible]分反日が緩和しても地盤を[illegible]る事が出來やう（完）

日貨燒却者を死刑に處す
最近の福州政情

福州反日會員中市民を監視するものは五六名の無頼漢であるが之等は全然反日を食物にして居る徒輩である

△本月九日午後福州南臺の商業地で日貨たる紙類を燒却したが公安局巡査は火災の恐れあるとて之を禁止めた所、その一團は猶ほ公安局に抗議したが、公安局で取調べた結果右一團は左傾的思想を帶べる不良分子である事が判明し十日公安局でその首領を死刑に處した

△英國砲水艦二隻本月十一日馬尾に入港した、目的その他不明であるが英國砲水艦の同地入港は前例なく何れも異樣に感じて居る

十二日基隆に入港した福建丸が齎した對岸福州の政情

△十九路軍は連日泉州方面へ移動し來り其の數六、七千人に及んで居るがその大半は共匪討伐の爲め延平に向つて居る、共匪に對しては右十九路軍及六十一師の劉和鼎軍、新編第二師の盧興邦軍が當つて居るが果して戰を交へて居るか不明で之等討伐軍首腦部が多く中央政局の推移に多大の關心を寄し日和見的に互に手兵を失はない事を望み戰意がない、殊に六十二師及新編第二師は戰意缺乏し兵卒に對する給料未拂六ヶ月に及んで居る程で彼等は共匪討伐の效果を疑つて居る模樣である、從つて目下停戰の狀態だが同方面から右に關する通信がなく福州市民は全然共匪に對し無關心で市中は平穩である

△福州警備艦矢矧は交代の爲め馬公に引揚げ現在警備艦は居ないが市中は平穩で邦人に不安の念がない、尚ほその交代として五十鈴は橫須賀より本月末頃來福する事とならう

△支那反日會は活動資金缺乏し積極的に行はれて居らないが、依然日貨取引は皆無の狀態で最近省軍の手により反日團を組織し各種の貿易團體を活動單位とし暗中飛躍を行ふ模樣である、所

中瀨知事けふ七星郡下視察

中瀨臺北州知事は十五日七星郡下に於ける社會事業、工場其他を視察することとなり三上文書課長を隨へ佐崎七星郡守の案內で午前八時三十分臺北發、九時から成德學院、松山療養所、松山[illegible]、臺灣煉瓦工場、[illegible]を視察し十一時四十分一旦州廳に歸り、午後一時三十五分から內湖庄役場、北投窯業會社、臺灣製陶器北投工場、日本大阪製陶工場其他を視察し午後五時歸北の豫定

小林京城大學教授が講演

十七日（木）午後三時より臺北帝大[illegible]第一講義室に於て臺灣博物學會と生物學研究會合同の講演會を開催する由、演題は「朝鮮の人參栽培について」講演者は京城帝大教授小林晴次郎氏で多數の聽講を希望するとのことである

陳朝炳氏十六日赴任

臺北大稻埕永裕茶行[illegible]陳朝炳氏は開南チリモン支店長として社員[illegible]氏同道來る十六日の便船で赴任する、尚三井茶行技師として[illegible]氏も同船にて南洋茶業視察の途に上ると

朝日丸より（來航）

門司發後天氣よく愉快なる航海を續け、十一日午前十一時三十分基隆港外

シナチク

臺灣へ持ち込まれ基隆稅關で發見差押へられた登煙草和入りの排日カードなるものを見た人の話によると實に奇々、妙々、怪々で臍が茶を湧かす底のものばかりだといふ▲我軍之大刀隊、日軍見而喪膽といふカードには支那の大刀隊が大刀を振りあげて日軍に迫り、膽が潰れた日軍兵士が逃げてゐる圖で、其の說明には「我軍（支那方）の大刀隊は專ら敵軍（日軍）の大砲や機關銃、裝甲車等を殺つてゐる間に大刀隊は日軍中に奇襲し猛闘、敵の頭を斬り、臂を斷ち敵をして膽を失はしめた」といふのだ、こんなカードを見せつけられる方が却つて膽を失ひさうだといふ▲更に我軍在錦河、用小砲擊敵之桶形などいふカードにも大變な出たらめを記し、支那の騙誤された乘を强弁してゐるが、何にせよ酷だ、怪しからぬのは悪辱のカードは何れも「中國中和烟公司謹識」とあり煙草會社の銘を堂々打つてゐることで、こんな事實と顚倒した出鱈目や日支兩國民の感情を激發させる樣なものを出させておくのも氣が知れぬし又之に對し嚴重に抗議し廢絶させぬのもどうかしてゐるとてフンガイしてゐる者が多いといふ。

人事

▲顏國年氏　十四日花蓮港へ

▲堀源秀雄氏（日糖支社庶務課長）十四日來北（鐵道ホテル）

臺北州の國語演習會
出演者決定

臺北州に於ては來る十二月三日嘉義市に於て開催される全島國語教育會主催全島國語演習會出演者の選拔を兼ねて本月二十日基隆第一公學校に於て國語演習會を開催することになつたが出演者數左の通決定した

	男	女	計
國語講習所講習生	四	八	一二
公學校第六學年兒童	二二	一〇	三二
靑年教習所教習生	一〇	―	一〇
女子靑年團員	一	一〇	一一
計	三七	二八	六五

尚番外として基隆第一、二小學校、基隆第二公學校兒童、基隆双葉女子靑年團員及び基隆女子靑年團員等が舞踊、獨唱、ヴアイオリン獨奏等がある

商況（十四日）

株式

東京短期
▲後場

東新	一七九、四〇	一八一、四〇
鐘紡	一二〇、五〇	一二三、九〇
同新	[illegible]	一二三、四〇
日魯新	三八、九〇	三九、〇〇
明電新	九二、三〇	九三、〇〇
淺野新	二八、六〇	二九、〇〇
日産	四五、九〇	四六、八〇
日石	四一、四〇	四三、三〇

東京長期
▲後場

郵船	四七、二〇	同新 一四、二三
商船	三三、六〇	同新 一九、八〇
富士紡	五五、九〇	同新 [illegible]
東洋紡	五五、三〇	同新 八〇、九〇
日清紡	九六、七〇	同新 五〇、九〇
鐘紡	二八、四〇	同新 [illegible]
日糖	七三、五〇	同新 三八、六〇
新潟	一〇八、〇〇	同新 五二、四〇
帝麻	五七、〇〇	同新 一六、七〇
明糖	六六、二〇	同新 三八、七〇
日本水	九三、九〇	同新 四五、八〇
麥酒	二五、〇〇	同新 四七、九〇
淺野	一〇〇、四〇	同新 三四、九〇
日石	五九、九〇	同新 二八、五〇
日産	四二、五〇	同新 一六、九〇
日魯	五〇、三〇	同新 二二、六〇
東株	一七六、三〇	同新 一二八、四〇

東京株況後場

【東京十四日發電通】玉整理に下押の氣先乍ら入局筋の買氣依然根强く押目待に買はれて後場は又復反撥し紡績、生絲は軟調であつたが劉材料は殆んど無反響の體であつた即ち鐘紡十錢高乍ら新鐘一圓高、富士紡一圓五十錢高其他小甘く砂糖株では消費分粗小販りに慨して小甘く帝麻は獨り舊新七十錢安と不味で雜株は割安物色買氣旺盛で殊に國際通運、肥料株の人肥等二圓餘高日魯には循環的買氣ありて一圓二圓七十錢高と五十圓臺に回復した爲め全般の人氣を著しく引立て北他日本永日糖淺野各一圓內外騰進し、東株は新舊共一圓七八十錢方反騰し短期新東は七十九圓四十錢と小甘く寄り雜株の跳返しに賣物薄となり西新其他の買物が目立つて引際八十二圓十錢と高値を附け利喰福換に八十一圓四十錢と引け鐘紡舊株なから引際新値を現はし雜株は總て小締り鐘紡新は十五圓に內湖した

穀肥

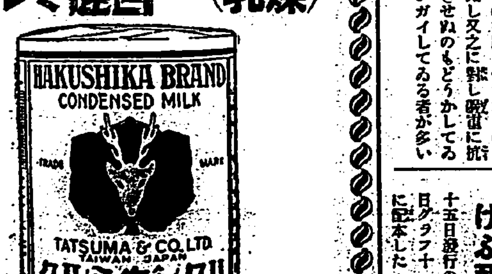
神戸市中相場

大豆現物六、五〇　同先物五、三〇　豆粕現物一、八五　同先物一、八七　硫安內國物三、七〇　同外國物九五、〇〇　過燐酸15%物一、一五　同19%物一、二五　硫石現物一、三〇、〇〇　小麥內地物六、八〇　同米國物五、三五　麥粉百合三、四〇　滿洲物三、〇〇　鯡上海物三、〇〇　同天津物三、〇〇

臺日グラフけふ配本

十五日發行の本紙附錄として臺日グラフ十一月號を月極の讀者に配本した

白鹿ミルク（煉乳）



白鹿ミルク發賣元　辰馬商會

凱歌揚がる

全島都市對抗戰臺南州優勝戰は、十三日臺南球場に於て行はれたが岸內團優勝した、上圖、優勝した岸內チーム、下圖、狂喜する岸內應援團

土地賣却處分に 早くも策動の魔手

吉野村借入金償還案は

【花蓮港電話】吉野村借入金償還につき花蓮港廳の解決案は十一日本紙所報の通りであるが花蓮港廳としては右調査に基き街庄と折衝の上でなければ所謂解決案と云ふわけに行かぬので、今井廳長は通盤の巡視より隣接者の綿密研究中であるが債務者の土地を田畑區分に付し整理を行ふとしても到底民間に於ては

賣買 區分はつかぬので結局隣地方價を以つて買取る外に適當の方法はない模樣であるが、土地區分をしても同債務償還に不足を生ずる十名及び土地區分をすれば組合及び隣地方價を以又は勸銀よりの借入を完全に返濟して他に影響を及ぼさずに濟むもの十八名を除き利率引下元利据置で三年又は五年によつて

更生 し得る見込のもの九十六名の各債務者等は此度の賣却案が實現されるとすれば既に幾期かる所であり滿足の意を表してゐるが、郡上價格標準が果して村民の要望に添ふか否かが問題視されてゐる、吉野村における總耕地秀水田一甲二千八百圓程度のもの村內に二十四甲あるがこれらは問題視で村民としての

希望 價格は上田の上二千圓、中千八百圓、下千二百圓、中田の上一千五百圓、中一千三百圓、下一千百圓、下田の上千圓、中八百圓、下七百圓見當であれば滿足らしい意向である、隣組合及び隣接の債權者の資財調査に基く區分案の個人別區分等については村民の期待に添ふものの如く十一日の本紙の記事を一字洩らさず切抜いて村內要所にこれを掲載し

土地價格の折合が問題

周知 せしめ同日附の本紙を買占めて一般に配布した有志もある位であつた、隣組としては土地賣却區分に對して裏面に於て買却區分促成を促す運中の中には買占めて漁夫の利をなさんとするものもある模樣でこれらの不純なる策動に對しては警戒に注意を拂つてゐる

蕃童教育所からも 三十點を出品

新竹州學校美術展覽會

新竹州學校美術展出品は學校兒童二百六點、蕃童教育所兒童三十點中等學校生徒三十八點、學校職員三百點、一般四十點にて審査は二十三、四の兩日臺北師範小原教諭及び新竹谷、南條兩委員に依つて行はれ二十五日午前九時から開會式並に賞品授與式を上げ三日間女子公學校にて一般の觀覽に供する事となつてゐるが、本年は學校兒童の出品點數を半減して充分鑑賞せしむる事とし、[illegible]氏の斡旋に依り全島優良兒童の作品五十點及び遠展の出品數點を併入れ陳列展覽せしむると

入選ポスター 新竹州第五回學校美術展ポスターは懸賞募集に附し審査の結果左記諸氏入選したが曾仁州君の作品を採用する事となつた

新竹市北門外三〇二四曾仁州、同南門一八八洪火生、前塗第二公學校蕭德嶽、新竹市西門鄭絢香

金の密輸事件？

高雄署司法主任が 臺南で大活動中

【臺南電話】數日前より高雄警察署安江司法主任は田口刑事を同伴來南、臺南署高等課部補の應援をうけ極秘裡に市內某方面の大商店主を召喚取調べを行ひ歸高したが事件の內容は嚴秘に付されてゐるため判明せぬが、聞く所によれば金の密輸を嫌疑に臺南高雄の有力本島人數名が結託し臺灣より內地に金塊を送り內地よりこれを對岸に密輸出してゐたのを探知し今回の活動を見るに至つたものらしく相當大きな金塊密輸出らしい

蘇澳漁業 活氣付く

【蘇澳電話】蘇澳漁港に於ける旗魚漁は、はえ繩船七十隻、突棒船五百十隻で最近の水揚は一日二千圓乃至四千圓もあり、之を昨年の十月、十一月兩月に比ぶれば約二萬圓ばかりの增收であるのはつまり天候至つて順和の爲潮流に變調ないによると見られ、この分で進めば今年度の豫算五十五萬を突破するの好成績を擧げ得るだらうとされ蘇澳は活氣づいてゐる

飛行隊多忙

【屏東電話】飛行聯隊の初めての訓練である爆彈投下演習は下淡水溪畔で實施されるが同隊は十七、八兩日總社行軍十九日除隊式二十日除隊兵見送りの一方演習より歸隊した各機の手入等に頗る多忙を極めてゐるが今の所では既報の如く二十一日より六日間實施される豫定に變更はない

農業品評會審査

【臺中電話】員林郡農業品評會出品物に對する入鹿山技師の審査は十五、十六兩日同地に於て行ふ

高橋社會課長 臺南視察

【臺南電話】高橋督府社會課長は十四日午前九時一分着列車で高雄より來南、宮尾教育課長の案內にて市內各所を視察一泊、十五日午前六時臺南青年訓練所を觀察し同七時六分臺南驛發列車で烏山頭に向ひ嘉義に一泊の豫定である

勸銀臺南支店長 十六日歸南

【臺南電話】田邊勸銀臺南支店長は支店長會議出席のため上京中であつたが十五日基隆入港の朝日丸で歸臺十六日朝歸南する

臺南州明年度豫算 說明を終る

【臺南電話】臺南州明年度豫算說明は十四日午前中土木課の一部を除く外全部終了したが來る二十二三日頃各課案が出來上りその上にて紀後の査定を開き決定される模樣である

臺中州明年度豫算 三百卅萬圓突破か

學級增加、產業道路等認められる

【臺中電話】臺中州八年度豫算說明は十二、十三兩日に亙り各課の復活要求大綱承認し豫算總額は七年度三百一萬餘圓に比し約三十五萬餘圓增の三百三十六、七萬圓と云ふ所に落ち付くらしく遲くとも十五日迄には一切決定を見る事となつたが八年度豫算で認められのよいのは七年度において極度に緊縮されて手も足も出なかつた小公學校の

學級增加 が大いに認められて小學校十二學級公學校約五十學級合計六十學級以上の豫算增加が認められたので教育課は大いに悅に入つてゐるが、同課と同樣に借金によつてではあるが認めのよい課に土木課がある、州下の產業道路が七年度豫算面から見ると何時完成するか百年河清を俟ふやうた狀態にあつたのを竹下知事がすつかり變更して州下の

產業發達 上の見地から緊急と目さるる產業道路完成の爲め州債九十五萬圓を起こし之を三ケ年に分擔して至急を要するものから漸次完成を圖る事となつた、土木課の豫算では右州債の內八年度豫算に二十萬圓を起債し他は九、十兩年度に讓る事となつた、因に州債九十五萬圓の內六十餘萬圓は罹災救助基金を利用し他から借入れるものは僅か三十五萬餘圓であると

竹筏二隻が 行方不明となる

乘組員十名の安否氣遣はる

東石郡東石庄塭港第一五番地黃獅(三二)外十名は去る十一日午後九時頃出漁すべく二隻の竹筏に分乘して同庄塭港の沿海にて漁業に從事中の所突如烈風に襲はれ爲めに竹筏の結綱は荒波の爲に打ち切られたのか翌十二日朝に至り家族等が漸く氣付て騷ぎ出し東石派出所に急報したので直ちに手配して沿岸一帶を搜査中なるが何處へ漂流したのか十二日午後に至るも尙發見されず遺族は悲嘆にくれてゐるが當局も非常を憂慮してゐる

一市四街庄 主任會議

【高雄電話】高雄州では十四日午前九時から高雄、屏東、岡山、旗山、潮州一市四郡の街庄吏員を召集して今回の行政區域變更に伴ふ事務打合會を開催した

鈴木司令官 十四日歸澎

【高雄電話】鈴木澎湖要塞司令官は十四日朝新竹方面より來高、州廳、市役所等を訪問して同夜旅館吾妻に一泊したが十五日午前十時出帆の豐岐丸で歸任の豫定

御尋ね者 高雄署で御用

【高雄電話】高雄署田中、安達兩刑事が十三日午後十一時頃市內湊町西子灣海水浴場附近で擧動不審の內地人男を發見高雄署に同行取調べの結果この男は目下臺南、高雄兩署で所在嚴探中の竊盜被疑者愛媛縣生れ住所不定中川宗正(三[illegible])と判明意外の大物に活氣づいてゐる、同人は

竊盜 前科五犯を有し去月二十二日臺中刑務所を出獄して五日目に高雄市湊町福田力松方に忍び込み貸金國衣類數點を盜んだ外高雄、臺南兩地方で二十數件の竊盜を働いてゐる強かものである

員林對大甲 警察官試合

員林郡警察職員對大甲郡警察職員の武術試合は去る十二日午後一時から員林武德殿に於て擧行されたが柔道は員林郡優勝し劍道は大甲郡が優勝した

重砲兵大隊 活動寫眞の無料公開

【高雄電話】秋季演習に參加した馬公重砲兵大隊山崎大尉以下七十七名は十四日午後三時四十九分着列車で來高、同夜市內各旅館に分宿したが高雄市では之等將兵の勞を慰ふ爲同夜活動常設館金鵄館を無料公開して

タンク出動！

臺南一中運動會に於る新趣向な[illegible]

屏東關八州會 大盛況

屏東關八州會は十二日午後二時より末廣亭に總會を開き終つて午後三時より會員並に家族の大懇親會が開かれ、阿久澤會長の挨拶があつて後呼物の大神樂馬鹿囃の餘興を始め數々の珍藝福引などあつて午後八時過ぎ散會した

披露宴

【花蓮港電話】花蓮港通り內科小兒科仁生醫院を開業せる張鴻慈氏は十二日午後六時明和會館に官民を招待披露宴を張つた

花蓮港撃劍會

【花蓮港電話】花蓮港撃劍會は十二日午後六時半から新聞關係者の主催となり開催、出席者は山下庶務課長、吉時花蓮支廳長始め三十二名大佐木村氏の挨拶ありて頗る盛況であつた

效果てき面 タロコ宣傳

【花蓮港電話】京都市主催第一回日本觀光會へ出席した東臺灣勝地宣傳協會福井理事は大タロコの宣傳に努めて九月歸花したが、右宣傳の效果はれて東京ジャパンツーリストビユーロー會員十三名は來る二十二日來花することとなつたので同會では出來る限りの便宜を興へる由で一行は二十三日正午タロコに入山同夜パタカン茶泊、二十三日花蓮港茶泊の豫定で東海バスでも特に一行のためサービスすると

自責の念から 自殺す

東石郡朴子街朴子何德(三[illegible])は去る十一日夜半自宅に於て猫いらずを呑下自殺を圖り十二日午後六時死亡した、その動機は失業して隱死[illegible]上に彷徨してゐた彼は或友人の供によつて商業を營むべく資何かの資金を惠まれ漸く牛乳販賣をしてゐたが最近に至り資金の大部分を使ひ果したので友人に濟まんと口癖のやう云つて遂に自責の念に不堪死を決したものと云はれてゐる

埔里の郵便物 自動車で運搬

集配區域も變更さる

埔里郵便局の郵便物の遞送は自動車開通の今日臺車便を廢して自動車便にせよとは埔里官民の久しき懇望であつたが容易に實現せず今日に至つたものだが、大久保局長の骨折りと交通局の理解により相談が纏まり愈々十一月十六日より愈々自動車便による事に決定した、從つて埔里着が十時三十分となり午前中に配達されるやうになり埔里差立て郵便物もそれだけ平地へ早く着く譯で同時に能高郡役所地東埔水頭谷方面も集配區域に編入せられた譯し之による埔里街民の便利は甚大なるものである

米崙の強奪騷ぎは インチキ賭博

【花蓮港電話】米崙黑潮の強奪事件はテッキリからくり賭博と目星をつけ花蓮港支廳で取調べを進めた結果してインチキ賭者で邱金水(三[illegible])林少良(三[illegible])の兩名は先月末花蓮港北から來花して吉野村田村林水才方に泊りインチキ賭博で一儲けしやうと來てインチキ林水才の應援を得て既報被害者黑潮の作服店主岡本を紹介し共犯の一人黃添丁を富豪に仕立て邱金水をその友人に仕組み貢は支那から細布類を密輸入してゐるから君に

提供 すると言葉巧に欺き岡本はそれを信じ同件其他の金額を攜へ百八十圓の金を作つたので金水はこれを捲き上げやうとて十二日米崙黑潮に誘出しインチキ賭博に捲き上げたが、これをしつた岡本は口惜まぎれに黃添丁が富豪を裝ひ所持してゐた風呂敷包を奪つた所札束ではなく中味は紙屑であつたため北埔駐在所に赴き百八十圓を强奪されたと虛僞の訴へをしたものと判明した

屏東街區員 會議開催

【屏東電話】屏東街の區員會議は廿二日午後一時より街役場會議室に開催、街政並に施政事項についての意見を求めこれによつてやがて編成される豫算の參考資料とする

飛行隊で 蕃地行軍

內地への土產話に

【屏東電話】飛行聯隊では今回除隊兵の郷里への歸り土產に十九日除隊式に先立ち十七、八の兩日に亙り一、二中隊交互に屏東郡蕃地タウ社へ行軍を行ふと

水戶參謀長 加古艦長に 榮轉か

前臺田直參謀長と共に名參謀長として內外共に信望を集めて居た馬公要港部參謀長水戶智遊大佐は來る十二月一日定期異動では必ず榮轉出す可しとは一般の觀測して居た所であつたが巡艦加古艦長に榮轉す可く想像される節がある、尙要港北ト艦長は[illegible]附に榮轉、其他本年馬公要港部では總花式に夫々榮轉出のやうだ

菊の展覽會

【花蓮港電話】花蓮港菊花研究會は十三日黑金通り[illegible]で展覽した

新竹農會購肥

新竹州農會では十八日午前十時半豆粕十四萬六千九百八十八枚、過燐酸七貫五百目入三萬七千三百二十三叺、硫安百キロ入三千六百七十九袋、硫酸加里百キロ入百八十八袋、調合肥料十貫入一萬一千八百五十八叺に對し購買入札を執行する由、納期は十二月二十五日迄である、右の內豆粕は購入豫定約三十萬枚の約半分を取敢ず購入するのであると

各機歸隊

【屏東電話】不時着陸機の各機は十四日午後零時十分、臺北飛行場の八八偵察機は午後三時四十分屏東飛行聯隊へ歸隊した

社會事業記念日に宣傳ビラ 屏東街で

【屏東電話】屏東街では二十日第二回社會事業記念日當日は區委員方面委員の手で各戶に宣傳ビラを配布し四日午後六時半より公會堂で映畫會を催す外二十日より廿六日までを慈善週間として各委員の手で慈善袋を各戶に配布し週末に取纏めその寄捨によるものは社會事業助成會の基金とする

賭博檢擧

【臺南電話】十三日臺南總兵隊の調馬場で賭博を開張し臺南署に檢擧された熊本縣玉名郡平井村七五山村芳郎(三[illegible])、同縣能本郡城山村吉岡三次郎(三[illegible])、神奈川縣都築郡都田村一二八〇田ヤス(三[illegible])の四名は十四日何れも高木司法主任に將來を嚴重に戒められ科料十五圓の處分を受けた

新任前文書 課長轉居

【臺中電話】前臺中州文書課長新井英三郎氏は今回病氣の爲退職し高椋充三氏の後を襲ひ北投新埔兩水利組合長に十四日付就任したにつき右組合事務所のある南投山に居住する事となつた

人事

▲[illegible]新任北斗郡守　十四日着任

▲松尾前北斗郡守　來る十七日北斗郡から嘉義へ赴任す(臺中電話)

賭場崩れ

【嘉義電話】嘉義市西門町八の五八前科五犯吳水春(三[illegible])及び同市新富町六の四〇前科三犯謝[illegible](三[illegible])の兩名は十三日午後十一時頃西門町七の一〇木炭商日英商樓上に於て四色牌賭博開帳中を西門町派出所巡査に踏込まれ嘉義署に打ち込まれた

嘉義畜產註文の豚到着

【嘉義電話】嘉義畜產組合では過般東京立川畜豚所及び郡內農豚所に註文してゐた優良種バークシヤ十頭が十五日到着するので直ちに郡下主な畜豚家に拂下げる筈

蕃地勤務巡査の實彈射擊

【嘉義電話】嘉義郡警察課では左記日割に依り蕃地勤務警察官の秋季實彈射擊會を開催するが田尻司法主任入山の筈

十五日富起湖駐在所、十八日阿里山駐在所

埔里街の 歲末賣出し

十一日午後七時より埔里街有力商店二十餘名が街役場に集合し年末聯合大賣出しの件を打合せたが期間は十二月一日より三十一日迄[illegible]

中野選手三周忌 追善野球試合

高雄團が臺南團を迎へて

【高雄電話】オール高雄野球團は元同團選手たりし中野第一君の物故三周忌追善供養の爲來る二十三日午後二時から[illegible]大選手の中津川君を中心として編成されたオール臺南チームを西子灣に迎へて交誼野球試合を行ふと

國語演習會 新竹出演者

全島國語演習會の新竹州に於ける出演者は左の如く一行は[illegible]視學に引率され二日午前九時三十七分新竹驛發列車にて出發すると

苗栗郡通霄庄北勢[illegible]國語練習會林朋季(二三)新竹郡關西庄店子岡國語練習會劉[illegible]氏妹(一九)竹南郡竹南庄公學校高等科宋阿永(一五)中港庄[illegible]公學校生徒[illegible]秋子(三)苗栗郡苑裡公民講習所郭千歲(一六)[illegible]竹東郡[illegible]青年團國語演習班[illegible]

桃園通信

龜山庄協議會

十一月十一日午前十時龜山庄役場內に於て[illegible]

二、基本財產造成規程中改正の件を附議したが第一項は異議なく通過したるが第二項の內「基本財產の蓄積を停止することを得」に改むの件は議論百出し積立停止は絕對反對を述べ不贊成となり野口議長は午後一時十五分休憩を宣し、午後四時二十五分懇談會を開き午後五時十分協議會再開積立停止の件を一ケ年間停止に改め午後六時閉會

東港

課長巡視 黃村勸業課長は初巡視を兼ね產業視察の爲め十三日東港郡役所技手同伴佳冬、林邊、漁業組合、[illegible]を視察し十五日朝海岸林苗圃を視察して恒春へ向かつた

產組 事務監査は米山監務部長熊谷商務[illegible]十日より二十七日迄[illegible]信組、佳冬信組、林邊信組、東港信組、新園信組の順序で行はれる

產組幹部 指導講習會は新園公學校で二十四、五兩日開催

馬公だより

◇臺南高工配屬將校安藤中佐は去る八日澎湖視察として來澎、九日夜臺南に向け歸つたが、來月二十日頃臺南高工生の澎湖視察旅行に就いて實施のため來る豫定で、その下調査だと云ふ。同中佐は澎湖出身の出征者で、次回來澎の節は一般のために、實戰談をなす筈だと本郷要塞副官は語つて居た

◇馬公第一公學校移轉新築工事に就ては馬公街役場でも出來るだけ早目に事を運ばす可く努力中であるが、城外新敷地買收方も無事終つたので、廳中村技手の手によつて土工設計は成り去日來一割千坪の勞ひで土工に着手しつつあり近く建物設計も出來上る相で、本月下旬頃には公入札に附する筈だといふ

◇從澎軍人澎湖分會では、來る二十日總會を開き同日海軍射擊場に於て射的會を開く豫定で、臺南から支部長も來澎臨席の筈

◇馬公城外漁夫方面で二、三組成組上餘り面白くない向がありかたがた漁業組合設置を必要と認めた廳勸業課では、去日椎木課長が各組主を同部に集め細々その必要を說明したので、組日十圓宛貯金をなし組合資金となし以つて將來納稅完納を期することに一決し、事務遂行することとなつた此日一二意納者はてつきり課長から御服罪を頂戴するものとビク〳〵者だつた相だが、北部に百戰老功の總務課長、それには一言も觸れず只管組合設立を說いたと云ふ、其處に倒秩主以上の衆望あり、同日無事件促進完結したと

◇[illegible]か近頃到る處で噂に上る、一體何時だらう今度こそは實現されるだらう期待される長官[illegible]

新竹

山下郡守 今回三十三年の永き官界生活から隱退した山下元大湖郡守は當分臺北市東門町一二三番地に住居する事となつたが同氏の臺南、臺中兩州下にかける土匪討伐及び理蕃上の功績は頗る偉大なるものがあり昭和六年五月大湖郡守に轉じてから、縣多產業道路の開鑿、產業の開發、各庄基本財產の造成就中大湖庄重大事件を未然に防ぎ得たることなど特記大書すべき事多く內外を通じ一般から惜まれた人物手腕とも優れた名郡守であつた

記者團慰勞 軍部にては今回の演習と行動を共にした記者團を十三日夜湖館に招き慰勞宴を催した

兩郡守着任 松尾桃園、吉岡大湖の兩郡守は十二日それぞれ着任州知事其他へ着任の挨拶を爲した

濟安醫院新築 市區改正の犧牲になつて新築したばかりの家屋をとり壞された濟安醫院院主黃心的氏は今回女子校跡に約七千圓を以て堂々たる和洋折衷の醫院を建築中であるが十二月上旬には竣功すると

三井信託株式會社

資本金 三千萬圓

金錢信託の應用

金錢信託は單純な御利殖の外其應用により左の如き特殊の目的を達することが出來ます

○社寺祭祀料香華料の寄進
○學資金・結婚資金・養老金・遺族扶助料等の蓄積
○御自身亡き後の信託金分配方法の決定
○慈善・發明・研究等の公益事業への寄附
○其他長期に亙る各種の目的

東京本店 東京市日本橋區室町二ノ一 電話日本橋[illegible]
大阪支店 大阪市東區高麗橋三ノ一 電話本局[illegible]

受託財產總額四億一千餘萬圓

(營業案內贈呈)

五十圓のひろひ物

勸業及復興債券で五千圓以下の割增金に當籤した方が[illegible]數百人もあります[illegible]其月の當籤番號を詳細發表[illegible]一ケ月十五錢[illegible]

振替口座東京一四二三番

日本債券月報社

一等割增金
第六回割引勸業債券
300円
十四日で二、三[illegible]へ還る

今日の番組

J・F・A・K
十一月十五日（火）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答、コーヒーはどこ產のものが一番おいしいでせうか

【一〇・一〇】家庭料理獻立、臺北第一高等女學校、解說高良節、七五三の內祝に子供本位の晩餐　一、スープ皿、野菜スープ　二、魚皿、魚のゼリー　三、肉皿、燒豚と落水卵　四、野菜皿、サラド舟製胡瓜　五、飯皿、チキンライス　六、菓子、ブランマンヂ・フランセース　七、菓子

午後の部

適宜

【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）ダンス・レコード　一、放浪の唄　二、薔薇だけが（インターナショナル・オーケストラ）三、のんきな生活に歸つて（ニュー・メーフエア・オーケストラ）四、愛の嗣臣（ヒルトン・オーケストラ）五、黑い眼　六、ロシアのフオックス・トロット（ウエーバー・オーケストラ）七、すてきな話　八、あなたの眼（ヒルトン・オーケストラ）

【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技（野球）（東京）六大學野球リーグ戰（後備日）明治神宮外苑野球場より

【五・〇〇】子供の時間（東京）お話「物眞似をする鳥と獸」（コドモのテキスト第十ページ）東京上野動物園長古賀忠道

【五・二〇】子供の新聞（東京）關屋五十二

【五・二五】趣味講座（臺北）數學雜話（その二）臺北帝國大學教授松村宗治

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北）子供圖書館ニュース、「少年濱口雄幸」のおはなし　總督府圖書館　上森大輔

夜間の部

【六・三〇】講演（東京）未定

【七・〇〇】浪花節（大阪）未定

【七・四〇】ラヂオ・レヴュー（東京）（臺北のみ）「未定」吉川綠波一派

【七・四〇】ラヂオ・ドラマ（臺南のみ）東京劇「さらば故國よ」三景、臺南新町放送劇團　配役（役順）柴田庄作、村島錦一郎、娘おふじ、高砂おそめ、前原和造、田中常朗、上等兵柴田鐵太郎、曾我部忠夫、上等兵前原欣三、大本文哉、大島良平、村田甲一郎、女給秀子、高砂繁子、同清子、同勝代、同雪子、同綾吉、牛島軍曹、久富千香雄　その他大勢　放送指揮岩佐一義

【八・三〇】滿洲より（奉天）「特別講演」

【八・四五】尺八獨奏「寒月」菅雪山

【九・〇〇】獨唱　竹田時子、伴奏細田管絃樂團　一、庭の千草（スコットランド民謠）二、ローレライ（ジルヒャー作曲　近藤朔風譯詞）三、埴生の宿（ビショップ作曲）四、からたちの花（北原白秋作詞山田耕作作曲）

【九・二〇】時報、氣象通報（臺北のみ）放送局編輯ニュース（臺北のみ）臺南新報ニュース（臺南のみ）公示並告知事項、明日のプログラム發表

淺草金龍館で鳴らした

竹田時子さんの獨唱

―トーダンスの名手　永井德子さんの妹―

獨唱　竹田時子
伴奏　細田管絃樂團
【午後九時より】臺北

竹田時子さんは曾て東都にて絶大の人氣のあつたトー・ダンスの名手永井德子さんの妹で、東京音樂學校の卒業、後淺草に歌劇華かなりし頃今の藤原義江氏が戶山英二郎として舞臺に立つてゐた當時、共に金龍館にてファンをうならしてゐた人である

（寫眞は竹田時子孃）

一、庭の千草（蘇格蘭民謠）

二、ローレライ
ジルヒヤー作曲
近藤朔風譯詞

なじかは知らねど　心わびて
昔の傳說は　いとど身にしむ
わびしく暮れ行く　ラインの流れ
入日に山山　赤くはゆく
（以下略）

三、埴生の宿（ビショップ作曲）

一、埴生の宿も　わが宿
玉のよそひ　羨まじ
のどかなりや　春の空
花はあるじ　鳥は友
おゝわが宿よ
樂しとも　たのもしや

二、文讀む窓も　我が窓
瑠璃の床も　羨まじ
淸らなりや　秋の夜半
月はあるじ　蟲は友
おゝわが窓よ
樂しとも　たのもしや

四、からたちの花
北原白秋作詞
山田耕作作曲

一、からたちの花が咲いたよ
白い白い花が咲いたよ
二、からたちのとげはいたいよ
靑い靑い針のとげだよ
三、からたちは畑の垣根よ
いつもいつも通る道だよ
四、からたちも秋はみのるよ
まろいまろい金のたまだよ
五、からたちのそばで泣いたよ
みんなみんなやさしかつたよ
六、からたちの花が咲いたよ
白い白い花が咲いたよ

【午後五時より】（東京）

お話

物眞似をする鳥と獸

東京上野動物園長　古賀忠道

此のお話はコドモのテキスト、第十ページと十一ページに挿畫入りで出てゐます、動物の中には色々人の眞似をするものが居ります、物眞似と云つても二通りあつて、一つは音樂を眞似る事、他の一つは人間の動作即ち手眞似等であります、古賀園長はこの物眞似をする動物のお猿、鸚鵡や九官鳥、や椋鳥スターリング、黑鶫、アメリカの物眞似鳥などの、どういふ風に眞似るか、どういふ風に眞似へるかといふ事などもお話しになります

子供の時間（臺北）

【午後六時より】

子供圖書館ニュース
總督府圖書館　上森大輔
「少年濱口雄幸」のおはなし

先年不慮の死を遂げられた濱口雄幸大臣閣下の少年時代のことを書いた本です

趣味講座

【午後五時二十五分】（臺北）

▼數學雜話（その二）
臺北帝國大學教授　松村宗治

特別講演

滿洲より【午前八時三十一分】（奉天）

尺八獨奏

【午後八時四十五分】（臺北）
▼寒月　菅　雪山

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）
ダンス・レコード

▲放浪の唄　音樂喜劇「放浪の王者」の主題歌　インターナショナル・ノヴエルティ・オーケストラの演奏、明るく元氣な歯切れのいい曲

▲薔薇だけが　演奏者は右と同じ、主題歌で明朗・トーキー音樂の雄フリムルの手になるもの

▲のんきな生活に歸つて　演奏はニュー・メーフエア舞踏樂團、八分の一拍子のワンステップ、

▲愛の嗣臣　有名なヒルトン管絃樂團の演奏でフオックス・トロット

▲黑い眼　これはタンゴ・ウエーバー管絃樂團の垢抜けのした演奏

▲ロシアのフオックス・トロット　これもウエーバーの演奏呼吸が揃つて氣束が出る――快適な曲調ロシア舞のベースが入つてる

▲すてきな話　ヒルトン管絃樂團の演奏で歌劇「ザ・ホワイト・ホース・イン」の主題歌、タンゴである

▲あなたの眼　これも右と同じ、但しフオックストロット、先づ低いサキソフオンと絃とで調子のいい出かた、氣持のいい曲

ラヂオ・ドラマ

【午後七時四十分】（臺南のみ）
▼東京劇「さらば故國よ」三景
配　役（役順）　新町放送劇團

柴田　庄作	村島錦一郎
娘　おふじ	高砂　お染
前原　和造	田中　常朗
上等兵　柴田鐵太郎	曾我部忠夫
上等兵　前原　欣三	大本　文哉
大島　良平	村田甲一郎
女給　秀子	高砂　繁子
同　清子	同　勝代
同　雪子	同　綾子
中島　軍曹	久富千香雄
從兵士其他大勢	
放送指揮	岩佐　一義

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）
▲コーヒーはどこ產のものが一番おいしいでせうか

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）
臺北第一高等女學校
解說　高良　節

▼七五三の內祝に子供本位の晩餐

一、スープ皿、野菜スープ

西洋人參	一本
蕪	一個
胡瓜	半本
パセリ	少々
芝海老	五尾
スープ肉	二〇〇瓦
鷄骨	一羽分
鹽、胡椒	少々

二、魚皿、魚のゼリー

白身の魚	五切
芝海老	十三尾
トマト	二個
馬鈴薯	大二個
人參	十五乃至十八個
林檎	一個
キャベツ	少々
青豆	少々
パセリ	少々
ゼラチン	十二枚
スープ	〇・五四立（三合）
鹽、胡椒、酢	少々
トマト・ケチャップ	
マヨネーズ・ソース	

三、肉皿、燒豚と落水卵

豚	五切
胡椒	少々
卵	大五個
鷄手羽	一個
筍、青豆	少々
椎茸	一個
片栗粉	少々
青板昆布	一枚
煮出汁、砂糖、味醂	
鹽、醬油、胡麻油	

四、野菜皿、サラド舟製胡瓜

胡瓜	三本
ハム	一二〇瓦
蛋	小一個
卵	二個
玉葱	小一個
酢、鹽、胡椒、パセリ	
サラダ油、芥子粉少々	

五、飯皿、チキンライス

鷄肉	二〇〇瓦
玉葱	二個
青豆	〇・一八立
バタ	少々
トマト・ソース	小匙五杯
米	〇・七二立（四合）
胡椒	少々

六、菓子、ブランマンヂ・フランセース

牛乳	〇・三六立（二合）
コンスターチ	小匙三杯
砂糖	二五〇瓦
ゼラチン	七枚
レモン	一切
バニラ・エッセンス	少々
レモン・エッセンス	少々
落花生	少々
食料紅	少々

動物の體溫調節作用

第八回日本動物學會大會で發表した研究二要項に就て

（下）

臺北帝大助教授　小泉清明

以上申上げました體溫の調節作用は皆神經の働きに依つて行はれるものであつてこの方法は冷血動物には見られないものであります　私は以上の樣な體溫調節作用を狹い意味の體溫調節作用と云ひたいのであります、何となれば廣い意味からしますとこの外に更に重要な體溫の調節方法があるのであります、然も之等の方法は溫血動物のみならず冷血動物にも同樣に存在するのであります、前に申し上げました樣に生物の體內では不斷に物質の變化が行はれて生活に必要なエネルギーを供給して居ります物質の變化の際には常に熱の發生を伴ひます、この熱（熱力學の言葉で云ふと熱エネルギー）に依つて動物は體溫を持ち又は運動する事が出來ますが之の發生する熱の過剩は絶えず一定の比例を以て體外へ放散せられねばなりません、さもないと體內に多量の熱が蓄積して體溫昇騰の結果動物は生命を續ける事が出來なくなるからであります

× × ×

之の不斷に行はれる放熱作用は何に依るかと云ふと

一、傳導と輻射　之は何れも高熱の物體から低熱の物體に熱が移動する純粹の物理學的方法であります、之の方法は生物でなくても物體間に熱の高低があれば常に行はれる方法であります

二、水分の發散作用　動物體から水分が體外に出るには汗、小便等の如く液體狀をなして出る場合と水蒸氣の形で出る場合の二通りの方法があります、我々が汗を出すのは體溫に溫められたものを出すのであるから一種の放熱形式でありますが之は常に行はれてゐる譯ではないから大した事はありません、所が動物の皮膚面と呼吸道（鼻と口）からは絶えず水分がガス體の形になつて發散してをります、之は汗とは全然別のもので汗の樣に神經支配を受くる事がないので非神經性水分發散作用と云つてゐます、之の作用も發汗と同樣に溫熱として體溫を奪つてゆきます　人間の全皮膚面からの發散量は氣溫とか濕度とか風などの條件に依つて著しく異りますが一日に約七〇〇瓦から一二〇〇瓦の量に達しますし又呼吸道からのも動物の呼氣は常に水蒸氣で飽和してゐる事から考へて可なりの量に達してゐます

以上の二つの方法は何れも四六時中絶えず行はれてゐるものであつて神經の支配を受けない物理的方法であります、この二つの作用に就ての研究が私の講演の主題であります、私は之に就て四、五年來研究を續けてをり專門的には可なり興味ある事實を發見してゐますが茲には一般的に興味ある事項のみ取上げて申上げます

× × ×

前述の如く溫血動物は體溫が四十度內外になつてゐます、故に普通の溫度の空氣中に於ては其の放熱形式は大部分傳導と輻射に因ります、ニュートンの熱平衡の法則に依りますと高溫の物體と低溫の物體との溫度の傳導及び輻射に依つて同一になる速度は兩者の溫度差に比例するといひます、從つて溫血動物の樣に外氣より高い溫度を持つてゐる動物は常に傳導と輻射に依つて體溫を失つてゐる事になります、現今の有名な衞生學者のルブナー氏が實際に測つた所に依りますと人間とか犬、モルモットの樣な溫血動物は體全面から失ふ熱量の七十%は傳導、輻射に依り殘りの三十%が非神經性水分發散作用に依る結果になつてゐます　所が冷血動物になりますとこの結果が全く反對になります、私は冷血動物の代表として各種の昆蟲を用ゐて放熱形式を實驗したのでありますが普通の氣溫でありますと總放熱量の約七十%が水分發散作用に依り殘りの三十%が傳導と輻射作用に依る事が判つたのであります、御承知の如く冷血動物の體溫は大體外氣の溫度と一致してゐます、故にかういふ動物では傳導輻射が行はれ難いのは自明の理であります、所が傳導輻射作用が全然無いかと云ふと實際には少量ながらもあるのであります、之は體溫が完全に外溫に等しくなく大抵の場合之より二、三度位高い爲めであります、昆蟲の樣に活動性に富む冷血動物では外溫が二十度位の時二十四、五度の體溫を持つてゐるものが相當あります、之の僅かの溫度差に依つて傳導及輻射の放熱方法が行はれるのであります

×

以上の樣な放熱形式は空氣の溫度が十五度から二十五度といつた樣な所謂常溫の時に起るのでありますが夏の樣な高溫、時になりますと之も前掲のルブナー氏の研究でありますが人間の樣な溫血動物は體溫と空氣溫度の差が少くなる爲に傳導及輻射が著しく減つて今度は水分發散作用と發汗が著しく增大して來ます、兩者の比例は常溫の場合と逆になります、故に氣溫高く濕氣の多い時節例へば四面環海の臺灣の樣な所の夏では水分の發散が減じ發汗しても蒸發しないで體熱の鬱積を來して氣分を惡くするのであります、冷血動物の場合も高溫の時は之と略同樣な現象が見られます、之に於ては高溫の場合の放熱形式は大體常溫の場合と異なる所がありませんが空氣が乾燥してゐる時には水分發散作用が非常に旺盛でこんな時に體溫を計つて見ますと却つて外溫より低い結果になつて居ります、私は數種の昆蟲の體溫を攝氏三十四度比較濕度四十%の空氣中で計りましたが何れも三十度內外の體溫を示して居りました、又逆に高溫多濕の空氣では水分發散が妨げられるので體溫は氣溫より高く爲に動物は如何にも無氣力な所謂のびた狀態を呈してゐます

× ×

人間でも高溫多濕は健康上良くないと同樣に一般の動物でもかういふ空氣はその生活力を著しく阻害する理由はここに在るのであります、身體の中で行はれる色々の生理作用といふものは常に適當な條件といふものが必要でありまして總ての生物は之等の條件が不適當になると生活が非常に苦しくなります、この條件には無數の種類がありますが少くとも溫度はその中で最重要な條件であると云ふ事が出來ます、例へば熱帶の動物は寒帶に棲み難く寒帶のものも冬になると所謂冬眠を行ふ、熱帶人は裸でゐるが寒帶人は厚い毛皮を着る、之等の事は各生物の生活には適當な溫度といふ條件が必要である事を示すに外ならないのであります、この爲に進化の程度の高い鳥類とか哺乳類の樣な高等動物は非常に巧妙な體溫の調節作用が發達したのであります、この意味から云つても之等の動物は所謂高等動物であると云ふ事が出來ます、この作用ある爲に溫血動物は比較的地上の何れの地帶にも棲む事が出來ます、然るに冷血動物になりますと前述の如く所謂狹い意味の體溫調節作用しかありませんから熱帶のものは寒帶に寒帶のものは熱帶に棲む事が出來ないのであります、又溫帶でも冬になると石の下とか樹皮の中の樣な暖い所へ入つて殆ど生理作用を休止して寒い冬を越さねばならないのであります、體溫調節作用に就ては未だ面白い事が澤山あるのでありますが餘り長くなりますので之で擱筆します

萬なかだち

求職　一件一回　壹圓貳拾錢
其他　一回　壹圓七拾錢
署名　倍額

店員入用　信用ある內地人二十歲より廿三歲まで　京町二ノ丙[illegible]二三七九　旭商店

外務員　信用ある紳士數名求む　面談要保證人　[illegible]天地　電三六二六　三[illegible]成社

女　ガソリン販賣員[illegible]　臺北[illegible]　電三三一三

貸家　二階六疊四疊半階下八疊三疊　家賃二十七圓　大正町十條[illegible]

貸家　大正町九條通[illegible]　水道[illegible]　家賃[illegible]

恩給　利息一分より長期[illegible]　電三六二六[illegible]

電話　買賣[illegible]　[illegible]町一ノ四　電八八　旭

小口金融　電話[illegible]

給仕　少女募集　[illegible]京町[illegible]

店員　數名入用[illegible]十五歲以上[illegible]保證人[illegible]　スミカ[illegible]

兒童榮養週間讀物

弱い子供の榮養には何がよいか？

榮養劑の知識とその選び方

今日では榮養劑の種類は非常に多い、――が、さて弱い子供に服ませて、弱い體質を間違ひなく丈夫にする榮養劑を選び出すとなると、これほど容易な樣にみえて難かしいものはありません。

いかに大切な榮養素でも、榮養が一方に偏してゐてもいけないし、榮養劑の成分が子供の體質に不適當であつても效かないし、又弱い子供は

胃腸も弱いのです

から、たとへ必要なだけの榮養素が備つてゐても、弱い胃腸ではこれを消化、吸收することが出來ないで、折角の榮養も腸を素通りして便になつて出て了ふので、なんにもなりません。

弱い胃腸でも容易に吸收して血となし肉と化する樣な狀態の榮養素はコロイド狀態の榮養素で、――弱い子供に與へる榮養劑は必ずコロイド狀態の榮養劑でなくては適しません。

牛、馬、象等の草食動物は一般に身體が偉大で長命なものが多いのでありますが、それは彼等が食べる植物の主成分が皆コロイド狀態になつて植物に含まれてゐる爲に、完全に榮養が體內に吸收せられて、斯くも偉大な體軀になるのであります。

コロイド狀態で、多種多樣な榮養分を一等適當に含んでゐるのは恐らく、ヘーフエといふ一種の微生物でせう。ヘーフエの體內には

ヴイタミンA、B

D、E等の榮養素は勿論、子供の骨骼や齒を丈夫にするカルシウム、頭腦を健全に發達さす燐、レチン、貧血を癒すに效のある鐵、全身の發育を促進さすリヂン、ヒスチヂン等の榮養素を、弱い子供の消化器でも容易に吸收して、體內ですぐに夫々の作用を發揮する樣にコロイド狀態で含有してゐます。それ許りでなく、何日々々までもコロイド狀態の榮養の厄介にならなくとも、間もなく、普通の硬い食事からでも充分に榮養を吸收できる樣な

丈夫な胃腸に癒す

多種の活性酵素をも含んでゐますので、弱い子供の體質改造にはもつて來いの、珍らしい藥用微生物であります。

種々の榮養劑を服ませても、何うしても丈夫になれなかつた弱い子供に「錠劑わかもと」といふ生物藥を服ませる樣になつてからは、とても丈夫になつたと言つて喜んで居られる家庭が非常に多いのは既に御承知のことゝ思ひますが、それはその筈で、右の「錠劑わかもと」は東京帝國大學名譽教授、深村[illegible]博士がヘーフエの全成分をコロイド狀態のまゝ錠劑にされた、弱い子供に最も適した我國では最新の特殊の酵素劑であります

感冒に罹り易い子を丈夫にするには

感冒は、餘りに一般的である爲に、多寡の知れた病氣ぐらゐに考へて等閑にしてゐる人々がありますが、感冒から肋膜炎、肺炎、胃腸カタル等の餘病を併發する

結核

ことは屢々あるし、殊に小供は感冒がもとで肺炎を起して死亡するものが非常に多いのであります。

隨分古い話ですが、大正七八年頃にかけて惡性の感冒が世界中を荒れ廻つたことがありましたが、この感冒のため全世界の死亡者が六百萬といひますから、歐洲大戰で殺された數より遙に多い譯です。

寒くなつても感冒に罹らぬ樣にするには、六七月頃から皮膚の鍛錬をなし、日光浴や外氣生活に親しんで外部から身體の抵抗力を強めておくことも一つのよい方法であります。尙一層、體內から全身の抵抗力を強める手段も講じないと、感冒は仲々防がれません。

以前から特別に皮膚鍛錬や日光浴、外氣生活等を心懸けてゐない子供でも、體內から全身の抵抗力を強める方法を講ずれば、今からでも感冒に罹らぬだけの丈夫な子供にする事は容易であります。

感冒

に罹り易い子供に今頃から「錠劑わかもと」を服用させてゐますと、「錠劑わかもと」中の活性酵素が働いて感冒に罹り易い樣な弱い細胞を丈夫にして、體內から全身の抵抗力を強めるからして、寒い感冒の流行する冬になつても何らの感冒に罹らないだけの丈夫な體質になれますし、たとへ感冒の病菌が體內に侵入しても、「錠劑わかもと」中の酵素は白血球の食菌作用を盛にし溶解する特殊の酵素を增加して病原菌を溶解する作用がありますので、感冒には一寸やそつとで犯されないだけの丈夫な體質になれます。

養鷄の福音

各地の養鷄場が卵の値が安いので困つてゐる際、東京帝國大學農學部の實驗で酵素劑「わかもと」を飼に混ぜて與へると鷄の產卵を早め、斃死とコクシヂウム其他の傳染病を完全に防ぐことが判明し、養鷄界の不況もこれで何分か緩和されるであらう、と喧傳されてゐる。「錠劑わかもと」東京市芝公園、榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）では府縣の養鷄組合長の政策から特に「鷄用ワカモト」を特製して販賣した、價格は鷄百羽に約十日分一圓八十五錢、約五十日分五圓九十錢で（說明書は無代進呈）

家庭

「錠劑わかもと」はさういふ風に從來の感冒藥や榮養劑では到底及ばなかつた、全身の細胞を丈夫にして、體內に侵入する病菌を溶解する生物藥ですから、弱い家人のあるお子樣や、家庭では、のべつ必要な藥ですから、ある家庭では醫藥費を節約する見地からも、常に「錠劑わかもと」を常備されてなります。

「錠劑わかもと」が二十五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ徳用な價格で東京市芝公園入口榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から發賣されてゐるのは、發見者たる深村博士が、一般の家庭にも常備し易い樣にとの御配慮によるものでありますが、希望者は右へ振替だけ送付すれば、送料は會で負擔して急送せられます。

新刊紹介

產婦人科の權威士思博士が「母となるべき婦人の爲に」と題してその心得一切を極く平易にお書き下さいましたもの、希望者は東京芝公園大門際「榮養と育兒の會」宛に（實費二錢切手七枚封入して）お申込みになれば急送されます。

生れつき弱い子を見違へるほど丈夫にした經驗

[illegible]島縣　小村　浩

本年四歲の男兒ですが、生れつき身體が弱いので、あれかこれかと種々の藥を求めて服ませましたが效果が思はしくないので心配してゐました處へ、「錠劑わかもと」が大人ばかりか子供にも非常に效くことを聞いて、早速子供に服ませました。厭がらずに喜んで服用してゐましたが、四日目から食慾が大變に進んで來て便秘で苦しんでゐたのが癒つて、毎日通じがある樣になりました。三瓶目を服用中の只今では、體重がウンと增加して見違へる樣に丸々と肥えて來ましたので、近所の方も驚いてゐられます。

僕にあらはれたキヽメ五ツ

廣島　坂上　[illegible]

僕は十五歲、中學二年生ですが身體が虛弱なので「錠劑わかもと」をズツと前から服んでをります。今日迄に、僕に現れたキヽメは

1 青白かつた顏に血色が出て顏色が良くなつた
2 ご飯が實においしく、食事毎に台所へいつてお母さんを急きたてること
3 一時間も勉强すると頭が痛くしてアクビが出てゐたが近頃は三時間の勉强も何ともなく、非常に愉快に出來る
4 前は、運動中にケイレンがして困つたが、今ではそれがなく、息苦しくもなくなつた
5 よく風邪をひいたが、今では薄着しても仲々風邪をひかぬ

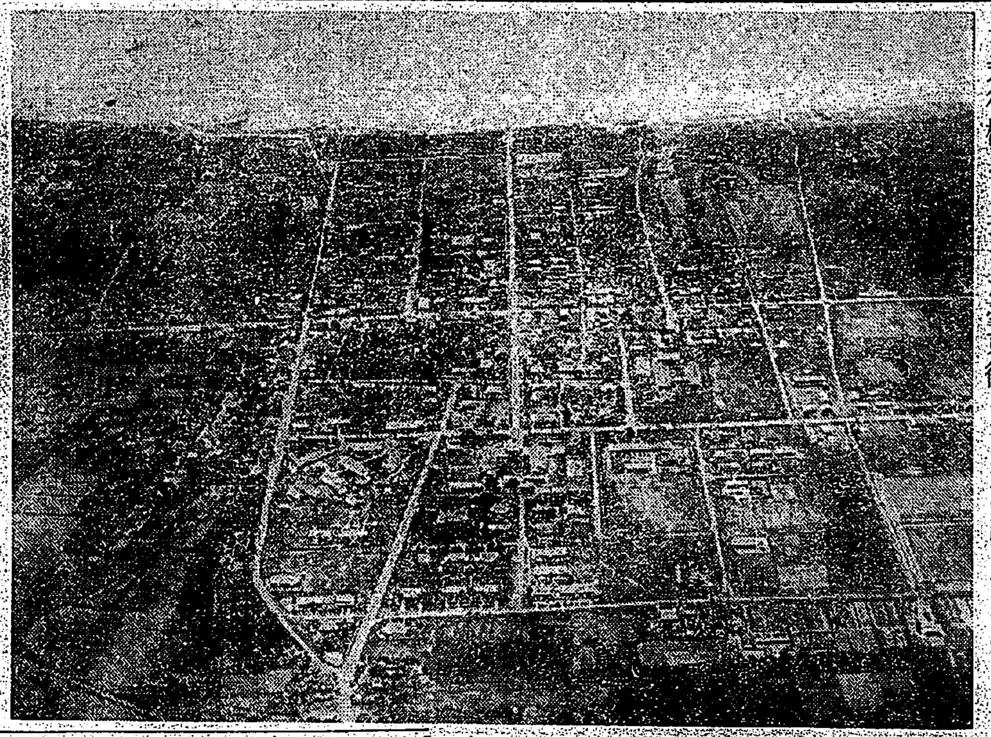
感冒に罹らぬ體質になる

和歌山　吉村　[illegible]

三日にあげず輕い感冒に罹る弱い私は、種々の榮養劑を試みましたが良好の效果も現れませんでしたが、ふとした事から「錠劑わかもと」を服む樣になりましてからは、第一齒に粘りがついて、感冒になかなか罹らぬ體質となりました。

腦神経病に
健腦丸
健腦丸の偉大なる綜合効力
東西醫藥の精髓から生れた健腦丸は、常用せば腦の疲勞を恢復し、腦神經細胞の障害を除去して頭痛、逆上を去り、健康を與へ、自然の安眠を與へて
頭腦を明晰に
健全ならしめ
記憶力理解力を增進す。
主効　頭痛、逆上、耳鳴、眩暈、便秘、不眠、健忘、腦充血、腦貧血、ヒステリー、中風、卒中
大阪・東京　發賣元　丹平商會
定價　五十錢より十圓迄　各地の藥店にあり

なんと
齒痛もスグ止る
今治水
主効
△むし齒の痛み
△齒の根の痛み
△はしゝの痛み
△神經痛の凝り
△逆上より起る頭痛
定價　二十錢、三十錢、五十錢　各藥店にあり
[illegible]スグキク　[illegible]



飛行機から撮つた臺東街　西から東へその海岸をうつしたもの

硫安は躍騰

製糖會社筋の大口買付に　つひに百圓臺を突破

【大阪十四日發本社特電】市價の急激な騰貴により配給組合が瓶張を受けるに至つた硫安は何分生產者が電力不足で製造の自由を缺けば更に各種の砂糖會社が動價高と硫安の先高見込で大口買收を勸めてくる爲市場在荷は全く一掃され今や一噸の買入れにも非常な困難を伴ふ狀態となつてゐる、しかるに砂糖會社は引續き買物を寄せ十一日特約販賣商某社では鹽水港外二社より追加二、三千噸の註文を受け一方配合肥料業者からも相當大註文を受けてゐるこれは何れも値に拘らずとあるが在荷は十噸に滿たず引受けの回答を發した、かかる有樣で市場相場は愈々騰勢を強め十一日は十二月物三圓八十錢（前百二圓六十錢）一月物三圓九十錢（前百五圓三十錢）と何れも百圓臺を突破し歐洲戰後かつてない大商況を呈してゐる、しかし前記の如く在荷は拂底してゐる關係からこの狀態は電力供給が緩和される迄續き尚暢騰り二、三十圓は上るものと見られてゐる

蓬萊種が躍進の　臺南州の米作

甲當十八石以上の記錄を得て　州當局も大乘氣

臺南州下の本年一期作柄は大體に於て順調な經過を示し既に收穫中であるが臺南郡の如き十八石一斗九合といふ優秀記錄を示し臺南州其他の米種を合せた平均收量では十三石五斗九升二合を示し、前期の十四石四升九合に比し減じた譯であるが前期は

作付面積　少きため甲當收量が本期に比して增加關係となつたものである、本期の作付面積十一萬八千九百十六甲五五收穫總額百六十一萬六千三百四十五石に達し一期米の實收高五十一萬二千百六十一石を合計すると二百十三萬七千五百六石となる譯で州當局の三百萬石收穫には尚八十萬石以上の增收を講ぜねばならないのである收穫增加の目標は蓬萊種の

作付獎勵　に置かれてゐるが總作付面積十一萬八千九百十六甲五五中蓬萊種の作付面積は一期七千五百五十六甲、二期二萬三千六百五十九甲に過ぎぬ狀態である食味商品價値收量等の各條件に於て米作には蓬萊種を選擇栽培することが米作者に取つて非常に有利であることは既に一般に周知されてゐるのであるが臺南州下で

蓬萊米を　作付けたのが去る大正十二年で當時は一、二期を通じて漸く三甲五分三厘の面積に過ぎなかつたのである、十四年には一千甲を突破し昭和五年に兩期合せて一萬六千五百餘甲とな

石炭聯合會の

來年度送炭調節協議

【大阪十四日發本社特電】石炭鑛業聯合會では十一日理事會を開き明年度內地送炭調節について協議した結果本年度實額（上期及下期を通じ）同額二千四十六萬噸を明年度もその限度額とする事に定めしにた即ち今度の需要見込に明年度は大して伸る見込なき事情の[illegible]には百五十萬噸に近い先づ販賣減少をはかる必要な事になるもの[illegible]鮮炭側の送炭數量については近く炭礦側と交渉する事になつた

閑却されてゐる　氣の毒な臺東廳

開發の順序とその先決

東臺灣旅記……（七）

臺灣は內地から植民地と呼ばれてゐるが甚だしきは[illegible]の端まで步るいても殆んど移民を容れる餘地がない、人口の密度に於ても西部は內地府縣とさう變らぬ、しかしこれが一度東部に行つてみると此處こそ字義通りの植民地未開拓地たることをしみじみ感ずる、それもなほ花蓮港から臺東廳へ入つてみて特にさうである

× ×

臺東廳の面積は二百二十八方里で人口は六年末の調べによると六萬五百餘人だ、即ち人口密度は一方里二百六十五人で西部臺灣の平均二千四百二十六人に比べると桁が違ふ、而もその內七割強は蕃人、一割八分が本島人、而して內地人は僅かに七分にすぎない狀態で街と二、三の移民部落を除いたら旅人の眼には殆んど蕃人の國を巡遊してゐるやうな氣がする、從つて土地開發利用の程度は蕃人の能力に限定されてゐるため殆んど原始的な狀態であると云へる

× ×

東部開發はよく人の云ふことだが資源開發の順序は月並ながらやはり交通の完備、河川の整理、農業移民の招致、之に伴ふ產業施設と衞生設備更に企業的作物の獎勵、牛畜の改良獎勵、水產の開發等であつて、交通機關の完備としては臺東街の築港と南廻り鐵道連絡若くは南廻り自動車道路の完成であるが南廻自動車道路は總督府側の苦鬪酬いられて八年度總督府豫算に計上された模樣で、これが出來上り高雄州との連絡がつけば從來北部から見て袋町の感があつたいろんなハンヂキャップが取除かれ西部の文化及物資が相互流動し見通しへるやうに開發步調を早め明るく前途が開けることだらう

× ×

次に河川整理に於ても差當つては卑南大溪と呂家溪の治水工事が急務中の急務で、之を完成することが出來れば現在耕地の安全を期することが出來るのみならず、新らしい浮覆地を約八千甲から得ることが出來る見込である、八千甲の地といへば臺東廳現在の全耕地面積の五割以上に當り耕地開拓の上からも重大な役割を占めてゐるのである、これらの川の發狀、不行儀は全く目の當り見たものでないと想像も出來ない、卑南大溪はともかくも呂家溪などは流域僅々六七里程度のものと思ふが、それで河原が優に一里はある河原を行く者が夕立に遭ひ向岸に着き切らぬ前に增水して大騷ぎとなるなど全くつくり話でないほんとうのことだから呆れる

新糖の三圓臺乘せに　製糖株は買氣旺盛

島內銀行株は續騰

中央市場の株式は引續き押目買人氣旺盛で新東株の如き又もや百八十圓臺に乘せ殖產北の盛地相場となつた觀がある、臺銀株は利喰賣りも一巡して手配く保合ひ勸銀は新三四十錢高、三四銀は新四錢方反撥・商銀は續いて買氣強く新二十錢、第一新六十錢、第二新二十錢方綜騰し、彰銀も新一圓新三十錢高、華銀三十錢方引締、臺灣土地建物は前期に引續き無配當から整理整頓を買はれて五十錢高を告げ臺電は新五十錢高、合同電氣三十錢高、[illegible]、臺中[illegible]各一圓高を告げ製糖株は新糖四月限が十三圓臺に躍進し豫想と[illegible]三、四十錢幅に縮小したので本期の業績樂觀人氣益々強く一樣に反撥したが[illegible]は利喰に引緩み[illegible]臺東兩株は更に二三十錢方引締つた最近の取引中值は次の通りである

	拂込	中值
臺銀	一〇〇、〇	六七、四〇
同新	七五、〇	四五、四〇
勸銀	五〇、〇	七三、三〇
同新	一二、五	一九、四〇
三四銀	五〇、〇	五四、二〇
同新	二五、〇	二七、二〇
商銀	五〇、〇	一五、〇〇
同新	三七、五	九、六〇
同二新	一二、五	四、二〇
彰化銀	五〇、〇	二四、五〇
同新	二五、〇	一一、八〇
華南銀	三七、五	六、五〇
貯蓄銀	一二、五	六、〇〇
臺灣土地建物	五〇、〇	一一、五〇
打狗土地	一五、〇	三一、〇〇
臺灣電力	五〇、〇	二七、五〇
同新株	四五、〇	二一、二〇
合同電氣	二五、〇	九、五〇
[illegible]	二五、〇	一一、五〇
[illegible]	一五、〇	[illegible]
[illegible]	五〇、〇	[illegible]
同新株	一二、五	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	一五、〇〇
臺中[illegible]	四〇、〇	[illegible]
[illegible]	一二、〇	二一、五〇
[illegible]	二九、〇	[illegible]

	拂込	中值
臺灣肥料	五〇、〇	一四、〇〇
[illegible]	二五、〇	二四、〇〇
新竹[illegible]	五〇、〇	四五、〇〇
臺灣鐵工	四二、五	五、〇〇
基隆炭礦	五〇、〇	二五、〇〇
同新	二五、〇	四、〇〇
[illegible]	一五、〇	一、〇〇
[illegible]	三〇、〇	一四、〇〇
大正[illegible]	一二、五	三、五〇
東光[illegible]	一五、五	一〇、〇〇
[illegible]	五〇、〇	九、〇〇
勸業無盡	一五、〇	一一、五〇
南部無盡	二〇、〇	一二、五〇
同役先株	二五、〇	一六、〇〇
臺南製氷	五〇、〇	二〇、四〇
中央市場	一二、五	九、二〇
昭和[illegible]	一二、五	一、〇〇
鹽水製糖	五〇、〇	二四、五〇
同新	一二、五	五、四〇
沖繩製糖	五〇、〇	一七、〇〇
沙轆製糖	五〇、〇	五、〇〇
新竹製糖	五〇、〇	四、〇〇
臺東製糖	五〇、〇	一〇、八〇
臺北市[illegible]	一〇〇、〇	一〇〇、三〇

	拂込	中值
臺灣貯庫	五〇、〇	二二、〇〇
南洋[illegible]	五〇、〇	一五、〇〇
臺灣製[illegible]	二〇、〇	六、〇〇
海南製粉	三七、五	一、五〇
日本拓殖	三七、五	九、二〇
臺灣畜產	一二、五	三、九〇

【備考】臺灣製糖、臺灣倉庫、臺灣興業は配當落

失敗して

南部地方は以前の試作當時に蓬萊米の不適地として諦めてゐた事情があつたのではないかとの觀測もあつたが現在の如く甲當十八石以上の平均收量を得るに至つたのであるから指導當局も米作者も蓬萊米の作付に乘氣して來た譯で米種の選擇と土地改良とに依り作付面積の擴大が期待されてゐる現在の增加率豫想では明八年は一萬五千甲增加の四萬五千甲九年は六萬甲となり收量は百二十萬石を標準とされてゐる、從つて臺南州下の米作に遲ればせの觀はあつても兩三年中に蓬萊米作付の全盛時代が出現するであらう

倫敦砂糖市況

【ロンドン十三日發本社特電】今週ロンドン砂糖市場では粗糖はキューバ糖が旋風の被害を受けたので相場崩れず幾分手持の向きもよい商ひをした、九十六度もの英帝國シフ値段五志十一片四分一と前週より約上廻り精糖も保合であつた、英帝國の消費高十月中十三萬四千十百七十二噸、九月中十九萬五百二十八噸、前年十月中十四萬七千九十九噸、輸出高二萬四千四百九十二噸、キューバ糖一九三二年一月より本週迄の荷高百五十五萬八百二十三噸（前年同期百九十五萬九千五百六十三噸）ジャバに於ては一九三三年のジャバ糖を市場へ出す方法の取定めが目下進行中で政府の保護による新機關が百パーセントの統制を行ふ筈、關係業者は十一月十六日に會合し販賣方法に就いて最終的提案をなす筈で、政府が之を承認するのは十二月上旬と見られてゐる、今週末供給可能高七百八萬二千噸（前週末七百一萬八千噸、昨年同期六百七十三萬三千噸）チャッドボーン協定による棚上量は前週と變らず三百七十五萬七千噸、積卸し諸港市場は區々一時は高ひ弱氣で弱調を見せたが週末平穩

紐育糖況

【ニューヨーク十三日發本社特電】今週ニューヨーク砂糖市場平穩相場はキューバの旋風による被害で稍值上りを見せたが明年度割當された蔗糖額二百萬噸の生產に充分なる爲大幅な值上りは見せなかつた

臺北製糖の　產糖豫想

六萬二千七百擔　製糖開始は二月

臺北製糖所の第一回蔗園調査は此程終了したがその結果は作付面積五百三十四甲六七、原料收穫見込高四千七百九十萬斤、步留一割三分九毛として產糖六萬二千七百擔を見込まれてゐる、第一回調査後八月二十四、五日に亙つて稍猛烈なる暴風雨に襲はれ一割弱の被害を生じたが其後氣候順調の爲め甘蔗の生育期間を延長され比較的適當にして雨量も適度にあつた爲め稍らか被害を見直したると第一回豫想が多少內輪であつたので結局原料收穫斤量は第一回に比し四分二厘の減に止まつたが作付面積は第一回に比し五十六甲の減となつてゐる、尚前期に比すると作付四百餘甲を減じ原料收穫高も五千二百餘萬斤の減となつてゐるが步留は前期の平均一割三分一厘九毛に比し一厘方少く見積つてあり製糖期間の短縮に依り步留相當に向上すべく從つて產糖高も右の豫想より多少增加するものとみられてゐる製糖開始は前期の半分に過ぎないが明春二月初に製糖を開始し三月二十九日に終了する豫定であるから

時の問題

爲替平衡資金の設置論に就いて（續き）

臺北三四銀行支店　O　生

以上は現在相場が下つてゐるといふ現狀を基礎として述べた抽象的批評であつても少し具體的にかういふ事が果して經濟に出來得ることかどうかを考へて見たい

△

先づ內地資金を輸入れる程度の事はそれ程の問題でもないが果してどれ程輸入れ得べきか、夫れ丈けで安定の實を擧げ得るかについても可成りの疑問がある。大藏省の發表によれば資金需者から一ヶ年の[illegible]表によれば[illegible]一億[illegible]であつて平價に[illegible]すれば五千萬圓である。今後[illegible]が目先きそれ程の威力は期待されない。そこで輸出爲替を輸入れやうといふのであるが、內地資金を引上げてしまふ形になると之までの海外に現送してゐた政府支拂を爲替でやる他ないことになりそれ丈けでも相場を今日以上に下げることは明かであるから、その上に外貨を輸入れるまでこの餘裕が我國の國際貸借にあるであらうか。論者はこの點かなり樂觀的意見を抱いてゐる[illegible]貿易もよくなる[illegible]基礎にしてゐるかの樣であるがたとへ貿易經常の[illegible]があるにしても世界の大勢から見て目先き[illegible]に好てないのではあるまいか

とすれば現在の狀態で餘り無理をして外貨を買ひ過る樣なことをすればそれこそ爲替は暴落するであらう。前述の如く相場が下がるのは致し方ないとあきらめてかかれば別だが貿易國際力のないのを餘り無理は出來ないであらう。故に輸出が無事に解決し財政の前途も明るくなり貿易も改善される樣な事態になれば國の所要を利用して平衡資金を作ること必ずしも困難でないと思ふが、現狀からすれば我國の實力から見てかなり實行上の困難があると思ふのである

△

次に西部を讀つて一般相場の下るのは止むを得ない[illegible]とするもさて然らばどの點に安定の目標を置くかは研究を要する問題であるか[illegible]口氏[illegible]比較をはつきり示してはない[illegible]もこれは實行上頗る困難な問題で三十[illegible]にするか[illegible]十[illegible]にするか、所謂購買力平價丈けで果して充分であるかどうか、實に我國經濟制度の根本問題として慎重吟味を要する論者は[illegible]と決定して行かうといふつもりらしいが、既に平衡資金で安定させやうとかかつてゐる以上目標を定めずしてやるといふのは無意味である。故にして[illegible]所を見附けやうといふのとは場合がちがふから、さう[illegible]實行に移せるものではないと考へる

△

そこで問題は政友會の平價切下論と[illegible]を俟つて來るが、論者はそこに[illegible]する[illegible]問題として平衡資金設置を急ぐのではあるまいか。恐らくこれが[illegible]の眞相であらうと思ふ。又から見ることによつてのみすべての事情が明かになるが平價切下の可否は大問題であつて、それこそ[illegible]に研究しなければならない。政友會がこれをハッキリ云はない點に政治上の問題となるから批評は差控へたいと思ふ[illegible]に對する利子はどうするか、どうしてこれを返濟するか、又輸入による損失は何うするか等の問題があるがこれ等の點は英國の場合を參照して行けばやり樣によつて必ずしも經濟困難な問題はない筈であるが茲には省略す。以上要するに所論の所見は現狀を以つて經濟する限り平衡資金論は實行上も困難があり效力も餘り期待されないといふのであつて寧ろ爲替管理貿易管理に進む方が一層適切でないかと考へる。平價切下の問題ならば別に考へねばならぬが當面の對策としてはかなり疑問がある少くも政變の空氣でも再びになる迄は慎重であるまいかと思ふ。大藏當局の善處を希望して此項を結ぶ（完）

米穀檢查の　二重化

既報の如く臺灣米穀檢查所では去る十二日の商品陳列館に開催した石拔に關する第二次の打合せ會で蓬萊米の石拔を全島的に強行すべく決定し石拔檢查は同業組合をして當らしむることとして居るが、臺灣米穀檢查規則第六條檢查は左の各號に付き一袋又は一叺毎に之を行ふ

一、品質　二、乾燥　三、調製　四、重量　五、包裝

臺灣總督必要と認むるときは同業組合をして前項第四號及第五號の檢查をなさしむることを得に依り來年度二期米から重量及包裝の檢查をも同業組合をして當らしむることに內定し右打合せ會の席上に於て之を仄めかした由である、之に關し解釋上當然調製の中に包含される石拔のみでも勿論眞似ることは二重檢查により生產者に二重の負擔を負はせ其の上いらぬ努力を擲はせるものであると某氏は語つて居る

債券 株式 期米 綿絲 ㈡ 御申越次第 營業案內贈呈 精確 賣買 大阪屋商店 臺北市本町一丁目一七 振替臺灣四七八一番 電話 二五五〇 五〇 七〇八番 秘密嚴守

天候回復で　丸糯出廻

今後基隆在庫　漸增せん

十二日基隆出帆京濱に向つた辰馬商船所屬[illegible]丸は高雄より二期蓬萊米一萬八千袋と鳳梨罐詰七千箱、基隆より二期丸糯一萬五千四百八十袋、二期蓬萊一萬五百十袋、一期蓬萊二萬一千七百六十五袋、合計六萬五千七百六十袋を積取つた右は全部移出檢查の米である、而して十四日基隆出帆の吉野丸は丸糯約一萬四、五千袋と蓬萊米若干を積出したが右兩船で約三萬袋の丸糯を積取つた爲め基隆に每日一萬袋內外の出廻りあるに拘はらず丸糯在庫は餘りふえず十四日朝現在一萬七千餘袋（其他）であつたが北部の天候も漸く回復し籾の乾燥、積出共に今後順調に行はるべく基隆在庫としても今の高値に相當氣があるのみならず一時見送つてゐた中部筋もそろそろ買始めたから今後出廻り激增すべく殊に下旬までは臨時船の配給がないので京阪神關門へ積出すのみであるから二十日頃迄は基隆に十萬袋近い滯貨を生ずることもあらうとみられ二十日以後に十二月十日積契約品の早積しが行はるる時或は積過ぎた東京筋から前貸でも來るやうだと基地も一度突込むのではないかといはれてゐる

北投改善組合が　乾燥石拔宣傳

公學校生徒にも

北投士林蓬米改善組合ではさきに臺北州、七星郡及び臺北州米穀商同業組合後援の下に各關係者百餘名總動員で稗及び混入異品種の拔き取りを各農家に對し實地宣傳をなしたことは既報した所であるが今回その徹底的活動として乾燥並に石拔を宣傳することとなり前記州郡組合の後援で十四日より一、二日間「乾燥第一、七星丸糯、石拔第二」を淡色に印刷したビラを改善組合管內各農家並に公學校生徒に配布し、公學校生徒に對しては特に講話を以て乾燥、石拔の大切なることを徹底せしむべく努力して居る尚は蓬米の調製向上を公學校生徒に向つて說くのは最初の試みださうで其效果は必ず大であると期待されて居る

東西南北

十五、十六兩日臺北明石町の製糖會館に第二回糖業研究會が開かれる、製糖會社の農務部長や各工場の農務主任技術者など十三日から十四日にかけて多數來北した、昨今は糖界の黃金時代ではあり久振の會合でもあるから島都の天地は相當賑ふだらう、所謂糖界の盛觀が出現するや、重役社員ばかりでなく甘蔗の云ふ如く農民にも及ぶ時期もあらうか島都にもチッとはおこぼれがあつて好い筈だ▲糖價騰貴の反面には消費者が負擔を擔つてゐる、本島は生產地であるから消費地たる內地と多少事情は違つてゐるやうが生產地なるが故に糖價の騰貴が本島經濟界にも相當好影響を及ぼさなければ意義を爲さない、此の意味に於て糖界の惠澤が多少なりとも島都に及ぶことを此の機會に希望致さねばならぬ▲彰化の實業協會、イヤ全街民が躍起となつて運動を續けてゐる銀行誘致運動は大分反響があつたやうで、何うやら可能性もあるやうだ、尤も彰化は彰化銀行發祥の地で同行の繩張りであるから他行が同地に支店を開設することを遠慮しないのは事實だ▲又彰銀と商銀との間には彰銀が嘉義に支店を出さない代りに商銀も彰化に支店を出さぬといふ默約があるさうだから支店を出すものは臺銀か三四銀の外にない▲新竹市には臺銀、商銀の兩支店があり屏東街にも兩行支店がある、新竹市は州所在地ではあるが商業地でなくて消費地である、屏東は飛行聯隊や臺灣製糖の本社所在地として知られてゐるが之また新竹と同じ消費地である▲然るに彰化は中部唯一の商業地であつて工業地も兼ねてゐるその實力內容に於ては正に大臺中に次ぐべきものでその發展性に富んでゐることは寧ろ臺中以上であるかも知れない▲消費地たる新竹、屏東に二つの銀行があつて、商業殷盛な彰化に銀行が一つよりないといふのは不合理である、況や內地と爲替取引が利かぬといふ現狀に於ておやだ、臺銀では彰化街民の熱心なる要望に對し全然放つて置くわけにも行かぬので目下[illegible]調查中である、彰化銀行に於ても[illegible]し氣兼ね遠慮の風も見えるが結局彰化に臺銀支店を設置することになるらしく思はれる、彰化街民よ、その日の實現するまで引續き運動を怠る勿れ▲臺銀が十四日花蓮港に向つた[illegible]查部長、寺山秘書[illegible]大[illegible]副部長と[illegible]が同行した、國營の事業地もみるだらうし問題の砂金も視察して置かうといふのだらう、頭取の土產話が聞きたいもの。

中部產二期　標準米本極り

十四日督府發表

總督府米穀檢查所では中部產二期蓬萊玄米と丸糯玄米の標準米を去る十日午後より彰化出張所に於て查定したことは既報した通りだが同日查定した結果を更に慎重に調べ中の所次の如くに決定したことを十四日午前檢查所當局から發表された

△蓬萊玄米

等級	品種名	採集檢查所
一等	臺中六十五號	豐原出張所
二等	同	同
三等	同	彰化出張所
三等	晚二號	臺中出張所
四等	臺中六十五號	彰化出張所

△丸糯玄米

等級	品種名	採集檢查所
一等	霧峰糯	臺中出張所
二等	臺中糯三十	同
三等	霧峰糯	同
四等	臺中糯三十五號	同

十二月五日限　七、二九　一一五
十二月十日限　七、二九　二〇五
十二月十五日限　七、二八　二五
十一月二十四日限不申　七、二七　二四
總出來高　七七、一　車

正米市況（後場）

蓬萊丸糯弱調

▲二期蓬萊米
當限　六、八三　八四　八三　八二
中限　六、七六　七七　七七　七八　八〇
先限　六、八一　八二　八三　八四　八三

▲二期丸糯米
十一月二十五日限　七、三六　三七
十一月卅日限　七、三八　四〇　四一　四二　四一
十二月五日限　七、四〇　四一
十二月十日限　七、四二　四三　四四　四五　四四
十二月十五日限　七、四一　四二　四三
十二月廿日限　不申
十二月二十四日限　不申

▲二期蓬萊米　前場小動きの氣先後場期米の小堅きと買證筋の買に強含み當限六、八三錢と六丁高に甫り四錢と覗いたが利喰に八二錢と小弛んで止め二十八車、中限は六、七六錢と止め五十一車、先限は六、八一錢と十一丁高に甫りチリ高八四錢と小辛く見せ結局八三錢と止め二十三車

▲二期丸糯米　前場保合の氣先天候回復と見られて居るが內地旅買りの手當買に期近前れも手堅つて強調、十一月二十五日限は七、三六錢と休日前後場に比し十丁高に甫り三七錢と止め四十車、三十日限は七、三八錢と六丁高に甫りチリ高四〇錢と止め四十八車、十二月五日限は七、四一錢と止め二十一丁高に甫り四一錢と伸び四四錢と十三車、十日限は七、四四錢と止め[illegible]

商況（十四日）

米況

臺米現物相場

基隆穀商組合調查（臺灣百斤）

		前日比
南部一期在來米	五、六八	二安
南部二期在來米	五、七八	五安
北部一期蓬萊米	六、五三	三高
北部二期蓬萊米	六、七四	六高
中部一期蓬萊米	六、六五	二安
中部二期蓬萊米	六、八八	八高
南部二期蓬萊米	六、五〇	二高
北部一期丸糯米	七、三五	[illegible]
南部一期長糯米	五、八〇	同
南部二期長糯米	六、〇三	五安

基隆在庫米（十四日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米	二五、五二六袋	
二期蓬萊米	三一、六四一	
一、二期蓬萊白米	五、六四〇	
二期丸糯米	一、九一七	
一期丸糯米	一七、六五〇	二一三〇
一、二期丸糯白米		二一〇三
一期長糯米		二八〇
一、二期長糯白米		九六
一、二期在來白米		一五二
合計	八三、一二一	五袋
到着米	二一二車（二日分）（二、六三八噸）	

高雄在庫米（十四日朝現在）（正米市場調查）

一期蓬萊米	二、六六三袋
二期蓬萊米	一六、三五八
一期丸糯米	二、八八一
二期丸糯米	四、四一九
一期長糯米	一、三二五
一期在來米	五、五三二
二期在來米	三、一〇三

正米市場

公定相場

			出來高
二期蓬萊米	當	六、七一	九三車
	中	六、六八	八
	先	六、六七	九三
二期丸糯米	十一月二十五日限	七、二七	四二車
	十一月卅日限	七、三一	九三

東京期米

▲後場

節	當	中	先
一	二一八二	二二一二	二二五七
二	二一八二	二二一二	二二五九
三	二一八三	二二一二	二二五九
四	二一八三	二二一三	二二五九
五	二一八三	二二一二	二二五九
六	二一八三	二二一二	二二五[illegible]
止	二一八三	二二一二	二二六〇

神戸期米

▲後場

	當	中	先
寄	二一八六	二二〇五	二二五四
止	二一九四	二二〇九	二二六三
高	二一九四	二二〇九	二二六三
安	二一八六	二二〇五	二二五四

米界雜觀

【大阪十四日發電通】材料皆無に氣迷人氣なるも第二次百萬石の買上期日切迫に連れて買上近く發表は十六、七日頃になると氣構へて只管これを待望してゐる、同時に問題は前の買上不成績に鑑み且つその後の米價、環境を引締つただけ高高を信じてゐるから果して此の期待に添ふか否かの點が氣迷はれて居り結局その發表を見る迄は仕手の[illegible]は振はないと見られる猶正米は北鮮地方は大體買付一巡關係でボンヤリである今朝入荷は城南三等二一、二五城北三等二一、八〇丸仁三等二〇、五〇角仁一等一八、一七見當であつた

株式

東京銀行實株

日銀	五〇三、〇	同新	三四五、〇
正金	一六八、〇	同新	一四七、五
臺銀	六九、五	同新	一九、七
勸銀	七四、〇	同新	一四、三
鮮銀	五九、五	同新	一四、三

ニューヨーク株式

スチール株　三九弗四分一
アナコンダ株　一一弗

東京株況前場

【東京十四日發電通】海外材料は主として軟弱を報じ爲替の小締りも嫌氣とされて商品界の伸惱み旁買方の利喰急ぎとなり且つ地場は下げ買成にある爲め諸株概ね下押した即ち紡績株では鐘紡二十錢安、新甫一圓四十錢安、富士紡二圓三十錢安、新一圓二十錢安、日清紡一圓七十錢安、其他小安く、砂糖株は砂糖現物小戾り乍ら銀會を控へて問題を氣にし伸惱み明糖二圓四十錢安、新高糖一圓十錢安その他小安く雜株は政府の肥料政策と共に物價高の趨勢から資買旺盛で先行樂觀人氣依然濃厚に底堅強調で肥料株は農林省の警告が却つて市價吊上げの動機を造り品ガスレと相俟つて硫安の百圓突破に刺戟された買氣強く人肥、窒素等目立つて高くセメント株も換短緩和と政府の匡救土木事業開始に買氣を好んで引締つた東株は新一圓卅錢安、新二圓十錢安と不味短期は外電に因る買氣味に新東は百七十八圓八十錢と八十四錢を離れ戾り更に八圓丁度と殘落したが跡名古屋高に八十四圓三十錢と買はれ買氣續かず長立會の爲め〆レ氣味となり引は九圓丁度と頭重くその他はボンヤリに引けた

大株內氣配

【大阪十四日發電通】短休の大株內氣配は海外材料不味と東京下拵に買氣退後の振合にあつたが崩落に依然堅調であり勝盟總會は短近したが此の方面に對する不安は最近輸荷となり却つてインフレの效果に今後財界各方面に一段と顯著となるべきを豫想され前途樂觀の押目買倚り離く東京筋高と名古屋大新の發區を呼び雜株では日本を中心とする萬強張に氣配一轉見直して來た尤も東京は地場が取組激增から下げ買成となつてゐる爲め引戾再軟化を入れ一服乍ら大株、日魯、商船、鐘紡等賣り物であつた、同社過の內氣配は短期商品三二、二〇新甫五五、〇〇日暉七五、二〇日魯七五、二〇日蠶二八、五〇淺野新四九、三〇日毛四五、八〇[illegible]二〇、五〇明新一五、二〇東紡新一七九、二〇大株八三、〇〇大新八〇、〇〇であつた

堂島內氣配

【大阪十四日發電通】堂島式氣配は大勢に就き脇休の市場閑散配は大勢らず環境が生絲、東京、綿絲等不勢乍ら株式案外戾りに硬軟材料は先づ相殺された振合あり正米も強調を呈し東京、神戸等各地は底付の裡に稍々小甘いと云ふのみで一般仕手關係は強氣も弱氣もない譯で正午頃の內氣配は先限二十二圓五十錢中心の依然冴えぬ成行を呈してゐた午後に入つてからは神戸、東京の買氣付きを眺めジリ高の人氣となり四時頃の氣配は二十二圓五十八、六十錢と稍々買手唱へであつた

公債

東京國債

	前	引
甲號五分利	九八、八〇	九六、九〇
第三五分利	九七、七〇	[illegible]
第一四分利	八七、七〇	[illegible]
二十二年物	九九、六五	[illegible]
二十八年物	九九、〇	[illegible]
帝代公債	一四九、九〇	一四九、九〇

銀塊

倫敦現物	一八片八分一
同　先物	一八片四分一
紐育現物	二七仙二三
同　先物	二八仙四三

砂糖

▲前場

	寄	引
大連現物	一〇四、五〇	一〇四、〇〇
同　先物	一〇四、七〇	一〇四、三〇

大阪現物

三溫（ＯＢＢ）	二七、六五
分蜜（Ｍ３）	一七、八八
精糖（紹）	三三、八八
同（粉）	三三、〇五
同（日）	二三、〇三
耕地白糖（Ａ双）	二二、七〇

玖馬

賀物　一弗一五仙

東京定期

▲前場

	一節		二節		三節	
十一限	一三、七七	十二限	一三、六四	十二限	一三、六三	
一限	一三、一七	一限	一三、八四	一限	一三、一六	
四限	一三、八八	四限	一三、二三	四限	一三、八四	

絲況

橫濱生絲

▲前場

	一節	二節	三節
十一限	一三、五五	一三、六〇	一三、五八
一月限	一三、七五	一三、七九	一三、七八
四限	一三、二〇	一三、二〇	一三、二〇

	十二限		
	一三、六五	一三、七〇	一三、六九
	一三、八七	一三、八九	一三、九〇

印米　棉　棉　一圓安　四十五圓高

穀肥

シカゴ小麥

十二月限	四五仙四分三
五月限	五〇仙八分五
七月限	五一仙四分三

神戸豆粕

▲前場

	一節	四節	引
十二限	三、八四	三、八四	三、八二
十二限	三、八四	三、八四	三、八二

大連特產

▲前場

	寄	引
大豆現物	五、一〇	五、一三
十一月限	五、〇八	五、一三
十二月限	五、〇七	五、一三
一月限	五、〇九	五、一五
二月限	五、一三	五、一九
三月限	五、一八	五、二五
豆粕現物	一、五八〇	一、五八〇
十二月限	一、五八〇	一、五九五
一月限	一、五九〇	一、六二〇
二月限	一、六〇〇	一、六〇〇
三月限	一、六一〇	一、六〇五
豆油現物	一四、〇〇	一四、〇〇
十二月限	一三、九五	一四、〇〇
一月限	一三、九五	一四、〇〇

曙光 (159)

生方敏郎作
中野修二畫

新居(四)

何で澄江が怒つてゐるのか、その原因もはつきりとは分らないで二人が互に尻を取り合つて言ひ爭つたり、果ては澄江が、

「畜生、チキショウ。」

などと、喚き叫んで指を鉤なりに曲げ爪で引つ掻きに懸つて來るのを、春田は近所の家の人々に聞かれぬやうにと、默つて叩き伏せたり、組み付いて來るのを取つて投げたりしたが、また何の理由もなしに澄江の興奮が沈まつて、暫らく默つて突伏して泣いた後、涙に濡れた顔の白粉を直して、錢湯屋へと出かけ、その間に[illegible]が運ばれて來て二人の食事が濟んだのは、十一時を過ぎた後だつた。

翌日澄江は朝早くから起きて、昨日のことはケロリと忘れたやうに、食事の仕度は勿論、洗物を解いて繕ひするやら、その間に出て來た汚れ物を洗ふやら、春田が寢てまだ寢てゐる間に、可成澤山の仕事を濟ませた。

併し、春田の方は不愉快だつた。朝早く目覺めたが、起き上る氣さへしなかつた。そして昨と一しよに暮した時代の氣樂さに引き換へて、今の夫婦生活の窮屈しさをつくづく覺えた。

澄江と同じ家に臥して、性的生活に入つたとて、それは今や自分の欲求滿足のためではなく、ただ强ひもすれば、彼女を御馭ならしめることが出來やうかとの思ひ付きからするに過ぎないものとなつてゐた。

(自分はまるで澄江の奴隷に成つたやうなものだ。彼いつは今朝は御機嫌がいい。しかし僕は聊かむかつく程、彼いつを見るのもいやだ)

そして春田は、ふとした機會から、此樣な女とは知らずに關係してしまつた、火燕の連れ込み宿で一夜を過ごした時のことを追懷して後悔した。

(惡縁だつたのだなあ。あんな機會さへなかつたら、今頃は町子と樂しい家庭生活に入つてゐられたかも知れないのに)

春田は町子が戀しいと思へば思ふほど、澄江が嫌でたまらなかつた。

(いつそ思ひ切つて、大手術をするか?)

春田は澄江を置き去りにして、何處かへ逃げやうとも考へた。

(しかし、澄江に、あの調子で騒ぎ出されたら自分の名譽も位置もメチャ〱だ)

と思ひ返してただ嘆息をついた。

澄江は時々何か品物を取りに來るやうにして、所帶へ入つて來て春田の樣子をうかがつた。その時は春田は蒲團をかぶつて眠たふりをしてゐた。

そして澄江が去つてしまふと、春田はいろ〱空想し計畫した。

隣家のボンボン時計が十一時を打つ音を聞いてから、春田は漸く寢床を離れ、井戸傍へ顔洗ひに行くと、そこには手拭も石鹸も楊子も齒磨も一切取り揃つてあり、春田の起きたのを知ると、澄江は早くも洗面器を洗ひ、水をたみ〱と汲んで置いた。

春田が顔を洗つて家へ入ると、はや茶の間の食卓の上には、今炊いたばかりのやうな飯が盛られ、汁も暖められ、漬物やら生卵やら燒き海苔やら納豆やらが揃へられてあつた。

春田が食卓に就くと、澄江が來て給仕をし、自分もまた箸を取つた。

「お前は、もうおひるか?」

と、春田が訊いた。

「いいえ、待つてましたの。」

と澄江は答へた。

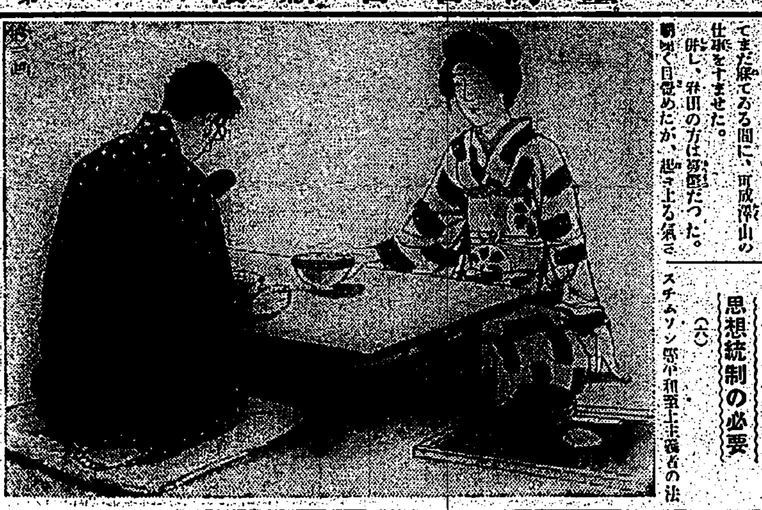
澄江は近所の人々に笑はれぬやうに、今朝は六時前に起きてゐながら、この時間まで食事もせずに春田の起きて食卓に就くのを待つてゐたのだつた。

(女つて、變なものだな)

と、春田は不思議に思ひながら箸を取つた。

二人とも、食事しながら、必要以上のことは話さなかつた。

今日は日曜だから、春田は急いで外出するにはあたらなかつたから、先づ書物の整理にかかつた。



非常時局の解剖 (NO9)

經濟、國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀

滿風樓主人

思想統制の必要 (六)

スチムソン氏の平和至上主義者の法律に對して

米國内部 にかて反對の叫びを擧げてゐる者も少くない否て、タフトが仲裁裁判條約を提議したときルーズベルトの親友にして、海上權力史論の著者として評判でも有名なメーハン海軍少將は、タフトに反對して

「方今國際上の重要問題と目せらるるものは、何れも政治問題であつて、法律問題ではない。故に此解決は法律に依らず、外交(武力を伴へる)に依るべきである。從て一般的仲裁裁判條約を設くることに依て萬般の

國際問題 を解決し得べしと做するの誤りである。今一、二の例に依つてこれを說明せんに、數年前丁抹は其所領たる西印度諸島の一たる島を獨逸に賣らんとした。然るに米國は之れに干渉して破談に終らしめたとの風說があつた。此風說の眞僞は、吾人保證の限りではないが、獨丁二國の間にさる交渉が行はれたとすれば、米國が其れに干渉したことも事實であらう何となれば獨丁二國の行爲は、明かに米國のモンロー主義を

無視した ものであるからである。然るにモンロー主義といふのは、米國一己の政治方針である。此主義を楯に取て他國間の取引に干渉すべき法律上の理由は毫末もない……米國が欧洲の內政に關係して西班牙に向つて宣戰したのも國際法の立場から言へば明かに違法だと言はなければならぬ。而も米國は平然として此違法行爲を敢てしてゐる。現今諸强國が其大問題として取扱つてゐるものは、一としてポリシーの問題でないものはない

巴奈馬が 米國の領土とならない前に、米國が防禦工事を施したこと、滿洲に於ける日本の既得權益は法律家の問題ではなくして實務家の手を煩はすべきものである」

云々と言つた。金子子爵が先達て陸軍省で話した所に依ると、故ルーズベルトなども、年々八九十萬も人口を增加する日本に、捌け口を與へてやる意味で、與へてやらねば却つて世界の平和が維持出來ないといふ意味で日本の亞細亞モンロー主義を認めてゐたらしく

此の如き 思想が綜合して、石井ランシング條約となつたのである。而して最近に於ては米國は其の門先にある玖馬、中米諸國に於ける內紛の結果甚だしく惱まされた形があるので、日本に對する支那のボイコットに就ても同情的に考へるやうになり、或程度の膺懲手段を之を認めざるを得ないと考ふるに至つた。加之、アメリカの一般民衆は、彼等と關係薄き東洋の一角に起つた問題について、外國と事を構へやうなどとは殆く思つてゐないやうだ。此の如き氣分を全米の大衆に向つて發表してゐるのは

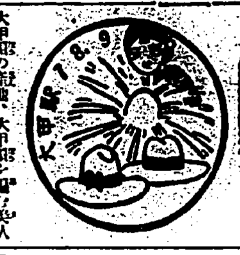
不思議に も十數年前まで排日的記事で日本を手古摺らせたハースト系の諸新聞である。スチムソンの徒が、果して對日干渉反對の潮流を主戰派表面(平和論を唱道せる)の潮流に合流せしめること出來るかどうか疑ひなきを得ない最近の新聞には、アメリカ大統領選擧戰に於て、民主黨の前途氣が如何にも良ささうなのを見て、民主黨が勝を制したならば米國政府の對日政策も餘程緩和されるのではないかと說く者があるが併し、予は決してさうは思はない。東洋の問題に限らず

列國間の 紛爭問題を法律的に解決しやうとい傾向は世界一般の風潮であつて、米國に於て其特徵殊も著しくケロッグ條約の締結者は共和黨にも民主黨にも多數勢力があるから(民主黨大統領候補者の一人であつたベーカーなどは其好適例)民主黨が天下を取つたから、急に對日態度が緩和されるなどと考へるのは、全く謂れなきことと言はざるを得ない

スタンプに依る各驛附近名勝の宣傳(二)

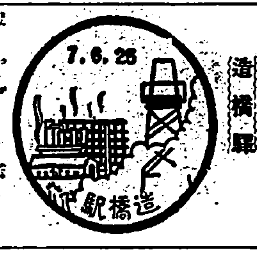
鐵道部で各驛の希望を參酌して製作配付する

大甲驛



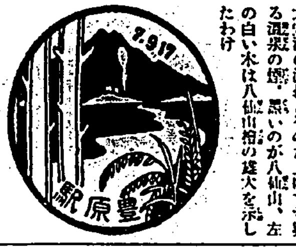
大甲帽の產地、大甲帽を編む美人と出來上つた帽子を現はす所以であります

造橋驛



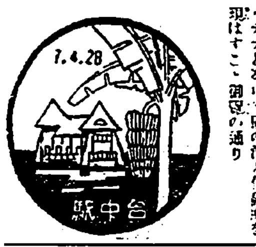
鑛水の圖、瓦斯をとる櫓とガソリンをとる工場、造橋・出礦坑石油田・共に是非一度は見る可き所です、驛から自動車で一時間位

豐原驛



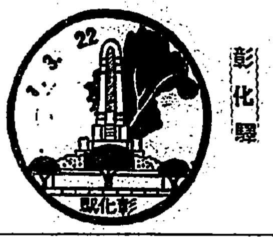
八仙山、明治溫泉行下車驛、米と大安溪の流れとその水上に立ち昇る溫泉の煙、黑いのが八仙山、左の白い木は八仙山檜の雄大を示したわけ

臺中驛



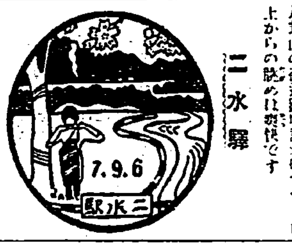
バナナと臺中公園の池と休憩所を現はすこと御覽の通り

彰化驛



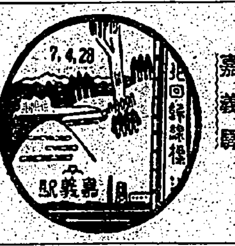
八卦山の御遺跡地記念碑です、山上からの眺めは爽快です

二水驛



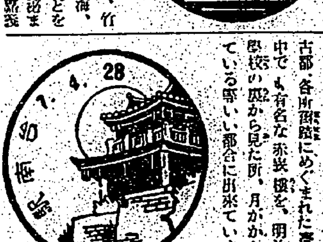
集集線への分岐驛、集集街と濁水溪と遥に日月潭、櫻温泉、右手に[illegible]の櫻と濁水溪の[illegible]とい[illegible]、驛から[illegible]

嘉義驛



阿里山と云へば嘉義で製材所、竹崎、獨立山スパイラル線、眠月、神木、目と鼻の間に新高山などを用ゐて阿里山氣分をしこたま盛らせ、右端に北回歸線標塔と、嘉義の平野をあしらつたわけです

臺南驛



古都、各所古蹟にめぐまれた臺南、中でも有名な赤崁樓を、明治公園の園から見た所、月がかかつている等い都合に出來ています

BOOK REVIEW ブック・レビュー

臺灣貿易史を讀む

(經濟學士 林東辰氏著)

X Y 生

[illegible]歴史物ならびの經濟著書の少くない臺灣での出版物としては近頃纏つた著物だ。內容を見るに第一章に於て臺灣の地文、人文、地名等を說き、第二章では臺灣の無所屬時代から原始の移民、蕃人の通貨及其の貿易、支那民族の渡來等を明かにし、第三章ではオランダ人占據時代、第四章では鄭氏占據時代、第五章では淸朝統治時代、第六章に於て日本領有以後を敍し尙附錄として詳細な統計表を附して四六版の三百二十四頁に及んでゐる

×　　×

本書に多とするところは遠く廣く和漢の古書に求めて、千數百年に遡つて臺灣の存在と人文地文を錄せる總ゆる文獻資料を漁り紹介してあることで、臺灣古史の研究家尾崎秀眞氏の臺灣四千年說に對し考證資料を提供し啓したるなども著者の學徒的眞摯さの現はれとして面白い。とにかくによく研究したものでその點臺灣貿易史として缺くして餘りなきのみならず之れは亦臺灣文化史としてさへ相當な價値あるものと信ず。難を云へば行文に、結論に市場價値から云ふ「賣るための本」としてはうまさを缺いて困るがそれも著者の本當を缺いた動機といふものが臺灣貿易何ら他念なき學究な學徒のアルバイトそのものであつたことと本書は殆どそのままの印行であるからだと思ふ

×　　×

著者はこの本を一讀して著者の眞面目を思ひ努を多とする、この種文獻のまとめられたるものなき今日に於て學界の一貢獻だと云つても過褒ではあるまい、値段をもつと下げられたらといふ氣がないでないが兎に角にこれを手にした人は決して失望すまいことを堅く信じて推薦するを憚らない

(△定價三圓五十錢、臺北市福住町三十一番地日本開國社臺灣支局)

產兒制限の理想的な新方法

金澤醫大の松尾博士の發表

產兒制限 といふ事は重要な社會問題の一つであるが、果して醫學的にそれが完全に出來るかどうか、一時的にはラッパ管のある部分を切斷すれば目的は達せられるが、しかしそれには開腹手術を要するので、一般に恐れられて進んでこの手術を受けやうとする者は少い、ところが最近醫學界で金澤醫科大學の松尾博士が、組織膜の移植による避姙法についてといふ題目で極めて新しい研究報告を發表した、それは身體のある部分の組織膜を剝がしてそれで

ラッパ管 の口に蓋をする方法で、ラッパ管の口といふのは極めて小さいので、それを閉ぢるだけの小さな膜を他から採つて移植し繁殖增殖すると子宮內の組織膜と癒着するので、ラッパ管の口は完全に閉塞されるから絕對に受胎する事はないといふのである、而して制限の必要がなくなり、即ち姙娠を望む場合には剝離にその癒着した膜を破るだけの事である、右の方法によれば從來行はれて來た藥劑による制限法、或はコンドームやピン等の

器具使用 法、或はレントゲンその他手術による種々の弊害を除く事が出來るので、組織移植學を臨床に應用したものであるといふのである、ところがこの新しい研究に對して醫學界では大いに議論が起つた、第一の疑問はたとへ小さな組織膜にしろ移植なぞとは極めて困難な事が、果して完全に出來るであらうか、他から他へ組織膜を移植して繁殖を增殖するといふ事は事實上不確と言はれてゐる、假りにこの手術が容易に

完全に行 はれたものとしても、後に分泌物がラッパ管に溜ることにはならないか[illegible]ち分泌物の排出口の閉塞による影響如何が第二で、假りにこの二つの疑問が解決して一旦この手術によりその目的を達したとするも制限の必要がなくなつて、ラッパ管の開口手術を行つてから危險なる子宮外姙娠の恐ひはないかといふ三點の疑問が擧げられてゐる、斯うした新しい研究は長い年月に多數の人に對する

實驗に依 つて始めてその可否を決定されるので、決して輕率に行はるべきものではないしかしこの研究が完成し、松尾博士の言ふが如き方法が實際に出來るとすれば、理想的の產兒制限法であらうと云はれてゐる

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

妻以外に心が引かれて惱む

私は今年二十一歲になる男性です、私が臺灣へ來たのは本年の三月でした、所がこの地で或っ女學生と非常に懇意になりました、而も私には國元に妻もあれば又子もあるのです、ですから私としては當然此の女學生などに心をひかるべきものではありませんがと言つて思ひ切るといふ事も出來ません、又國元の妻を捨てるといふことも可哀想でなりません、そのため私に今非常に惱んで困ります、氣の弱い男とおさげすみなく私の進むべき方向を是非お敎へ下さい(一靑年生)

廣い人間愛に立つて導け

[illegible]身を固めたものと思ひます、身だけ固めても心は一向に固まつてゐないのが今のあなたではありませんか、思慮ある男性ならこんな御相談はなさるまでもないことで如何にも氣の弱い方と思ふ外ありません、妻子と離れ家庭的に淋しいといふ點は諒解できますが、ソレならば女學生だなどと浮はついた考へよりも一日も早く經濟的の基礎を固めて妻子を呼び寄せ今後の生活の基礎を堅へる樣になさるべきです、あなたの年は氣や多感さやから一歩を過ると、あなた一家を不幸に陷れるばかりでなく其の女學生をも一生不幸に導く基となります、逆かよく思慮分別すべき時です、その女學生を本當に愛するならば廣い人間愛をもつて導き他の良緣を選ます樣にすべきであり、くれ〱も[illegible]

新刊紹介

『講談倶樂部』十二月號

◇珍らしく、笹川臨風の筆が見え島原天草の女海賊を扱つた「海妖傳」で氣を吐いてゐる、長谷川伸の「不破數右衞門」と對立して興味深い讀物

◇森下雨村の「呼の假面」は、いよ〱面白くなつて來た、探偵物ではこの外に保篠龍緒の「魔の列車」があるが、實話物、情風靡事件、と相並んでこれは探偵物三羽烏

◇新派の名劇本家瀨戸英一が「心中靑夾山」を現代に直した一新評でみないのがよい、餘り原作に捉へられてみないのがよい、現代色濃厚な家庭悲劇だ

◇東部臺灣案內(筒井白楊著) 臺灣は名前は植民地でも實際は人口でも耕地でも殆んど包和狀態で開拓の餘地が無いただ東部だけが殘されたる唯一のものだ、交通その他の關係で人に知られる機會少なく開拓もおくれて居るがそれだけに將來多く人目は漸次東部開發のことに集中してゆく、かかる意味から吾人は先づ東部を知らんと焦慮してゐるが之がため纏つた案內書がない、この時東部に十有七年在住支筆をとる東臺灣新報記者筒井氏がこの欲求を滿察して本書を著述したことは旱天に慈雨の例へで機を得たものと思ふ內容を見るに東部廳の現勢—土地、氣候、戶口、行財政、警察、衞生、社寺、敎育、社會事業、土木、水利、移民、工業、交通、產業、礦業、商業等に亙つて二十章、二百九十六頁、更に東部名所舊跡、旅行就明、官民錄等を網へ寫眞も數十葉挿入されてある(一部三圓△臺東街寶町東部臺灣協會)

中學
何かの會費で立派に中學卒業!今すぐハガキで申込めば「獨學立身法つき見本」を無代送呈す
東京市神田區一ツ橋二六
帝國敎育會出版部

學生募集
東京女子齒科醫學專門學校
◎文部大臣指定 ◎卒業後無試驗開業
◎願書受付(三月末日迄) ◎募集人員(百二十名)
◎定員ニ達スルマデ無試驗入學許可
◎規則入學案內郵劵二錢封入請求アレ
東京市品川區大井水神町

勞働印 半ズボン
進化印 學生服
各地有名店ニアリ
製造元 大阪市東區谷町三 辻豐商店

性 藥と具
性に惱める方の一大福音・產兒制限・防疫・不感症・早漏・陰萎・精力增進・其の他性具各種・婦人向珍品・器具性藥・說明書進呈
東京市下谷區御徒町一ノ三九
壽樂莊

丸久製粉機とウドンソバ機
丸久製粉機
十馬力用 五馬力用 二馬力用 一馬力用
半馬力用 足踏用 手廻用 各種有り
製粉機用途
諸穀類、鑛石、木炭、トウガラシ、藥種、牛馬飼料、肥料、染料、酒醤油醸造原料、製藥、製餡、其他一般細粉光粉に
能率石臼の十倍
丸久ウドン、ソバ機(カタログ進呈)
大規模大量製作により價格他のウドン機の十分の一
一日五圓以上純益確實
三百圓迄拾數種有り
大阪市東區谷町停留所前
久保田工業所
電話東三〇〇五番

●頭痛にノーシン●

鈴江特許法律事務所
東京市小石川區江戸川町一 電話小石川(二七四〇六八)
臺灣の各位には御便宜を圖ります。
所主 辨理士 鈴江武太郎
[illegible]

製圖用紙
靑寫眞感光紙
東京市京橋區槙町二 井大二郎商店 電話京橋五〇〇〇番

月經
最新强力通經劑
サンソーガ
有効御證明 近藤博士八木先生 緒方病院院長先生
月やく滯り 御心配の御婦人方よ!
本舖 京都市山の內七十一番地 眞生園

金儲大王
專賣特許 第六三七二五號
報德グレン
破格提供
最新型完成
製造元 大阪市 ホウトク商會

喘息と咳に鎭
エフェドリン「ナガヰ」
長井長義氏發見創製
類似品あり御注意の程 必ず「ナガヰ」エフェドリンを御指定下さい
發作を豫感したる時直に服用すれば之を未然に防ぎ發作が起りたる時服用すれば直に鎭靜の目的を達す
適應症 喘息・一般咳嗽 百日咳・夜尿症 盗汗・蕁麻疹
包裝 一〇錠入 二〇錠入 五〇錠入 一〇〇錠入 五〇〇錠入(外に粉末、注射液、散劑あり)
各地有名藥店に販賣 臨床醫家の實驗者無代進呈
大日本製藥株式會社 本店大阪・支店東京

產後・手術後の衰弱に
──高級滋養强壯劑 醫學博士推獎 四百三十五名──
產後或は婦人科的手術後にて衰弱甚だしき場合には、卵や肉類を多量に食しても、完全に消化されざるが故に無駄が多い。こんな場合少量のポリタミンはよく滋養となり衰弱を恢復する。これポリタミンは、消化の必要なくそのまま血肉となる貴重アミノ酸製劑であるからである。
ポリタミン
液狀ポリタミン (二五〇瓦一圓五〇)(五〇〇瓦四圓五〇)
婦人科醫の短評集 無代進呈
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店
LIQUID POLYTAMIN

叛將蘇炳文から
不遜なる最後的通牒
『儀禮的電報の交換は意味なし』と
金チチハル市長に寄す

【チチハル十三日發電通】蘇炳文は十三日左の如き最後的通牒をチチハル市長金懋烈氏に寄せて來た

儀禮的修辭的の電報の交換は意味を爲さぬ今後一切返電せぬ、唯嚢に提出の和平交渉の前提たる

一、富拉爾基の日本軍を撤退して張殿九に返せ
二、三十萬元の未拂軍費を拂へ
三、嫩江以西に日本軍一兵たりと留むる勿れ

の三項に對し承認するや否やの回答あれば足る

樸炳珊等のひそむ兵營を爆擊

【新京十四日發電通】十三日我飛行隊は八七式爆擊機○機は長驅索倫根に飛び樸炳珊及び其部下のひそむ敵の總司令部及び兵營に大爆擊を加へ殆ど之を殲滅した

千葉縣下を中心に
關東一帶に暴風雨
原—鈴川間では列車不通
東京發列車は出發を見合せ

【東京十四日發本社特電】十四日午後關東地方を襲うた暴風は夕刻に至りて益々その勢力を增し東海道線、原、鈴川間（靜岡縣）は列車不通となり午後五時には上下各列車とも全く運行不能に陷り東京驛發東海道線各列車は出發を見合はせてゐる

恒春から一直線に
内地を荒し廻る
西村測候所長語る

關東地方の暴風雨につき十四日西村臺北測候所長は左の如く語る

過日本島に脅威的な天候をかもした颱風は十二日夕刻恒春の南東方海上に於いて北東に轉向し一時間二十五哩の速度で直線的コースをとり、十三日夜は沖繩方面を荒し十四日夕五時には北緯三十三度二十分東經百三十八度二十分の地點即ち遠州灘にあり中心示度は七百十四ミリに發達し晩秋に於ては近來稀に見る大暴風にして十四日夜は房總半島（九十九ヶ濱）を通過し十五日朝は金華山沖に達する見込でその爲め千葉縣下を中心として關東一帶は强風となり豪雨を起し被害相當ある見込である

交渉委員第二班
ダウリアに向ふ

【チチハル十三日發電通】延著ダウリア行の滿洲里監禁邦人救出第二班滿洲國側委員たる郎、王兩氏及び岡田大尉、彭田通譯の四名は飛行機で十三日午前六時ハルビン發途中故障で一旦引返し修理の後八時ダウリアへ向つた

李王殿下
盲腸御手術

【東京十四日發電通】李王殿下には十四日午前九時三十分帝大醫院外科で鹽田博士執刀の下に盲腸摘出の手術を受させられた手術時間二十分で終了御經過良好である

新宿御苑に觀菊御會

宮中恒例の觀菊御會は八日菊花のかをりも高く紅葉はゆる新宿御苑において兩陛下臨御の下に午後二時より行はせられた（寫眞（下）御苑參入の人々（上）齋藤首相と春子夫人）

鐵道從業員の
保健衞生
戸水課長種々計畫中

鐵道從業員の保健衞生については鐵道部警務課長戸水氏が就任以來常に頭をなやませてゐるが、何を計畫しても費用の問題で後廻し後廻しとなり現在保健衞生設備としては臺北と高雄に醫務室と專任の囑託醫を置くほか各地方に開業醫を囑託してゐるのみで、醫務室たるもの實に貧弱なもので囑託醫の實態についても何等考慮されてゐない狀態にあり、内地朝鮮の行きとゞいた設備に比しても改善は目下の急務である、戸水課長は先般内地の保健事務を調査して歸北以來、右に關して種々計畫するものあるかの如くである、それに先立つて去る九月三十日附をもつて鐵道部囑託となつた中央研究所の富士博士は十四日はじめて鐵道部に警務課長を訪ひ事務について種々打合すところがあつた、それについて戸水課長の談

富士博士にお願ひして現從業員の保健衞生について種々御助力を願ふことにした博士は勞働醫學について深い知識を持つてゐられ實際にあたつていろ〜御指導下さることになつてゐる、結局金が問題で今すぐには何の設備も出來ないが從業員の健康診斷位は早くやりたいと思つてゐる

引卸作業の
準備進捗
坐礁の千山丸

【基隆電話】既報基隆港外社寮島沖で坐礁せる大連汽船千山丸は其後天候がスッカリ納まつたため作業順調に運び目下引卸し準備中で船の動搖を防ぐため石油發動機船を利用し舊部から沖合に錨一本を下し夜間作業のため本船から陸上に五百燭光の電燈裝置をなした更に船底の被害を調べるため基隆社寮島から沖繩人潜水夫三名を急行せしめたがサルベージボートも十五日午前八時には到着の豫定である

機關車に觸れて裂傷

臺北州七星郡内湖庄南港三重埔六三ヶ姚火（[illegible]）は十三日午後二時二十五分南港驛構內を橫切り貨物八二三號の機關車に觸れ前頭部其他に裂傷を受けて人事不省に陷り臺北醫院に入院した

乘合自動車と自轉車が衝突

【高雄電話】十四日午後三時頃高雄市共榮市內乘合自動車一八一號が入船町高雄驛附近を進行中自轉車で前方を橫切らんとした市內前金三七八張天賜（二[illegible]）に衝突し頭部左大腿部其他に治療一週間の負傷を負はせた

殘る十七名の
事實審理も終る
十四日の金密輸大公判

臺北州下に於ける金密輸事件の第一次公判は朱添外十名に就いて去る十二日、臺北地方法院刑事法廷に於て開かれ、それぞれ求刑があつた事は既報の通りであるが、更に殘餘の左記の被告に就いて十四日午前十時から同法廷に於て酒澤判官宮中村檢察官かかりの下に開廷された、辯護人は藝和、吉孔、桝見、武井、西、安保、金子、松本、長尾の九辯護士が出廷した

臺北市大正町四の一七二 金銀細工商 賴水涂（三二）
同 日新町一の一九〇 金銀細工商 倪森銓（三〇）
同 築地町五の九 兩替商裕成公司代表者 吳炳煌（三五）
同 有明町一の五八 金銀細工商 倪水瓜（三五）
同 太平町三の二〇四 地金商 鄧淑遊（三三）
同 太平町三の二〇四 金採掘請負業 林沙雲
同 太平町四の一八九 兩替商（裕成公司） 章松（三六）
同 太平町四の五四 兩替商 裕成公司 吳金水（二八）
同 建成町四四 兩替商（裕成公司） 鄭文陞（三三）
同 太平町二の二六 雜貨商 林運枝（四〇）
同 日新町三の一四 辯護士通譯 張友慶
同太平町五ノ三五 商工銀行貸付掛 曾金章（三二）
同港町三ノ一四 羅東丸買弁 陳如日（三五）
基隆市明治町三ノ三二 海產物商 魏清[illegible]（三三）
臺北市日新町二ノ一三四 錢莊 魏天浩（四二）
同太平町九ノ四八 兩替商（裕成公司） 許盛（四八）
同大稻町 陳益川（五二）

被告の手口は前回公判通り臺灣へ自ら密輸出したもの手數料をとつて密輸出の實際に當つた買弁、密輸出の情を知つて之に金の延べ棒を販賣したもの等で大體事實を認めた、斯くて法廷には數萬圓の札束、金塊等がうづ高く積み上げられ景氣のよい裁判である、斯くて、金額二百萬圓、斤量にして、二百貫を超える金密輸の大公判は午後五時頃に至り漸く事實審理を終了し愈々十六日午前九時から同法廷に於て檢察官の求刑があり、多數辯護人の辯論がある筈

臺中一中の不祥事件
處分された生徒の氏名
吉川校長から發表

【臺中電話】去る十月十日臺中一中校庭に於ける同校生徒毆打傷害事件に對する學校の處分は十四日午後四時一中校長室にて山口教育課長立會の下に吉川同校長から發表された、處分されたものの氏名左の如し

退學
三學年 大竹德治
五年生 魏德祥

停學三週間
五年生 莊輝立
同 蔡松谿
同 吳啓瑞
同 蔡鐵鎬
同 白金泉
三年生 櫻井政雄

停學七日間
五年生 顏啟捷
三年生 林含鈴
同 南榮男
同 服部保秀

停學三日間
五年生 黃國璨
同 陳[illegible]榮
同 [illegible]
四年生 邱旭東
二年生 木塲一二

謹愼五日間
四年生 方泉三

右について竹下知事は語る

出來たことは何と云つても致方ない、今後再びかかる不祥事の突發しないやうに校長にもよく注意して置いた、處分については色々の批評もあらうが當局としては最も公平と思惟した處分を行つた心算である

愼重に調査して
關係者を處分
吉川校長語る

【臺中電話】臺中一中生徒の毆打傷害事件の處分發表後吉川校長は語る

去る十月十日の生徒毆打傷害事件は當時その原因經過等につき調査した所深き根柢ありたるものと認むべき點なく、單にその當時施行中の學年試驗中に三年の會篤なるものが「同級の南榮男が隣席者の答案を覗き見た」と云ひふらしたるを以つて南はその事實無根を憤つて林含鈴を

毆打し たるための[illegible]に於ける[illegible]の行爲に[illegible]なりとして[illegible]を行ひたる[illegible]

至りたる外には何等根柢あるを認め得ざるも、不幸にして三年生大竹德治が所持せるナイフを以つて傷害を與ふる如き結果を生じ世間を騒がせ誠に申譯なき次第なり、其後愼重に且つ眞摯に詳細なる取調を行ひ今日に至りしものにて、最初に於ける調査の如く別に何等深き根柢あるを認めず、又南が隣席者の答案を覗き不正を行ひたる事實も兩者の答案を比較研究により更に不正の形跡なきのみならず、誤解に端を發し遂に不幸になりたるに過ぎざるも其の結果が一時的に走り

一大事 を發生したる以上[illegible]を求めらる必要ある[illegible]生徒に對し[illegible]

る素行をも斟酌して最も公平愼重に審議しその輕重を斟酌して學校として執り得べき處分を決行し本日それ〜措置したる次第なり

將來を善處
山口教育課長談

山口教育課長は左の如く語る

去る十月十日臺中第一中學校に起りました生徒の傷害事件は誠に遺憾であります、事件の內容は既に一中校長が發表した通りであります、事件に關係致しました生徒の處分もいよ〜決行致しまして本日發表を見た次第でありますが、この處分につきましては學校教育の本旨に鑑みまして單なる表面的な事實乃至結果にのみ拘泥することなく事件を綜合致しまして生徒の將來を考へ改過遷善を望み決定致しました次第であります、本州に於きましては學校當局を指導致しまして將來善處する考へであります

大官暗殺陰謀者
送局に決す
數日中に書類と共に

【東京十四日發電通】要路大官暗殺陰謀事件に重大役割を持つ獨立青年社岡田理平、天行會紅田[illegible]德、酒上四郎等の取調べによりピストル二挺及び爆彈は紅田が滿洲より手に入れたことは明らかとなつたので十四日午後より帝大鹽田外科に入院中の黑木兒玉譽志雄に就き取調べを行ひ數日中に一件書類と共に送局するに決した

家出の高女生
基隆のカフエで働く
やけ酒をのみながら
『前途は眞暗』と語る

【基隆電話】八日突然家出した臺北市大正町九條通り鄭木某の養女臺北第一高女四年生鄭本和枝（假名）（一七）は其後行方不明であつたが十四日午後六時基隆市旭町三丁目カフエみどりに女給として八日の晩から住込んでゐたことが判明した、街訪の記者が前途を悲觀した捨句ヤケ酒をのみ客をもてなしてゐる彼女を發見して何故家出しなければならなかつたか及び今後の問題についてきけば彼女は泣きながら語る

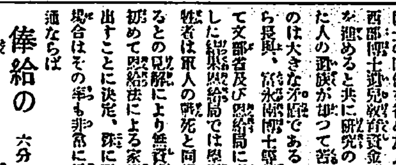
あんなしうちをされて居られるもんですか、何でもなるやうになるだけです、前途眞暗で學校だとか將來だとか何も考へられません

學術研究の犧牲者は
軍人の戰死と同樣
故西部博士の遺族に
恩給局から家族扶助料

【東京十四日發本社特電】新潟醫科大學教授西部晉治郎博士は恙蟲研究中その犧牲となつて本年八月十三日四十一歳の壯年で逝去したが、同博士は未だ恩給年限に達せずしかも學者肌で金錢に淡白だつたため遺族のカネ子未亡人（三二）と長女ナツ子（二）さんの二人は忽ち生活不安の

街頭に 投げ出されたので西部博士の恩師長與又郎博士以下傳研職員等は痛く心を動かされ新潟醫大學長宮永恩司博士以下故博士の同僚を初め友人知己の間に西部博士遺兒教育資金募集の計畫を進めると共に研究の犧牲となつた人の遺族が却つて苦しむと云ふのは大きな矛盾であるとの見地から長與、宮永兩博士等が先に起つて文部省及び恩給局に交渉を開始した結果恩給局では學術研究の犧牲者は軍人の戰死と同樣に解釋するとの見解により無資格者に對し初めて恩給法による家族扶助料を出すことに決定、殊に西部博士の場合はその率も非常に增加され普通ならば

俸給の 六分の一であるのを特に十五分の四に增額されたこの前例なき恩給法の解釋によつて一般學術研究にも甘んじて一身を捧ぐることが出來、西部博士の尊い犧牲は更に幾多學徒の上に一道の光明を齎すこととなつた



冬も手足を美しくするオゾ
オゾ……は、ヒビ、霜燒、アカギレの特效藥 怪我、火傷の應急手當藥
OZO

左黨喜べ！
樽酒が著いた
臺北は十八日から配給

左黨が首を長くして待ちに待つてゐる專賣局の樽酒第一回分に當る十二日基隆入港の便船で到着したので目下係員が基隆に出張陸揚中で當局では一日も早く配給するやう努めてゐるが臺北市內には來る十八日から、其他の地方では陸揚の關係其他で二十日頃となる豫定であるが其の地方別配給數は左の通り

地方名	四斗樽	二斗樽	瓶詰五升入
臺北	八〇一	四六	一九八
基隆	五〇	一二	六三
宜蘭	一二	六	二二
新竹	三八	三三	三三
臺中	九五	二四	九八
埔里	八	四	二三
嘉義	八二	一〇	一九
臺南	五三	六	七四
高雄	五二	五	五二
屏東	一九	四	二六
澎湖	一一	—	—
臺東	九	—	—
花蓮港	三七	一七	二九

滿洲國をタネに
新手の詐欺
北署で取調中

新興滿洲國をタネにする新手な詐欺師—臺北市下奎府町一丁目四番地許坤龍こと[illegible]（三〇）は本籍中の嘉義市山子頂二六一番地賃金貸商魏永[illegible]に對し新興滿洲國の現在は銀本位であるが將來は金本位になる事必定である、さすれば金はべら棒に騰貴し支那の金をあの地へ持つて行けば巨利を博する事が出來るそれには滿洲國の大官を知つて置かねばならないが幸ひ私は高大身と云ふ大官を知つてゐるので紹介して上げやうと甘言功にだまし込み運動費と稱して八十圓を騙取した他に十數件の同樣手口の詐欺を働いた形跡發見し十三日市內御成町附近を徘徊中を御成町派出所巡査に發見逮捕された、目下北署三河內、李智和兩刑事係で嚴重取調中

臺南西市場の
賣店を改築
明年二月から起工

【臺南電話】阿波稔太郎氏等數名が發起となり臺南西市場構內の賣店營業者を訪ねて市當局の諒解を得て小額賣殘額中より建築費の一部を借入交渉中であるが建坪四百三十坪を四十五軒の賣店に區切るもので建築費一萬三千五百圓の豫算でこの中三分の二に相當する金額を信用組合興信社を經て借入れ一ケ年後には興信社が利子付にして引受け三ケ年間に全部を返濟する計畫で近日中に關係代表者會合の上具體的な打合を行ふことになつてゐるが、建物は總て阿里山材を用ゐ明年二月起工し同年五月から賣店開業の豫定であると

高雄消防講習會終了

【高雄電話】高雄州警察では本月八日から一週間東本組長以下全組員出動して高雄州構內で消防講習を實施中であつたが十四日終了午後五時半から終了式を擧げたが先づ山本署長の訓辭があつて後同署長より終了證書並に講習組員證を授與、一場の訓示があつて閉式した

全島都市對抗
臺北市代表
十七日に出發

十八日から臺南市野球場で開催される全島都市對抗軟式野球大會に臺北市代表として鐵道團が出場することとなつたが一行は十七日午後十時三十分臺北出發の豫定である同チームは臺北軟式野球大會A組に於て優勝せるものでメムバーは大體左の如く決定した

（監督）山口（主將）宮岡（投手）松永、川畑、耳井（捕手）鈴木、西山、大澤（一壘）宮岡（二壘）日笠、枝吉、炊田（三壘）三浦（遊擊）桝谷、吉岡（左翼）宮田、舟越（中堅）濱田（右翼）池田、丹內

臺灣刀で
情婦を斬る
女の心變りから

十二日午後三時四十分頃臺北市下奎府町三丁目三六番地を通行中の市內建成町三丁目二番地高氏嬌（二[illegible]）がその情夫なる市內建成町同番地前科二犯街演漢（三[illegible]）のために鋭利な臺灣刀で斬り倒されたとの報に接し北署防犯係總動員で現場に急行その場に昏倒してゐた被害者を撫濟病院へ搬送治療を加へたが右肩胛部三ヶ所左側腹部二ヶ所左手一ケ所他數ケ所を斬られなかなかの重態である加害者街は即日某所に潛伏中を逮捕されたが取調べの結果三年間から情を通じてゐた女が最近になり他に男を作り冷淡になつたので憤慨してゐるところへ前記時刻に女が他の男をつれて街の家の前を通つた際嫉妬に街を罵詈し嘘を吐いたのを憤り前記下奎府町三丁目三六番地迄追ひかけ右犯行をなしたものである事を自白した

北投公學校開校
三十周年記念式

臺北州七星郡北投公學校では左記の通り開校三十周年記念祝賀會を擧行するが記念事業としてピアノを購入、歴代校長の肖像を揭げ十九日より二十一日まで三日間兒童成績品展覽會を行ふ

△十九日午前祝賀式擧行同午後一時より兒童學藝演習會同午後七時より活動寫眞會
△二十日午前八時より在職中死亡職員在學中死亡兒童の追悼會同午前九時半より兒童保護者同窓生聯合運動會同午後四時[illegible]閉式

宇中會の發會式

臺灣在住の大分縣立宇佐中學校卒業生は今度「宇中會」を創立したが十九日午後五時半から北投の[illegible]クラブで發會式を行ふ（事務は臺北市郵便局監務課因幡氏扱ひ會費三圓）

中山氏送別の尺八演奏

中山勇次郎氏を送別のため竹友會では十六日午後六時から[illegible]で琴古流三曲合奏會を催す來聽を歡迎する由

榮座で日蓮劇
十五日から

目下來臺中の大阪大歌舞伎一座は臺北日蓮信者の勸めにより日蓮劇を十五、十六、十七の三日間に亘り榮座にて上演することとなり每日午後五時から開演入場料は五十錢で信者のみならず一般の觀覽を希望する

硬式庭球延期

全島硬式庭球選手權大會は十三日臺北市南門町の[illegible]銀コートで開催の筈であつたが、前日の雨に祟られてコートの乾き惡く競技不能となり來る十九、二十（土、日）の兩日に延期された

本社工場參觀（十三日）

新竹州竹東小學校兒童三十七名林訓導引率△隘頂公學校婦人會員四十四名同小兒十三名[illegible]氏引率△（十四日）臺北市東園公學校兒童百二十名松岡訓導引率

特別廣告

愈々十五日限り
ダンゼン素晴しい人氣同盟の映畫
トーキー全發聲 火の山
御見逃しなき樣 新世界館

久々待望空の最大巨篇
空の感激・全發聲日本版
地獄の天使
蒲田及川道子大日方傳の
愛の防風林
當十六日ヨリ乞御期待

父仲太郎儀十一月十四日午後二時死亡仕候
追而告別式ハ十五日午後二時ヨリ自宅ニ於テ相營可申候
臺北市龍口町五ノ二三
長男 織田勇一郎
親戚代表 三苫嘉平
友人代表 平松秦藏

漢文臺灣日日新報

排除聯盟遷延策
圖我主張完全貫徹
我代表部方針確立

十二日巴里電。滿洲問題所關聯盟會議引延。或同問題解決遷延策。最初帝府日本代表部。相當關心。然觀調查團派遣之結果。遷延策反使事態紛糾。難以解決。我代表部。於十三日午後會議。熟議結果。鑑於與松岡代表以廣範自由裁量。斷然棄遷延策。不出我主張完全貫徹。或聯盟脫退二途以外。滿洲問題確立今回與聯盟絕緣之重大方針。爲此耶穌誕生祭前。會議想能結末也。

聯盟代表部會
午後三時半再開

十三日巴里電。帝國聯盟代表部會議。十三日午後三時半再開。松岡代表。將滿洲最近事情。杉村聯盟事務次長。關聯盟內部情勢。松平駐英大使。將英國。堀田捷克公使。將北歐諸國情況報告披露。就中松岡代表。昨夜以來。說明日滿最近實情。使列席者深爲感動。結局決定別項遷延策排除重要方針。次作意見書最終的檢討。全部確定。至十八日。將提出聯盟。又松岡代表一行。既至蔣府。即製聲明書。代表部決定如別項構成。審議理事會討議內容。因廣範圍。故於十四日午前十時半續開。午後七時三十五分散會。

代表部構成決定
又設代表會議

十三日巴里電。我代表部。依別項遷延策排除方針。軍部外務爲一險適進。以期無遺憾。決定左記代表部構成。

一、代表附祕書。
二、代表之下。置參與。總務。情報三部。
三、參與部置議長。參與之外。置幹事長、幹事。
四、總務部置文書、電報、會計、儀禮四課。
五、參與部樹計畫。總務部司事務。
六、右人選。

參與部議長。佐藤大使。
兼任參與。矢田瑞西公使。澤田帝國事務局長。堀田捷克公使。建川中將。森田少將。洪大佐。
幹事長。澤田帝國事務局長。
幹事。石原大佐。土橋中佐及參事官。書記官級外交官。
總務局長。澤田事務局長。
情報部長。伊藤帝國事務局次長。

又此外設代表會議。松岡。長岡。佐藤。三代表。松平吉田兩大使。澤田事務局長。伊藤次長。堀田公使。建川中將參加。以事根本策之討議云。

聯盟議事放送
受信試驗

十四日東京電。聯盟理事會議事放送受信試驗。十四日午前六時半起三十分。在若視受信所舉行。放送由横山氏外一名當之。內容概知。感度微弱。漸次要明瞭。

中外要電
使劉珍年移駐襄陽

在漢口蔣介石氏。二十日同地發。將總司令部。移轉江西省南昌。督勵同省共匪討伐。又蔣介石使劉珍年自山東。移駐湖北西北部襄陽地方。電命劉珍年。使其至十七日頃來漢。

學良視察杭州戰跡

張學良乘自家用飛行機。自漢口發。午後二時抵杭州。卽視察前回事件。被我空爆戰跡。二時半入宿舍。宋子文亦於午後五時到著。會談至八時。

岡原枝隊殲滅敵軍

軍部發表。張玉亭軍踞居富拉爾基以西。頑强抵抗遺我進擊。拾哥爾雞。後哥爾案陣。潰走於朱家崗方面。岡原枝隊前進。殲滅哥羅附近五百名之敵。占領虎爾虎拉附近。與之呼應。與第一線部隊飛行機協力。在後哥爾激戰結果。因占據之。追擊敗走軍。

不時著機
十四日歸還

飛行聯隊偵察機計十三機。演習終了後。十三早。參加於新竹市空中分列式。其中僅八八偵察機。留在臺北。殘餘十二機。各就歸途。然而安井軍曹操縱之戰鬪機。同日午前十一時。忽因機械故障。在臺中州北斗郡砂山海岸。不時著陸。操縱者無事。機體急依應援隊員之手修理。十四日午前九時。修理完畢。離陸歸去。其他十一機。同日午後三時。前後飛抵屏東飛行場云。

時評

○聯盟議滿洲國。結局非採靜觀主義。不特別無妙策。且將來萬一所料不中。不免認識不足之譏。而自失其威信矣。

○美國撤廢禁酒法。國庫可收十五億弗。以救濟失業者。振興不景氣。羅斯福君。將來行之。確爲世界一救星。法不合時。得謂善乎。

○福州布疋。上海來十七圓。本邦入十二圓。米一俵。臺灣配十圓。他處入十二圓。車油一箱。外國來十四圓二。臺灣配十一圓半。不顧國際。漫然抵制。何愚之甚也。

○抗日會分子。多受英美人賂。富則利已稀少。虧人至多。不倡自作自給。自給自足。徒爲淵敺魚。爲叢敺爵耳。

○英爲印度。荷爲印度。及錫蘭。協議制限出口茶。臺灣一二年來失色之包種茶。不能無販路金融之憂。當局當業。何以防遏之。或別開生面。以補救之。

○臺北州。高橋元知事時。調查州政。可謂精詳。是後實行有幾。臺北市。設市政調查會。彷彿依樣。他日能著實績。澤被市民幸甚。

○北港郡。選十六部落。獎勵建模範村。其宗旨在精神耶。在物質耶。抑兼二者耶。必各部落。自有創設之人。堅忍不拔。加以犧牲精神。斯可矣。

○歐行校長。猶復上抗。以期僥倖。民性墮矣。良心死矣。是眞不可救藥者。

去十日午前十時起。開役員會。議決左記事項。即一、寄穀保管料金。每袋自今改定三錢。二、以穀爲擔保。貸與假渡金之日步利子。改從來三錢二厘。爲二錢二厘。三、增募組合員。

中部產米
標準決定

督府米穀檢查所。對二期中部產蓬萊糙米。丸糯糙米檢查標準米。決定如左

蓬萊糙米

等級	品種名	採集作成所
一等	嘉中六十五號	豐原出張所
二等	同上	同上
三等	同上	彰化出張所
三等	晚二號	臺中出張所
四等	嘉中六十五號	彰化出張所

丸糯糙米

等級	品種名	採集作成所
一等	嘉中糯三五號	臺中出張所
二等	鶴卵糯	同上
三等	鶴卵糯	同上
四等	嘉中糯三五號	同上

長官一行
巡角板山
十四日出礦坑

平塚長官。既參觀新竹觀兵式。欲往角板山。由內海知事。慶谷警務部長引導。臨自動車赴桃園。在大溪轉乘臺車。一路向角板山。午後六時半抵貴賓館。翌十四日。一行六時起床。七時出貴賓館。乘轎經蕃地。至佐久間總督紀念碑前。聽取內海知事說明討蕃當時之情形。次巡角板山交易所。由是至蕃屋。聽聞蕃人搗餅謠。視察機織。蕃草作業。在蕃童教育所。視察授業後在同所前。引見蕃人約三百名。爲之訓詞。惠與土產品。次以臺車于十時半到三井工場。零時半抵大溪午膳後。引見中田商工會長等。然後赴桃園。是日午後五時半。投宿出礦坑。十五日視察油田。

高雄長糯多混粳米
將繁殖改良種子
按至十年一般普及

高雄州下出產丸糯。混入粳米較少。而于長糯。則乡混入。甚至有二成以上者。故于內地市場。殆不認有商品價值。然米。因本島人向來習慣。正月甜粿。要混入粳米。係是農家。對糯米混入粳米。不甚關心。高雄州農會。引以爲憾。爰自昭和七年度。著手糯米改良事業。于第一期作。採取原々種子。其法以一穗于三處選種。本年一期作所採取。供爲八年度一期作原種田。本年一期作丸糯長糯。均爲採取原穗。而爲八年二期作原種田。如此爲第一回原種繁殖。更對共同秧苗組合。配付原種而組合再作繁殖田。俾生產農家所要量。而普及于一般。然若照此方法。非至昭和十年。一般不能普及改良種子。殊遠不及待。雖有想及拔穗。唯不能識別。副經農事試驗場。只鹽水選種法。試驗結果。而得粳糯識別法。雖非完全。而確能得至九成純良米。該鹽水選法。稍比重而分離粳糯。自八年一期作。各支會于栗種檢查時實行此方法云。

瀛社例會

瀛社月例會。如所豫定。經去十三日午後二時。假萬華三仙樓開催。出席者三十餘名。是日因汐止灘音吟社開擊鉢吟。一部分社員。多往赴會。故席上頗形寂寞。詩題孤雁。七絕六魚韻。得詩七十首。六時半榜發晚餐。分呈賞品而散。

大園信購組
新決議事項

桃園郡大園信購販賣組合

三巨頭會議
決定時局收拾大綱

十四日漢口電。漢口張學良。蔣介石。宋子文之三巨頭會議結果。決定大綱如左。

一、北華大局收拾及滿洲國境地方與日滿之對策。一委學良以全權。
二、義勇軍救濟。採用何應欽之案。支給月額五十萬乃至百萬元。與以積極的援助。
三、近將開會之第三次全體會議提案。以共匪討伐及對日滿問題爲中心。避一般政治問題之討議。
四、行政院長。宋子文代行之。使洋行中汪兆銘歸任[illegible]

西螺定期
保甲會議

西螺街定期保甲會議。去十一日午後三十分。有保正十二名。甲長百二十名出席。全部之中。欠席二名。遲刻六名。臨席警官有分室河田巡查部長。尼子、福川、林、廖各巡查。及街長廖重光氏。同時會長。述開會辭。並協議事項。尼子氏注意事項。街長講話。河田部長訓示。五時閉會。一、保甲經常費豫算件。二、各保戶數查定件。三、國旗欠缺者宜購買。四、軒下整頓。五、門牌標札製新。六、道路界標保護。七、愛護院逐月寄附金完納。八、道路修繕。九、預防作業。柴架豚舍清潔。十、街路牛車直通禁止。十一、牛車道路分左右畔通行。十二、勵車各指定通行之件。十三、野犬撲殺掛牌之件。十四、戶稅督勵。二十五日限期注意之件。十五、護岸保護。以上。

籌修正火山碧雲寺
先興工開自動車路
完成時添一溫泉勝地

今川臺南州知事。前頃爲阿里山國立公園編入地域踏查。至關子嶺玉枕山。見一古廟。頹廢堪憐。是廟乃正火山碧雲寺。建自嘉慶年間。旁有水火同源穴。一番風光明媚。不啻仙境。今川知事遂與番社庄。磋商開鑿自動車路。而共開鑿費。由州負擔。而實地開拓建設費豫算二萬五千圓。由番社庄長陳按察。及信用組合長鄭注江二氏。提倡募集寄附。並欲重修碧雲寺。爲遊客之休憩所。是地在仙草埔南端。約四粁里。現已著手工事。將來完成時。又添島內一溫泉勝地云。

千山丸救助
臨時電話
與本船開通

既報瑞芳庄焿子寮灣內坐礁之大連汽船會社所屬之千山丸(二千七百七十五噸)有救金瓜石鑛山所有之職行二千二百餘噸。借[illegible]

柑子瀨迎神

瑞芳庄柑子瀨部落年安繞境。十五日迎臺北府城隍到瑞。聞其捐金。均應人口醵出。男一丁各參拾錢女一口各拾錢也。

北港壯丁
早起掃除
以爲街衆模範

北港郡警察課直轄者番爲鍛鍊壯丁團員體育。並期街衆衛生思想向上起見。以北港壯丁團員八十名。組織早起會。月九日起。每朝在郡役所集合。先赴朝天宮。一同禮拜。次掃除該廟前埕。向北港一週任意而掃。一般街衆。聞此皆感覺早起云。

盜基隆公質
犯人就捕
贓品隱在岩窟

去月八日夜。至九日早。基隆市義重町公設質舖。失去貴金物類二十七件。百八十六點。入質價格千三百二十圓。時價約四千五百圓。基隆署努力搜查。亙一箇月。終竟得於去十三日夜十一時。由齋藤刑事部長。指揮平野、森。李三刑事。逮捕犯人。查該事件發覺原因。爲最近市內。有持腕環。金表練求售之人。事入平野、森兩刑事之耳。銳意搜查。結果。果被砂爲此案之元犯人。乃于去十三日午後十一時。捕之到案。[illegible]

寄贈明信片
于演習軍人

新竹州職員有志並竹市在鄉軍。者番乘演習軍宿竹之機。去十二日。以新竹市風景之明信片三千六百餘張。對軍人每一名各贈一枚。

炭鑛夫跌斃

大溪街三層炭鑛夫張水源年二十四。去十一日下午四時半。自烏塗窟炭坑內步出路上。欲跳入載炭臺車。失足跌倒車外。挾坑內鐵枕。起腦振盪斃命。

歐打即死

臺北州淡水郡淡水街竿蓁林百九十七番地俳優張九年三十。去十二日午後三時過。在同郡八里庄大八甲堂哨船頭天后宮廟庭。忽被同業瀧同地黃[illegible]年十九。[illegible]年二十。[illegible]

惡婦傷人
服藥賠罪息事

既報蘇澳庄蘇澳字南方澳後埤無番地。林阿水之妻廖氏。月前向蘇澳獸肉商翁添記之婦人余阿寶。賒去豚肉五角。前日阿寶往索該款。廖氏以阿寶於舊七月中。欠許兌豚肉爽約。妨害其臨時。無從講賈。故意刁難。阿寶責之。被用棒毆傷額部及顏面一節。其後被害者。即向郡警察課。提出傷害告訴。廖氏聞之大驚。遂託林南方澳保正。出爲和解。支出十二圓。向阿寶謝罪息事云。

臺中一中不祥事件
由學校處分終結
退學兩名停學十數名

就去十月十日。在臺中一中校所突發之同校生徒間傷害案。其後學校。州教育課。警務部高等課。臺中署等。集關係生徒全部。詳聽事件發端至傷害等事情。臺中署調查之書類一件。去五日。送檢察局。同局、臺中州、學校、總督府等協議結果。決定由學校處分終結。吉川校長。於兩三日前。對關係生徒全部父兄。或保證人。促其於十四早。到學校。對關係生徒。由父兄及保證人立會。嚴重訓戒後。對揮削鉛筆用小刀向五年生白金泉。年十九。同楊燈承。年十九。同蔡甚提。年二十二。加以傷害之三年生大竹德爾。年十七。及蔡德祥。年二十一。兩名。付退學處分。對白金泉外十數名。處以停學。其他要謹慎。而對事件當時。表面上毫無關係之蔡德祥。年二十一。處分退學者。蓋因彼在暗中活躍。致惹出該事件。爲

其元兇。詳細調查結果始知云。

盜賣花樟
買者不知釋放

去十一日東勢郡刑事。一行數名。捕二人到大甲郡大甲分室。得當分室警官後援。開始活動。更捕獲拾數名審問。查其原因。右二人係在東勢角。竊取某會社花樟。賣於大甲街巧朝賀榮交外數名。然察因不知花樟是盜物。得當局寬宥。全部釋放歸家云。

不正量衡
土壠間受取調

臺中市新富町五丁目。土壠間業張木。日昨被大屯郡檢舉。現尚在續行取調中。聞向大屯郡管內業個。糴粟用不正量衡。詐欺斤量。被害金額不尠云。

羅東

監查期定

羅東郡役所。定自來十七日迄至十九日。三日間。欲監查羅東街役場之行政事務。又三星五結及多山各庄役場。目前經監查完畢。

出演氏名

羅東郡下公學校兒童。青年教習生。青年團員及國語講習生凡五十餘名。日前在羅東小學校講堂。開國語演習會。是日有梅谷郡守及陳街長等多數臨席。由各小公學校長等爲審查員。選拔優良者七名。定來二十日。參加于基隆市第一公學校。開催之臺北州國語演習會。而羅東郡下。出演者氏名如左。

▲北成。陳炎泉(講習生)。▲羅東。林陳春及廖、阿添(公學六年)。▲多山。一浮滿及黃日春(教習生)。▲羅東。張等淵及翁氏阿恩(青年團)。以上之出演者。定來十九日午前八時二十四分。羅東驛發之列車。欲赴基隆云。

大甲

復舊開行

既報清水大甲間之乘合自動車。因修大甲溪底路橋工事。業去八日。全部告竣。車而復舊開行云。

舉上棟式

東勢郡大茅埔發警察官吏派出所。由庄民發起寄附金三千百圓新築該廳。擬從前月下旬著手該工事以來。成有七八分。至去五日。舉上棟式。是時郡宮本警察課長。戶塚行政主任。暨地方有志多數臨式。

表彰祝賀

東勢郡大茅埔公學校長朱阿以氏。此回受臺灣教育會長之表彰。而當街諸父兄有志。深引爲榮。發起開祝賀會等。去九日午後五時頃。開於東勢公會堂。甚呈盛況。

贈匾紀念

大甲郡沙鹿公學校准訓導周長榮氏。自執教於該校以來。已勤續有十五週年。中受其薰陶者。頗多其人。該地人士李占察。李定明。外諸同志。貴氏素性忠厚。教導有方。雖向來受當局之表彰。而先創製一匾額曰「熏陶莪菁」往贈。以垂永紀。玉下受表彰時。另擬盛祝賀會祝之云。

服藥和解

二十日前。大甲郡沙鹿庄鹿寮農夫陳淡論者。因以田畔些故。擊傷同地同陳九鬻。致人事不省一案。曾誌本報。去十二日。雙方均被召往臺中檢察局。爲服藥和解息事。

佛堂學祭

大甲郡沙鹿天元佛堂。去十二日。水官大帝誕辰。該堂例舉平安祭。是日各部落。善信男女。多往禮懇禱佛。而同地顯川尙堂。亦舉同祭。

暴風來襲

去十一夜。忽黑雲蔽空。飛土迷天。季節風驟烈。大甲郡下之草屋舖被壓及農產物。花木等類。被爲折損甚多云。

竹山

通俗音樂

竹山郡向陽會支會主催。訂來十九日。午後七時起。於竹山新舞臺。開小公學校。青年團。本島人管絃樂團。聯合通俗音樂會。出演種目。即尺八。琴。洋樂。本島樂。歌樂。新舞踊。踏舞。管絃樂各種。現由草間視學以下。熱誠奔走中。

武射擊會

竹山郡警察職員。並在鄉軍人竹山支會。聯合射擊會。擬來十九日。利用土曜。欲在竹山北面。鯉魚堀舉行。聞今年異例年。有志而外。婦人亦可參加射擊云。

檢閱先聲

竹山郡下聯合壯丁團之檢閱。擬來二十二日。午前八時起。開於竹山小學校廣場。目下各

詩壇

瑞芳山中　天隨　久保得二
崎嶇一路繞荒岡。偶彀輿人汗似漿。
但是絕巔斜照早。西風忽遞野花香。

次韻　雲貞　王少濤
竹杖扶登海上岡。幽探古洞帮瓊漿。
尖花映水紅如許。英若當風百合香。

陪天隨博士遊萊洞　王少濤
天風浩々海灘々。秋入蓬萊樹木凋。
千里目窮青一色。白雲飛盡見盤鵰。

○　李碩卿
耳邊似聽雨蕭々。洞外秋深木未凋。
我獨馬肥猶撫髀。挽弓何處射飛鵰。

○　高重熙
漫山秋色入滿瀟。海角蒼榕未見凋。
底處洞中無一物。盤飛空際有鳴鵰。

○　久保得二
西風極浦晚蕭々。草樹南荒亦易凋。
看取積陰生殺氣。海邊沙磧有盤鵰。

廣告
皮膚病黴毒專門（外來入院）
醫學士　大栗巖
臺北市新起町一ノ七（電話六五〇）
高產婦人科醫院
臺北永樂町（電三三八）入院隨時
醫院附產婆講習所・產婆看護婦[illegible]

登錄商標
味の素（あぢのもと）
（登錄商標）
琴音清越、非知音者固不能辨其妙、惟羹中用味の素、則不論何人、皆知其美也、
近有假貨頗多請認明眞商標
宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店